

道東自動車道 トマム（P C上部工）工事

設 計 図

（橋 梁 工）

中トマム鷗川橋

下部工

令和 7 年 4 月

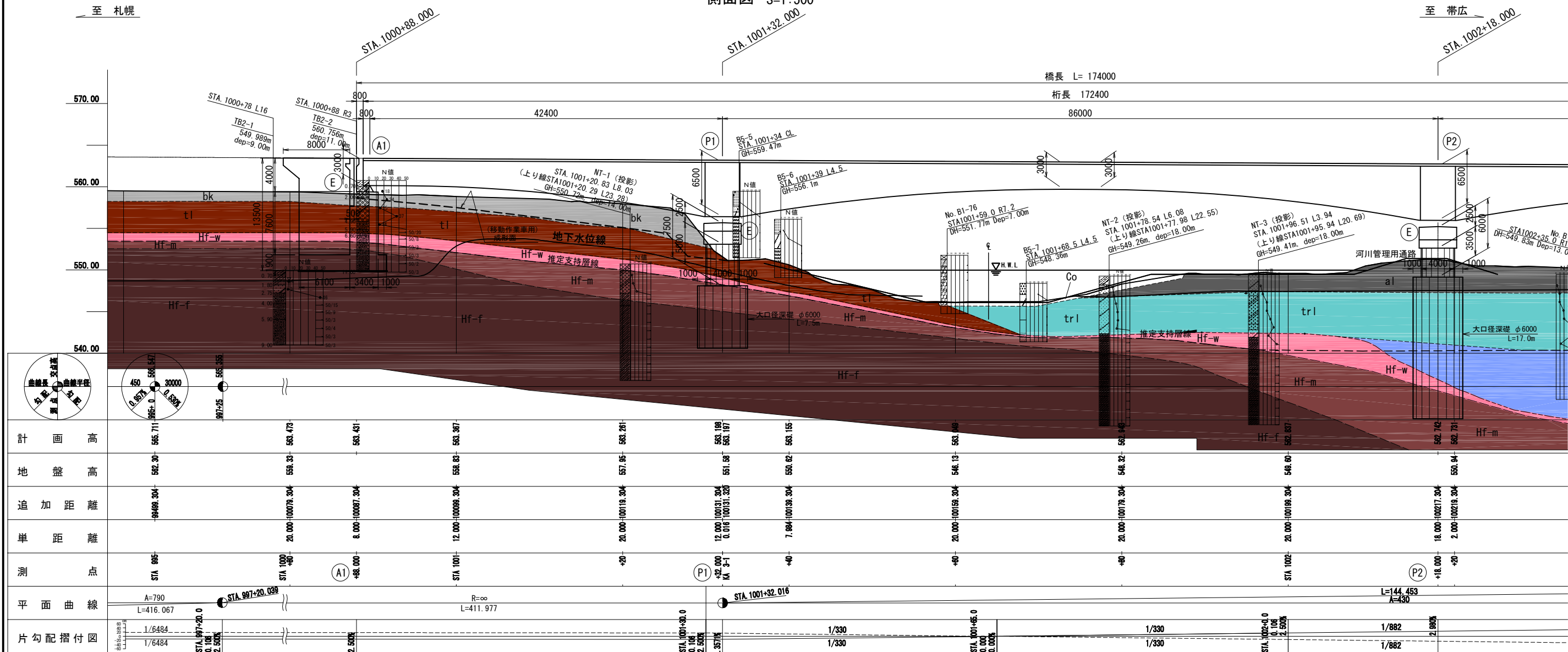
東日本高速道路株式会社
北海道支社 帯広工事事務所

下部工数量総括表(上部工施工分)

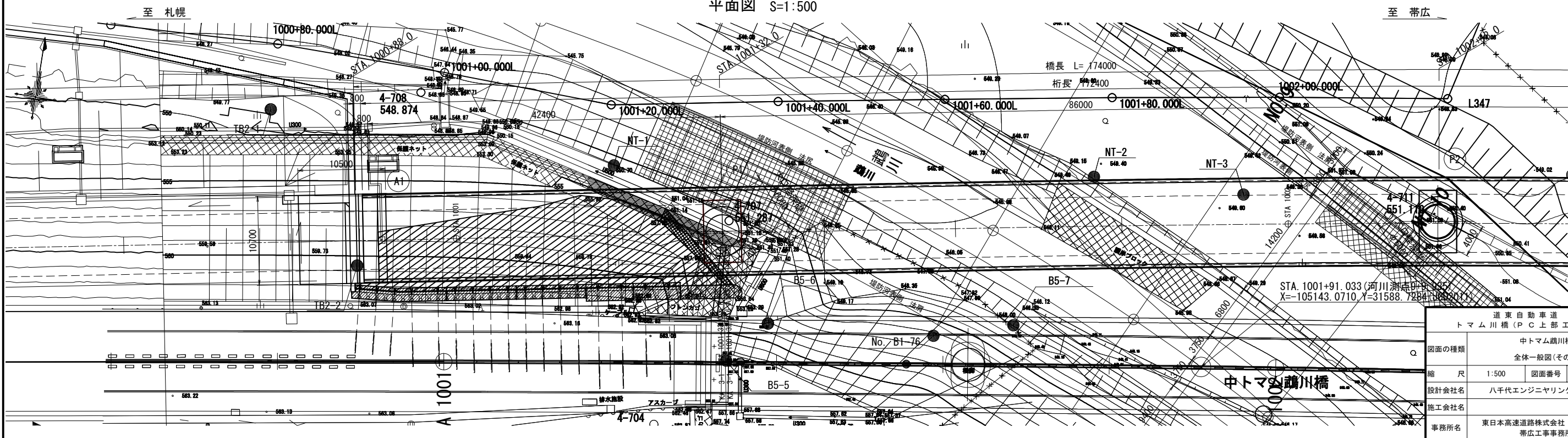
項 目	種 別		区 分		単位	A1橋台	P1橋脚	P2橋脚	A2橋台	合計	摘 要	
コンクリート	A1-3		躯体		m ³	75.8	145.6	127.0	84.6	433.0	σck=30N/mm2	
	A1-4		壁高欄		〃	2.9			5.3	8.2	〃	
型わく	C				m ²	190.8	140.9	122.4	189.2	643.3		
鉄 筋	A	躯体 壁高欄	D13	t	0.150				0.229	0.379	SD345	
			D16～D25	〃	0.757	6.402	5.194	0.863	13.216	〃		
			D29～D32	〃		4.803	4.803		9.606	〃		
			D35	〃		1.503	1.503		3.006	〃		
			D38	〃		8.073	8.073		16.146	〃		
			計	〃	0.907	20.781	19.573	1.092	42.353	〃		
	A(E)	躯体 壁高欄	D13	t	0.359				0.655	1.014	SD345(エポキシ樹脂塗装鉄筋)	
			D16～D25	〃	1.481			1.738	3.219	〃		
			D29～D32	〃				3.878	3.878	〃		
			D38	〃	2.038				2.038	〃		
			計	〃	3.878	0.000	0.000	6.271	10.149	〃		
	B	躯体	D13	〃						0.000	〃	
			D16～D25	〃	0.679			0.678	1.357	〃		
			D29～D32	〃					0.000	〃		
			D35	〃					0.000	〃		
			D38	〃	0.656				0.656	〃		
			D51	〃					0.000	〃		
		計	〃	1.335	0.000	0.000	0.678	2.013	〃			
		機械式継手	躯体	D22	箇所	71			71	142	〃	
				D38	〃	31				31	〃	
				計	〃	102	0	0	71	173	〃	
	B(E)			躯体	D13	〃						0.000
		D16～D25	〃							0.000	〃	
		D29～D32	〃							0.000	〃	
		D35	〃							0.000	〃	
		D38	〃							0.000	〃	
		D51	〃							0.000	〃	
		計	〃		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	〃		
	B(H)	躯体	D13	〃							0.000	SD490
			D16～D25	〃							0.000	〃
			D29～D32	〃							0.000	〃
			D35	〃							0.000	〃
			D38	〃							0.000	〃
			D51	〃							0.000	〃
			計	〃	0.000	7.187	0.000	0.000	7.187	〃		
		機械式継手	躯体	D51	箇所		108				108	〃
計				〃	0	108	0	0	108	〃		
C				躯体	D29～D32	〃		2.880	2.880		5.760	〃
					計	〃	0.000	2.880	2.880	0.000	5.760	〃
	機械式鉄筋定着	躯体	D32	〃		96	96		192	〃		
計			〃	0	96	96	0	192	〃			
C(E)			躯体	D16～D25	〃	0.259			0.258	0.517	〃	
	計	〃		0.259	0.000	0.000	0.258	0.517	〃			
	機械式鉄筋定着	躯体	D19	箇所	132			132	264	〃		
			計	〃	132	0	0	132	264	〃		

中トマム鵡川橋 全体一般図(その1)

側面図 S=1:500

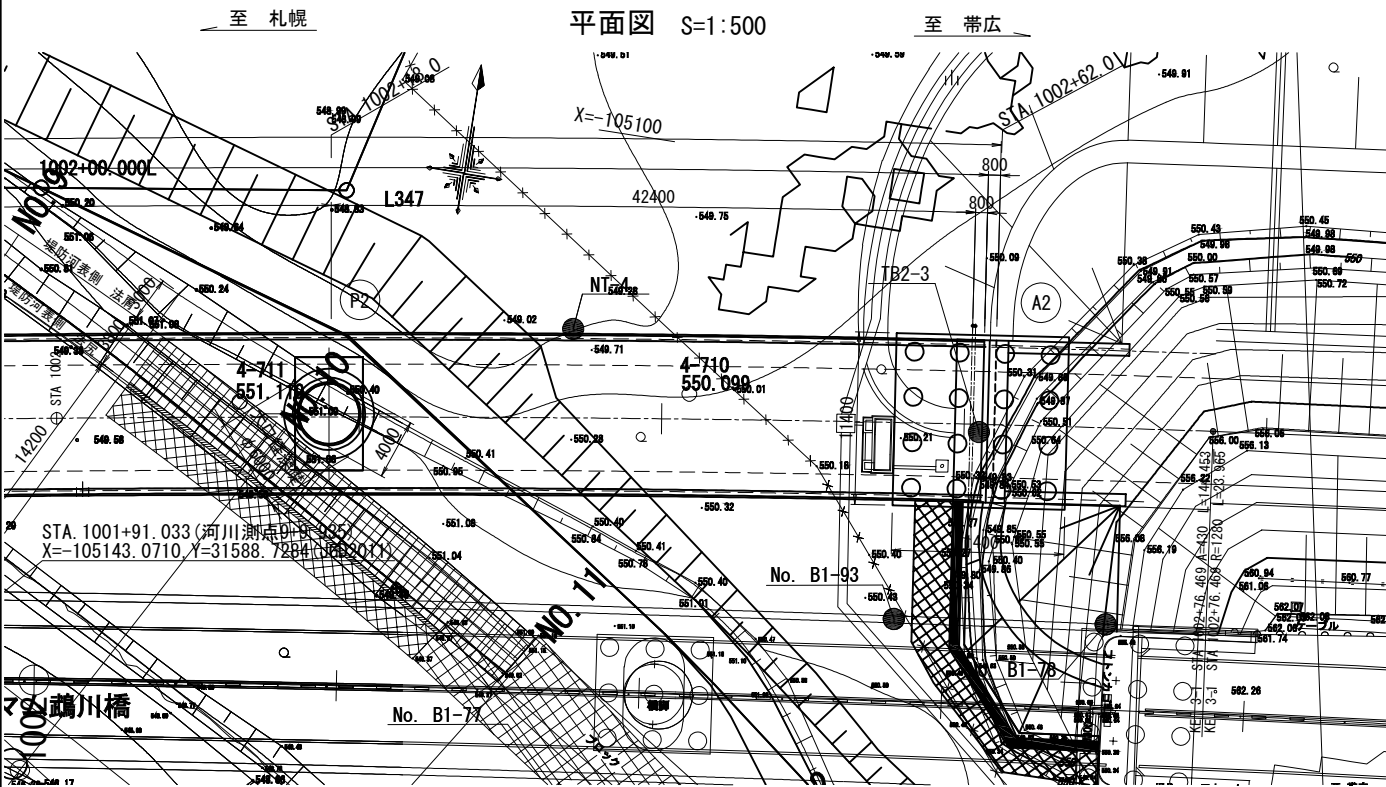
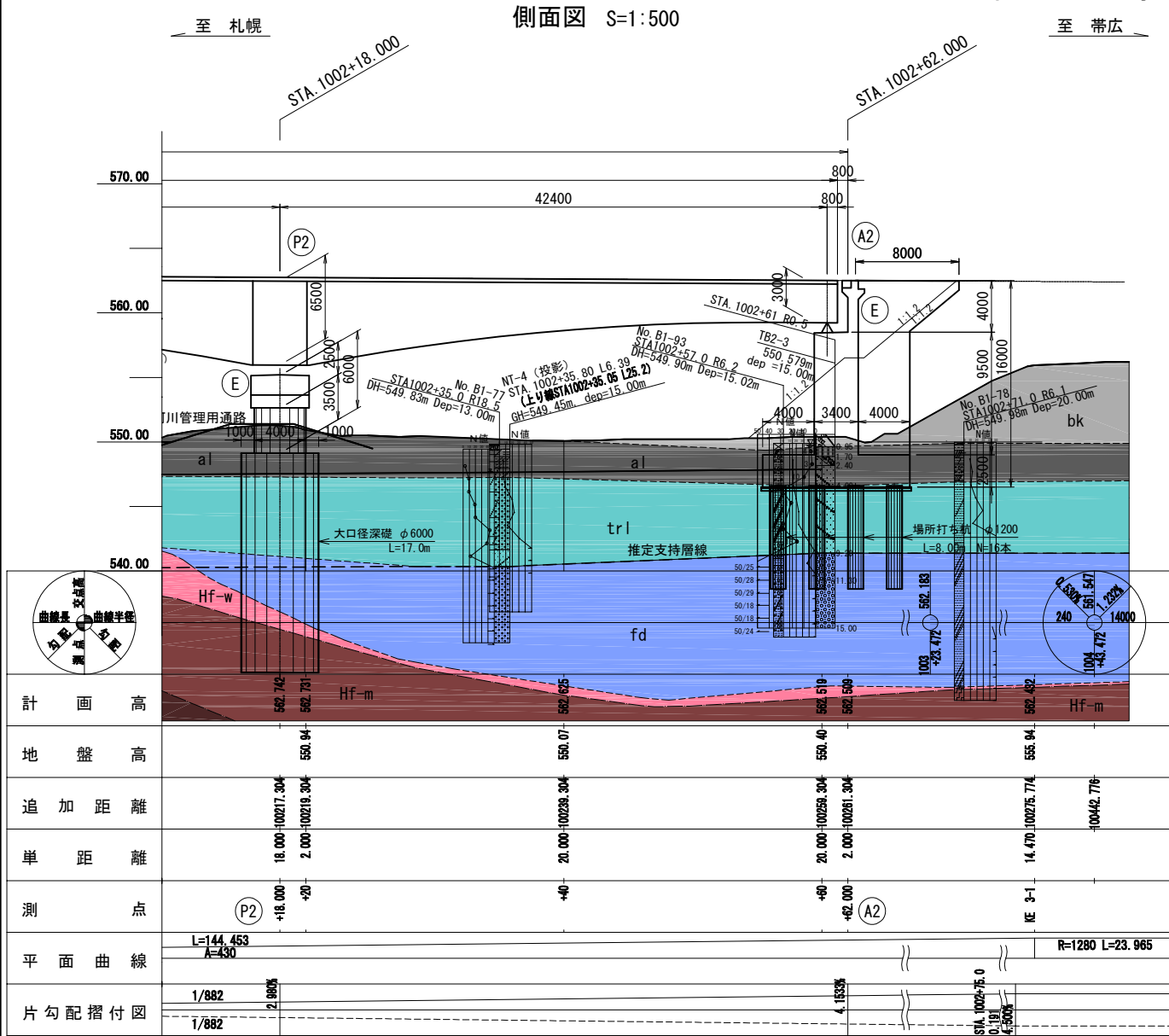


平面図 S=1:500



道東自動車道 トマム川橋 (P.C.上部工) 工事	
図面の種類	中トマム鵡川橋 全体一般図(その1)
縮尺	1:500 図面番号 2 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所

中トマム鵡川橋 全体一般図(その2)



設 計 条 件

設 計 条 件				
橋 長	174.000 m	桁 長	172.400 m	
道 路 規 格	第1種 2 級 B 規格 設計速度 V =100 km/h			
荷 重	B 活 荷 重			
形 式	P C3径間連続箱桁橋			
支 間	42.400+86.000+42.400 m			
有 効 幅 員	10.060 m			
斜 角	A1 90° 00' 00" A2 90° 00' 00"			
平 面 線 形	R= ∞ ～ A= 430			
横 断 勾 配	<u>2.500%</u> ～ <u>4.153%</u>			
縦 断 勾 配	<u>0.530%</u>			
設 計 震 度	Ⅰ 種地盤 kh = Cz・kho = 0.85 × 0.20 = 0.17 Ⅱ 種地盤 kh = Cz・kho = 0.85 × 0.25 = 0.21			
設計基準強度	上 部 工	コンクリート	σck= 40 N/mm2 σck= 30 N/mm2 (壁高欄)	
		鉄 筋	SD345・SD490	
		P C 鋼 材	12S15.2 SWPR7BL	
			19S15.2 SWPR7BL	
			12S28.6S SWPR19L	
	下 部 工	コンクリート	σck= 30 N/mm2 [躯体] σck= 24 N/mm2 [底版]	
		鉄 筋	SD345・SD490	
		基 礎 工	コンクリート	σck= 24 N/mm2
			鉄 筋	SD345
			基礎構造	A1: 直接基礎 P1: 大口径深礎 P2: 大口径深礎 A2: 場所打ち杭 φ1200 16本
適用示方書 道路橋示方書・同解説(平成29年11月) 設計要領第二集(平成28年8月)				

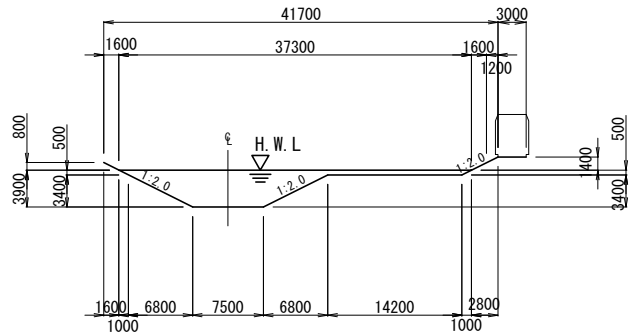
凡 例

地層名	記号	地質構成
盛土	bk	礫・砂・シルト・粘土
現河床堆積物・ 氾濫原堆積物	al	円礫・砂
崖錐堆積物	tl	礫質土、礫混り粘土
低位(沖積) 段丘堆積物	trl	礫・砂・粘性土
古期扇状地堆積物	fd	角礫・砂・粘性土
日高類層群 ホルンフェルス	Hf-w	ホルンフェルス(強風化)
	Hf-m	ホルンフェルス(中風化)
	Hf-f	ホルンフェルス(弱〜未風化)

交 差 条 件

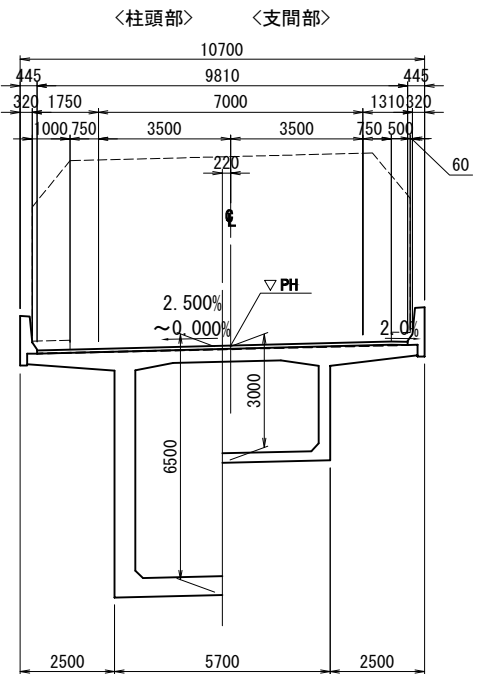
計画河川断面 S=1:800

一級河川鵡川
Q=200m³/sec

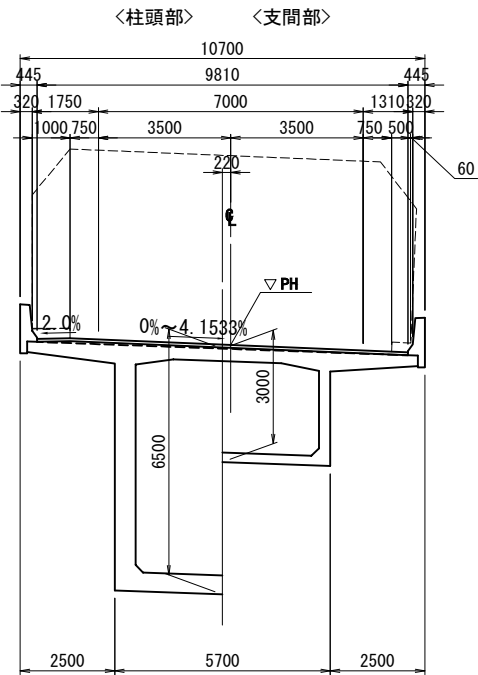


上部工断面図 S=1:200

Ⅱ期線
A1橋台~SRA1001+65.0

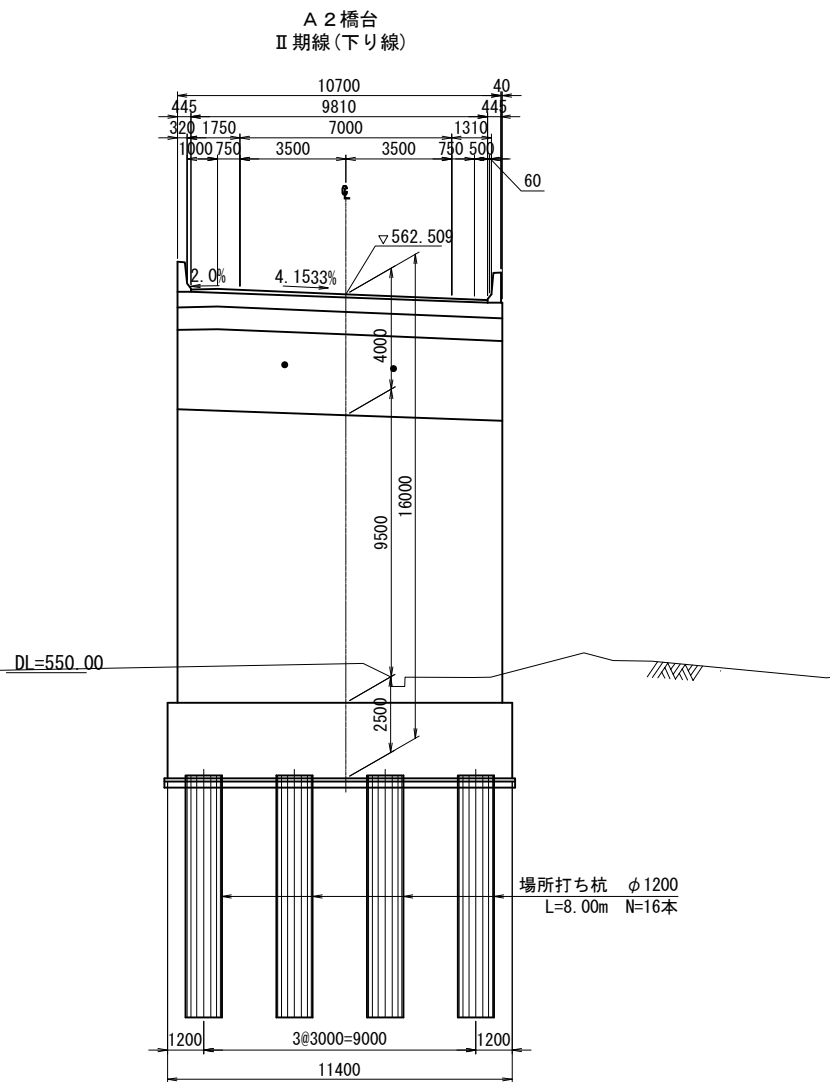
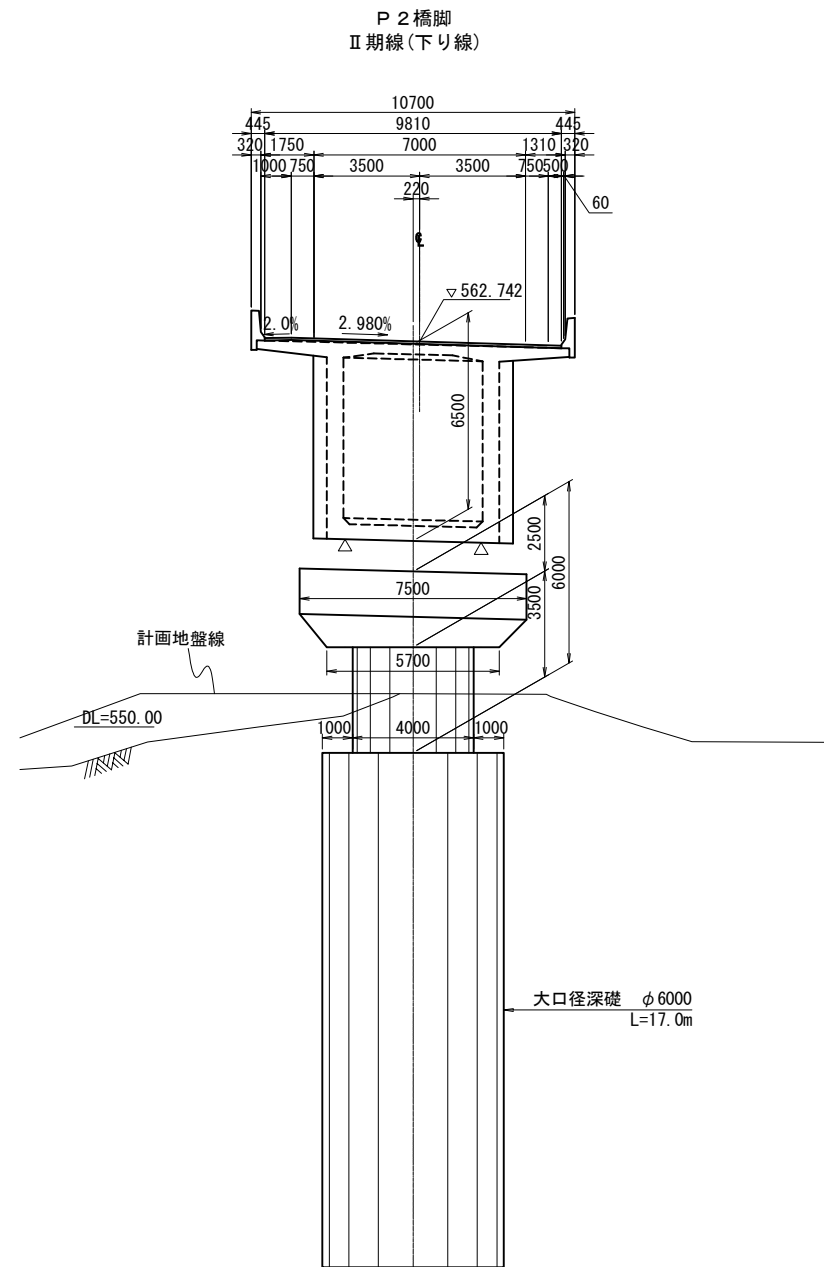
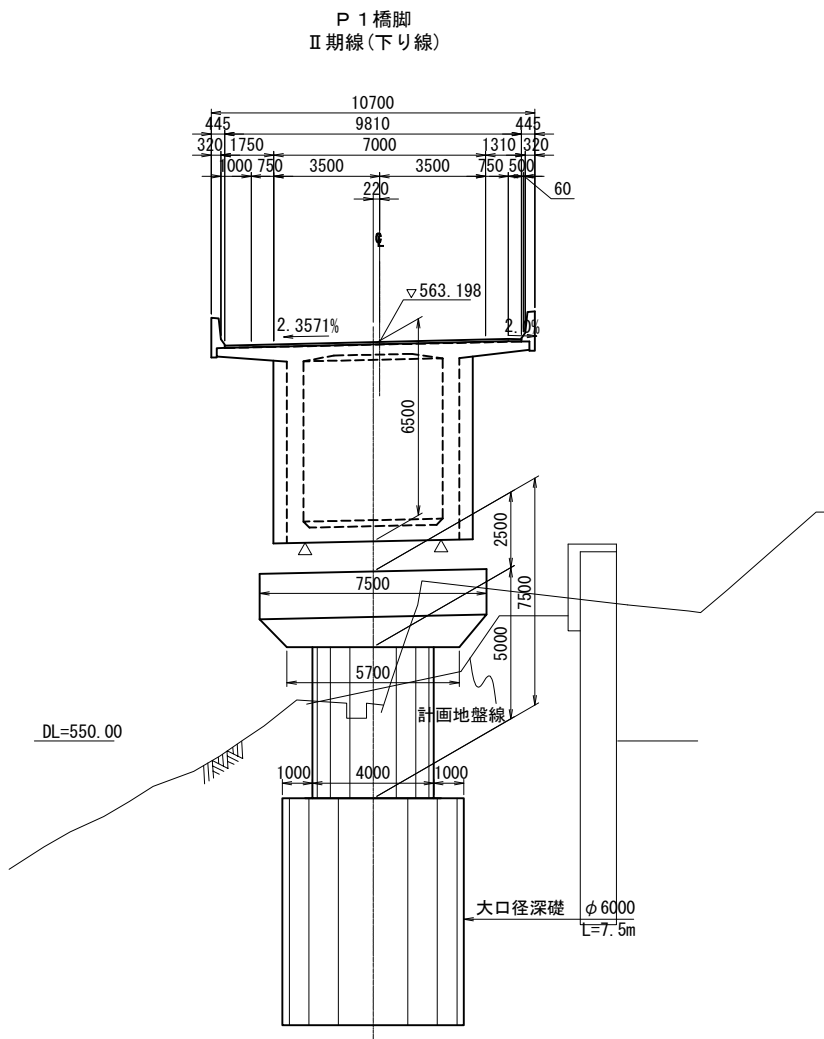
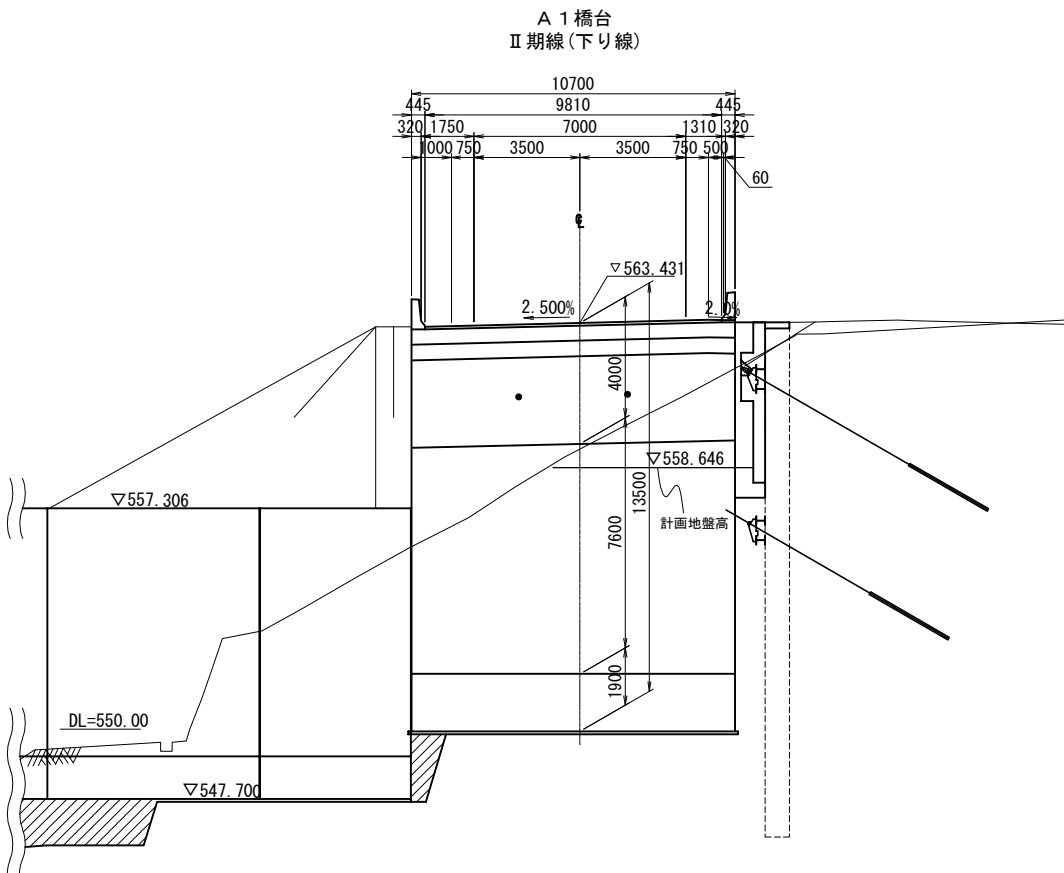


STA1001+65~A2橋台

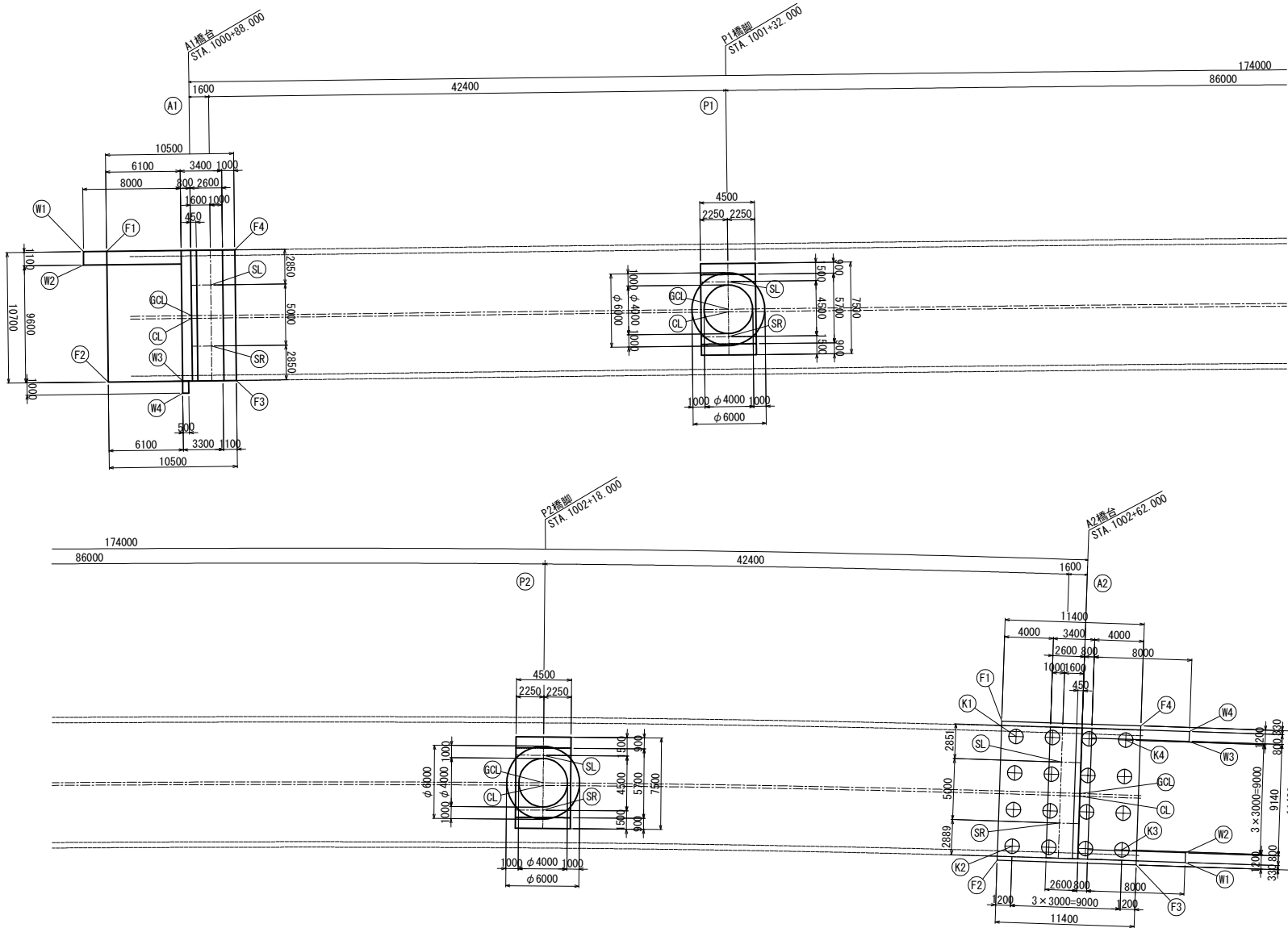


道 東 自 動 車 道 トマム川橋 (P C 上 部 工) エ 事			
図面の種類	中トマム鵡川橋 全体一般図(その2)		
縮 尺	図示	図面番号	3 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

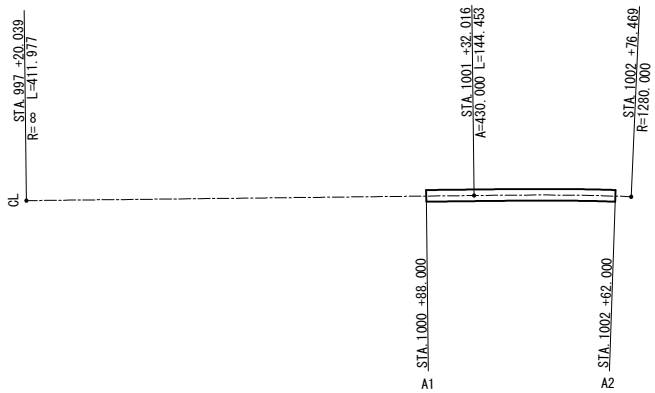
下部工断面図



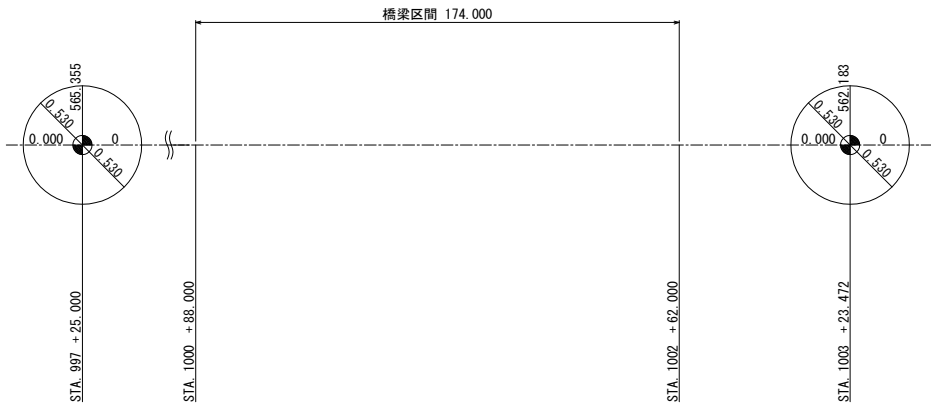
道東自動車道 トマム川橋(P.C上部工)工事			
図面の種類	中トマム鵲川橋		
	全体一般図(その3)		
縮尺	1:250	図面番号	4 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



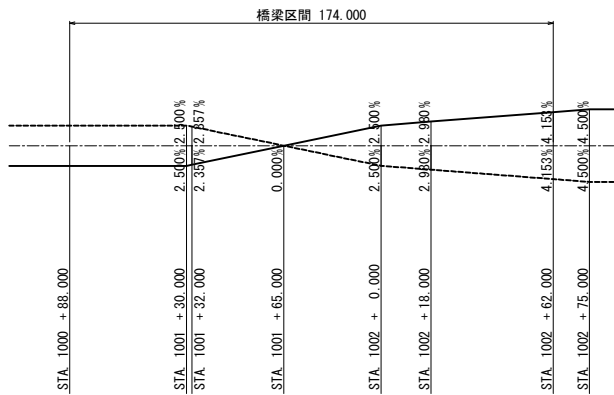
平面線形



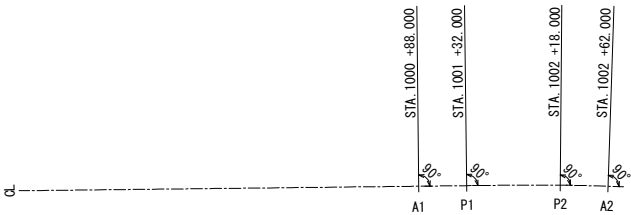
縦断線形



横断線形



ピア設定方法



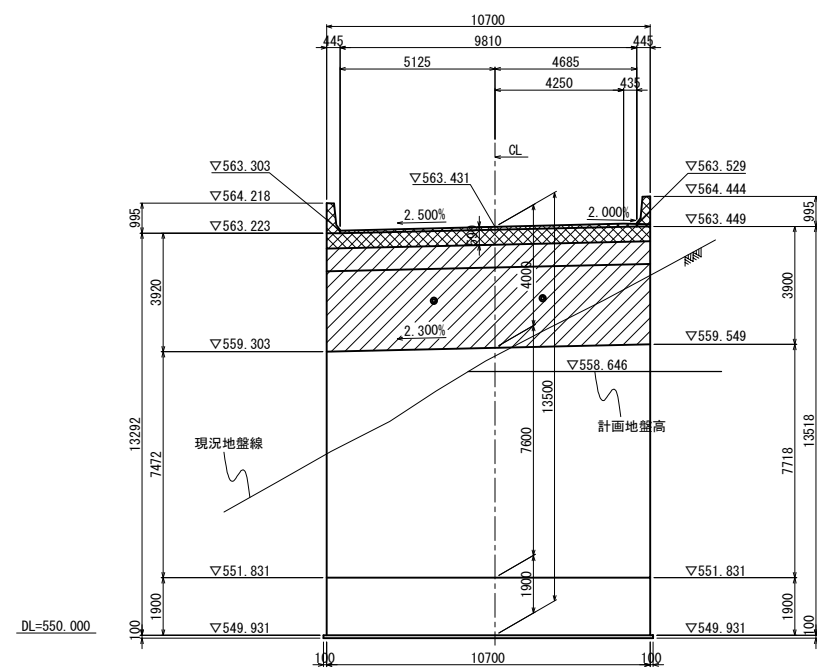
※ 全ての下部工設置方向は、CLに対し90°とする。

下部工座標値

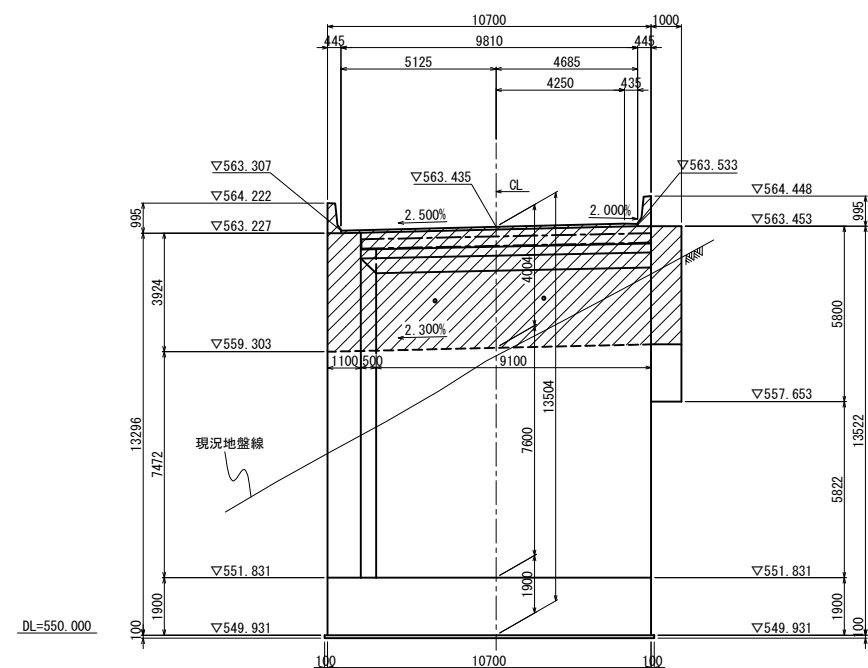
位置	番号	A1		P1		P2		A2	
		X	Y	X	Y	X	Y	X	Y
道路中心	CL	-105143.9241	31486.0893	-105136.1627	31529.3994	-105121.5573	31614.1486	-105115.1844	31657.6833
構造物中心	GCL	-105143.7076	31486.0505	-105135.9462	31529.3606	-105121.3401	31614.1141	-105114.9663	31657.6545
	SL	-105140.9646	31487.1845	-105133.7315	31528.9637	-105119.1178	31613.7615	-105112.6988	31655.7403
支承中心	SR	-105145.8862	31488.0664	-105138.1609	31529.7575	-105123.5623	31614.4666	-105117.6556	31656.3966
	F1	-105139.6586	31478.3150	-	-	-	-	-105110.2017	31650.3660
フーチング	F2	-105150.1908	31480.2024	-	-	-	-	-105121.5031	31651.8623
	F3	-105148.3387	31490.5378	-	-	-	-	-105120.0068	31663.1637
	F4	-105137.8065	31488.6504	-	-	-	-	-105108.7054	31661.6674
	W1	-105139.9938	31476.4448	-	-	-	-	-105119.1546	31667.0858
ウィング	W2	-105141.0765	31476.6388	-	-	-	-	-105118.3615	31666.9808
	W3	-105149.0266	31486.6990	-	-	-	-	-105109.3006	31665.7811
	W4	-105150.0109	31486.8754	-	-	-	-	-105108.5075	31665.6761
杭中心	K1	-	-	-	-	-	-	-105111.2338	31651.7132
	K2	-	-	-	-	-	-	-105120.1560	31652.8945
	K3	-	-	-	-	-	-	-105118.9747	31661.8166
	K4	-	-	-	-	-	-	-105110.0525	31660.6353

道 東 自 動 車 道 ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) エ 事			
図面の種類	中トマム鷓川橋 下部工座標図		
縮 尺	1:500	図面番号	5 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

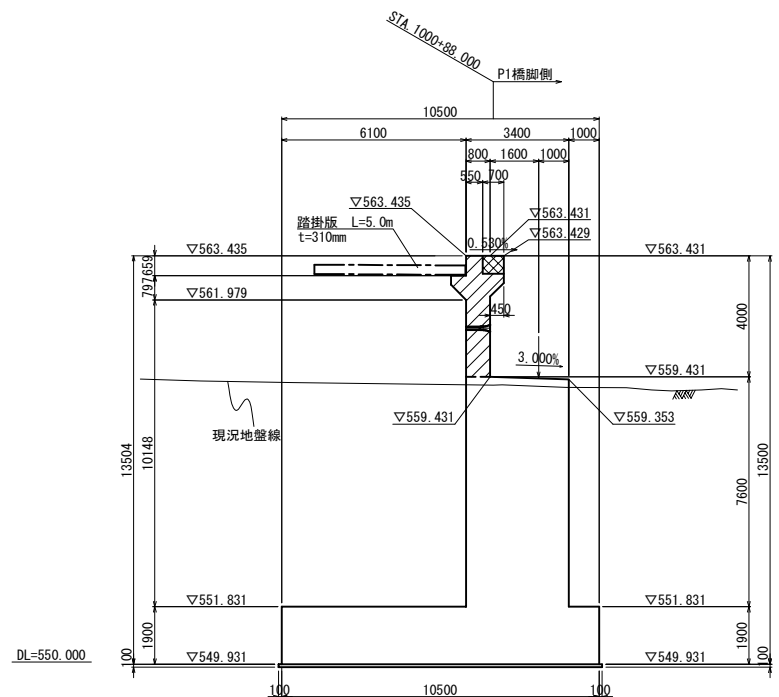
正面図
1-1



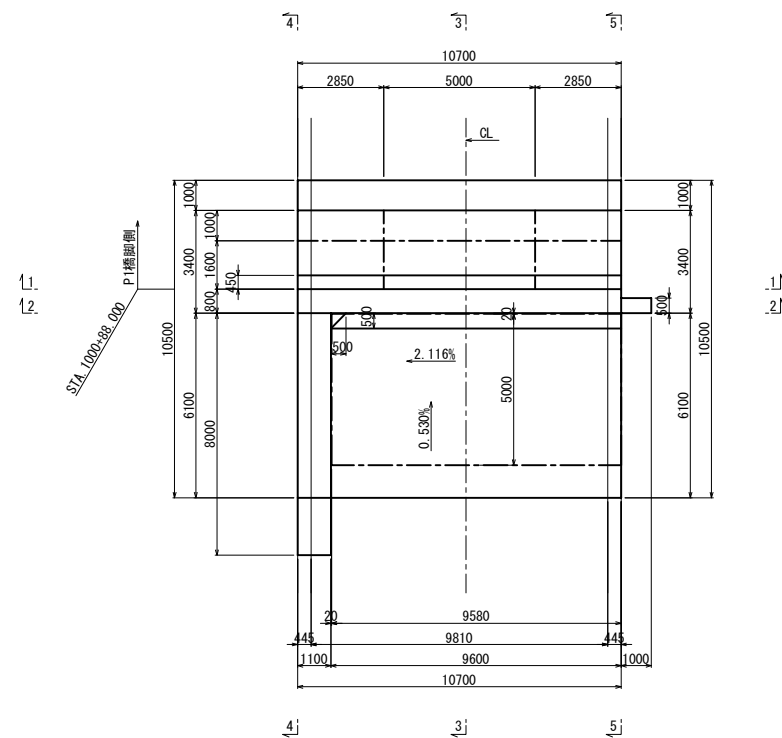
背面図
2-2



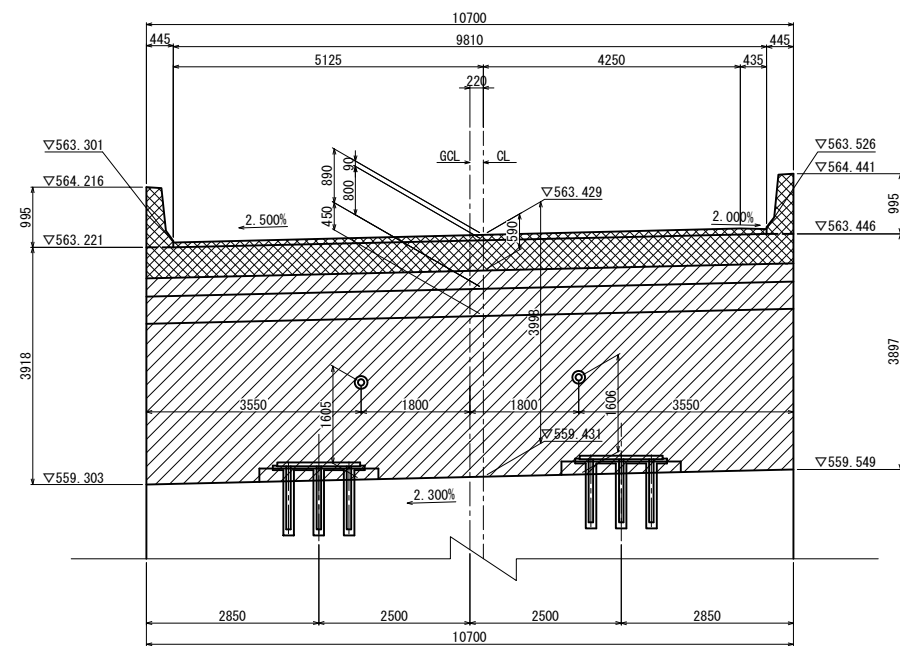
側面図
3-3



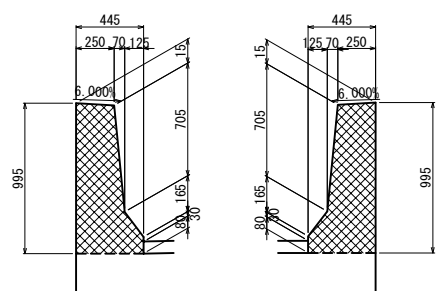
平面図





アゴ部前面図 S=1:125



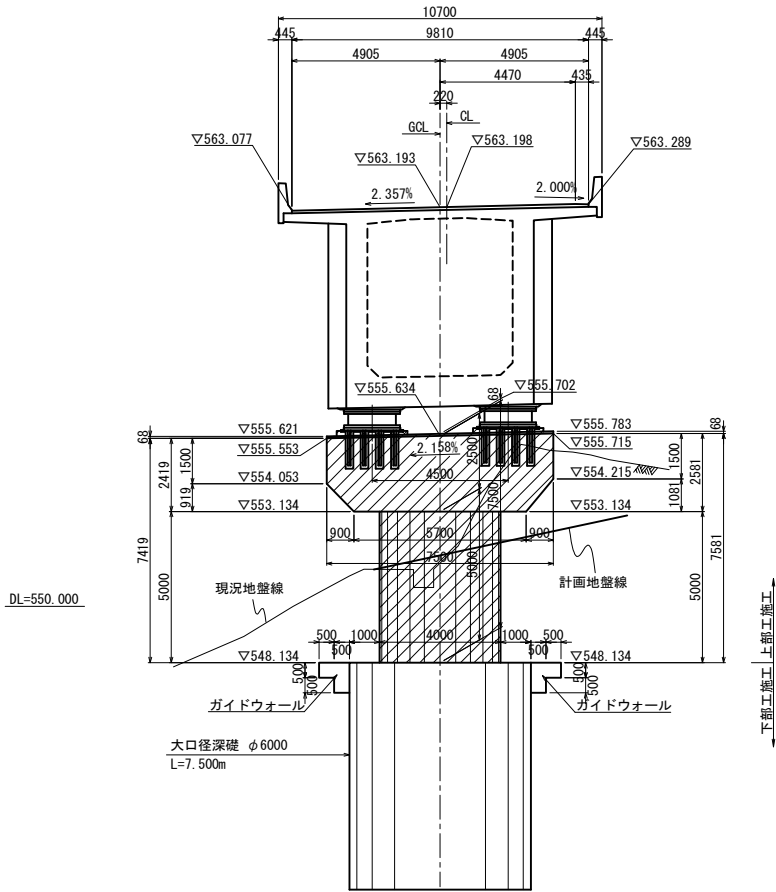
壁高欄詳細図 S=1:50



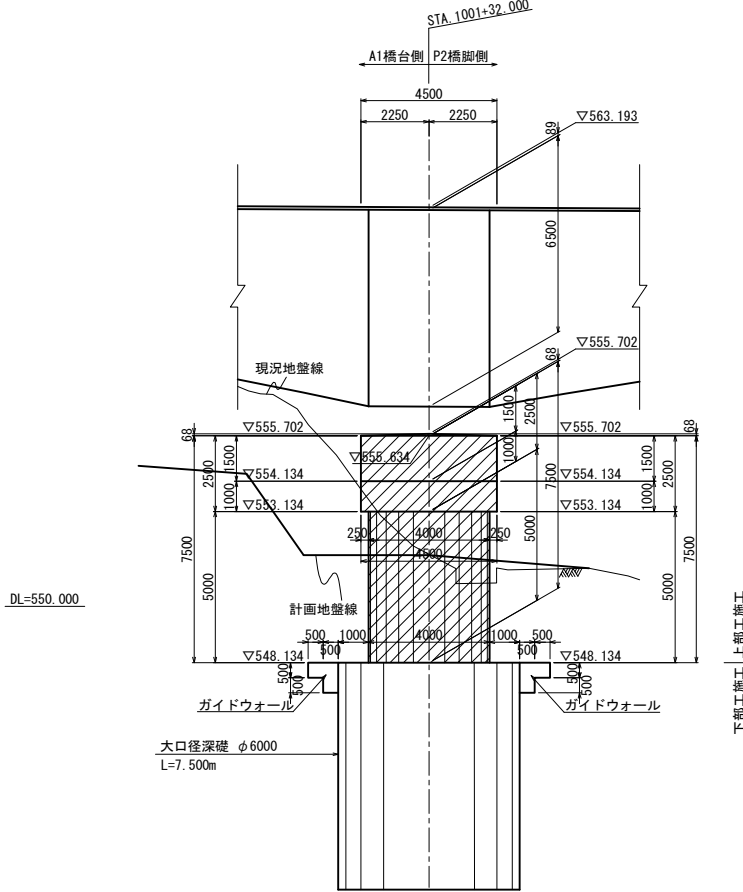
※ ハッチング部  は伸縮装置後打ち部を示す。
※ ハッチング部  は上部工施工を示す。

道 東 自 動 車 道 ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) 工 事			
図面の種類	中トマム鷗川橋 A1橋台構造一般図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	6 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

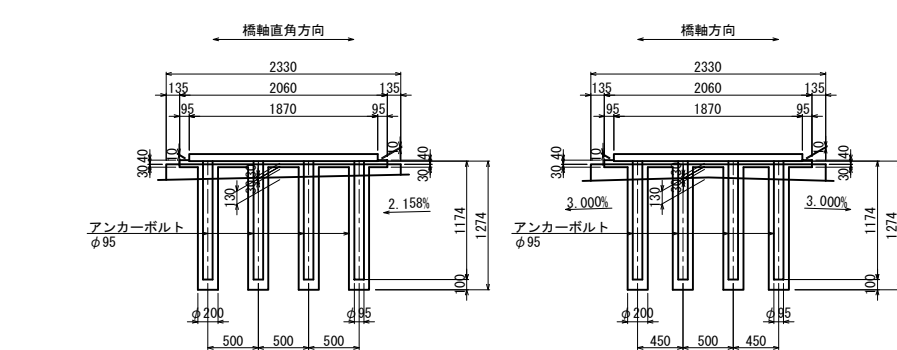
正面図



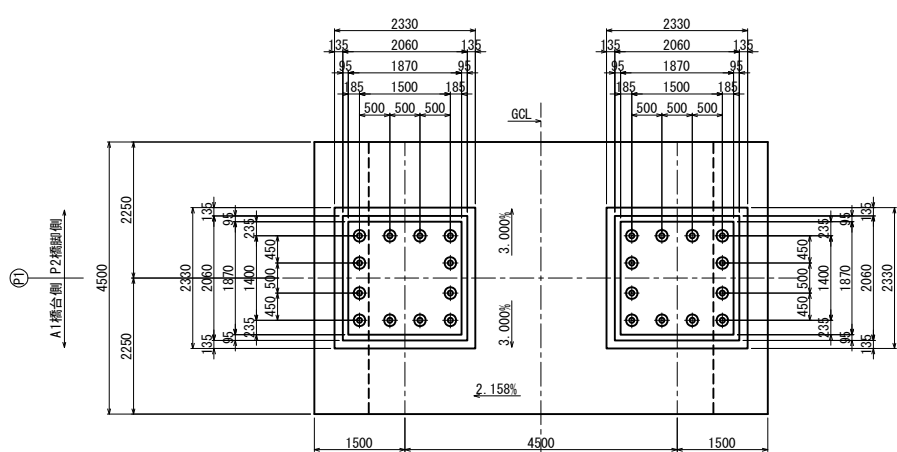
側面図



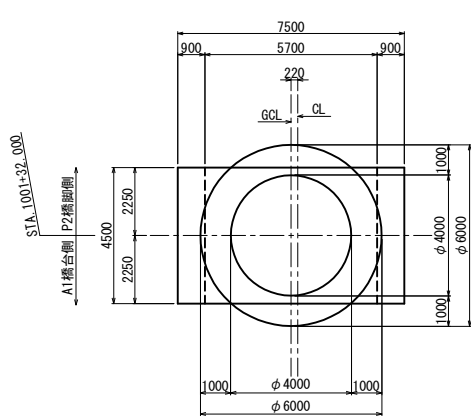
支承詳細図 S=1:75



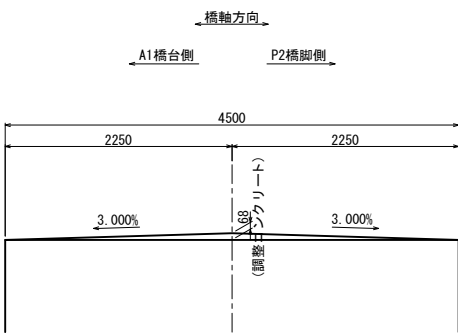
支承詳細平面図 S=1:125



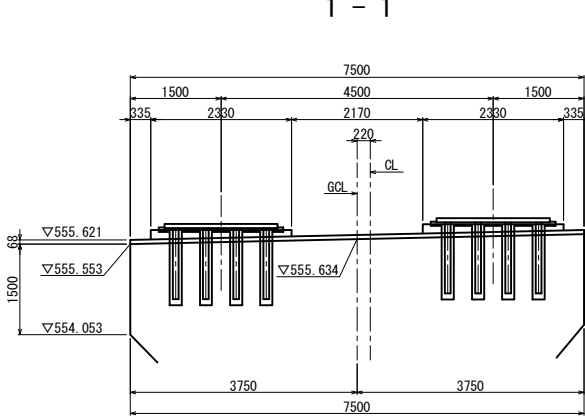
平面図



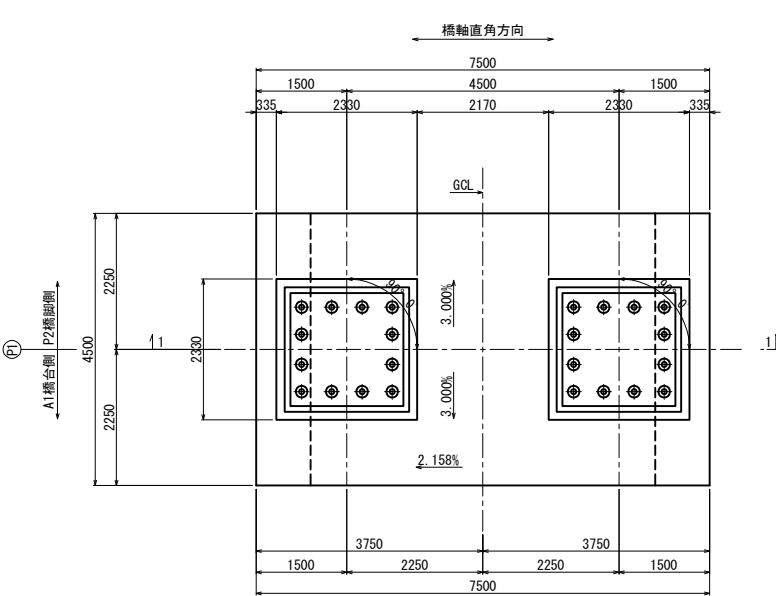
橋脚天端詳細図 S=1:75



橋座面断面図 S=1:125



橋座面平面図 S=1:125



構造高表 (支承ライン)

		P1			
		SL	GCL	CL	SR
計 画 高	PH1	563.140	563.193	563.198	563.246
舗 装 厚	h1	0.085			0.094
桁 高	h2	6.500			6.500
レ ア ー 厚	h3	0.060			0.060
支 承 高	h4	0.681			0.681
小 計	Σ h1	7.326			7.335
モルタル天端高	PH2	555.814			555.911
省座モルタル高	h5	0.030			0.030
台 座 高	h6	0.130			0.130
調整コンクリート	h7	0.068			0.068
橋 座 高	PH3	555.586	555.634	555.639	555.683
横 断 勾 配 (%)	i		2.158%		
構 造 高 合 計	Σ h	7.554	7.559	7.559	7.563

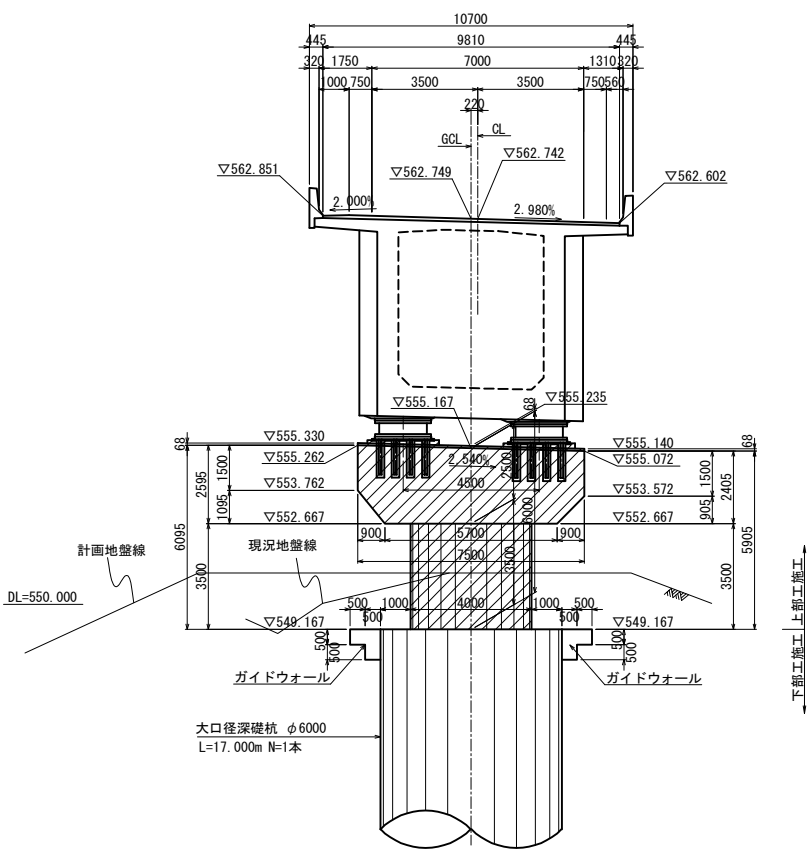
上部工施工材料一覧表

	コンクリート	鉄 筋
梁	$\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$	SD345
柱	$\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$	主鉄筋: SD490 帯鉄筋: SD345

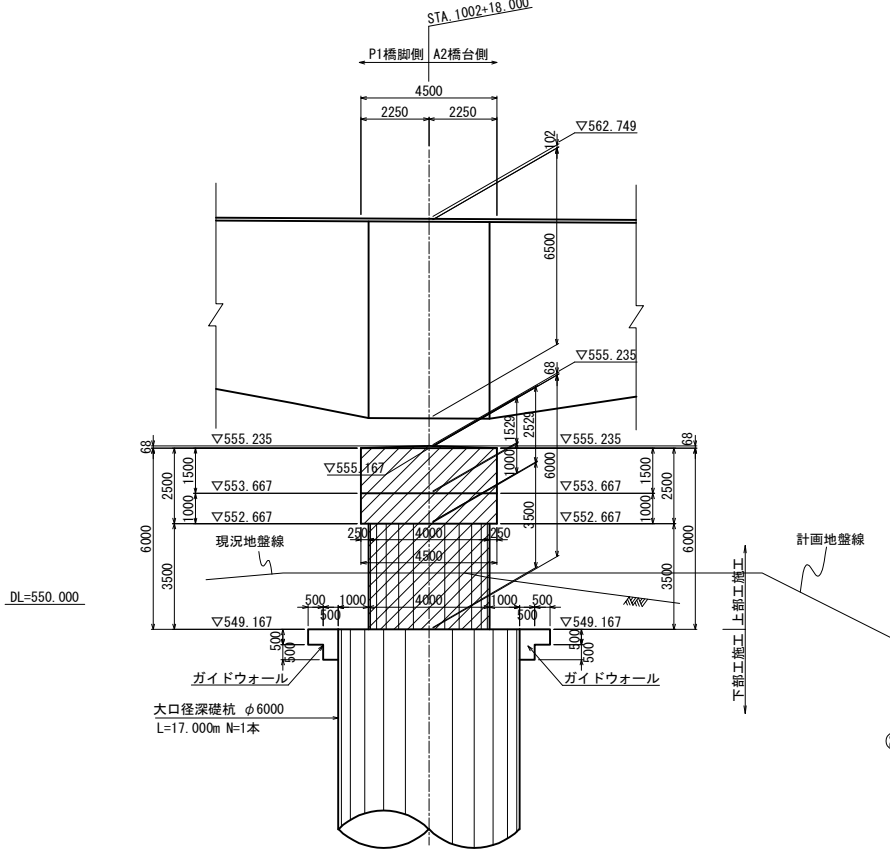
※ ハッチング部 は上部工施工を示す。

道 東 自 動 車 道 ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) エ 事			
図面の種類	中トマム鵲川橋 P1橋脚構造一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	8 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

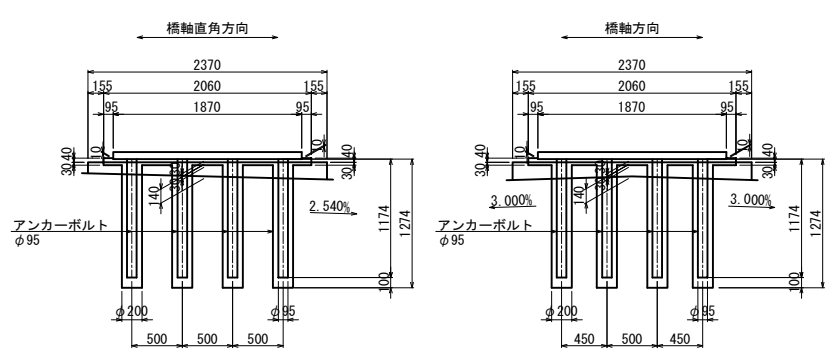
正面図



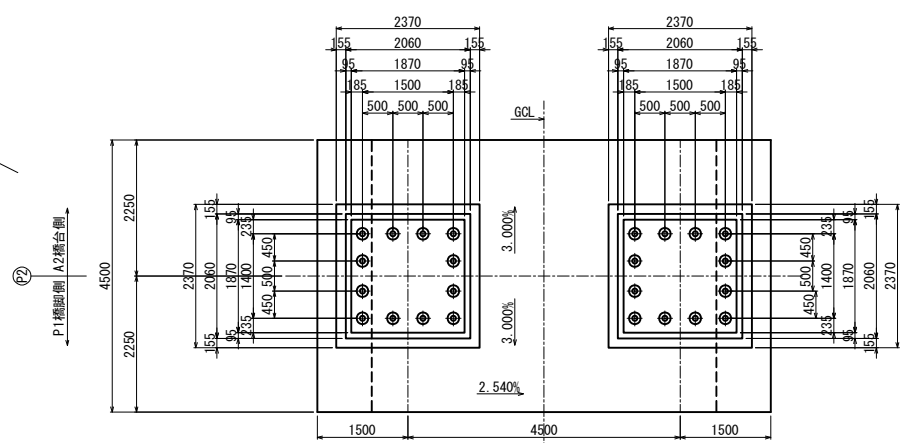
側面図



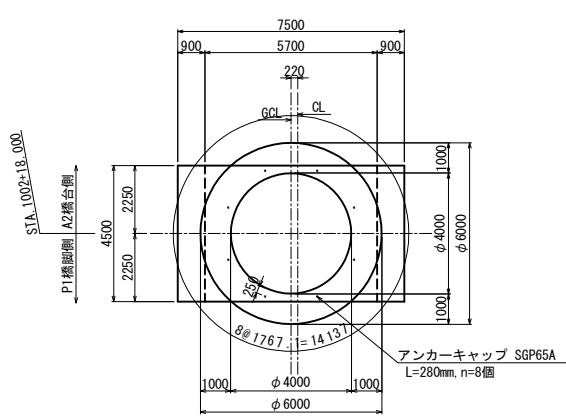
支承詳細図 S=1:75



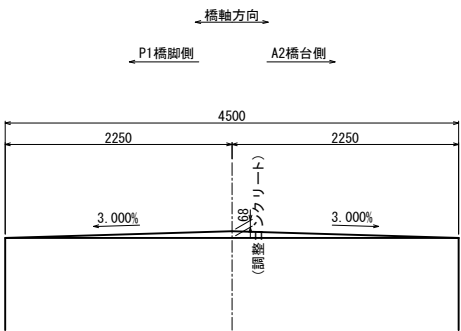
支承詳細平面図 S=1:125



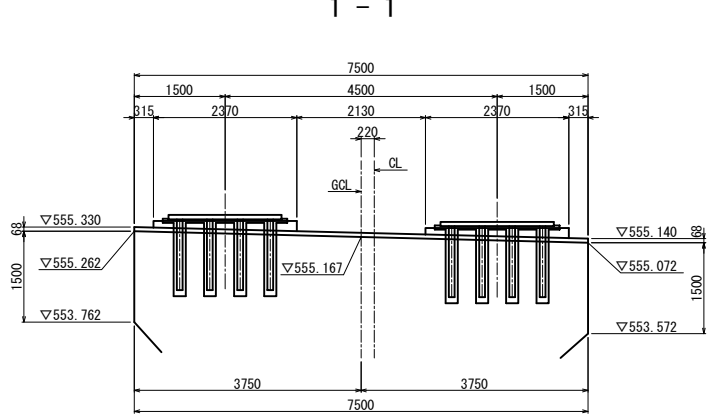
平面図



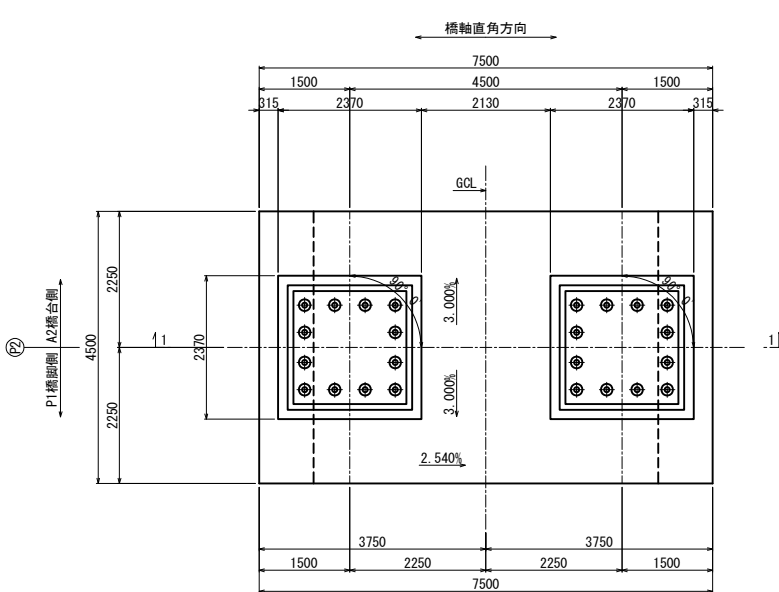
橋脚天端詳細図 S=1:75



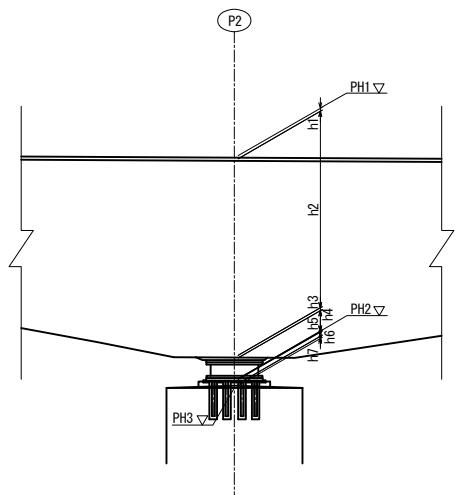
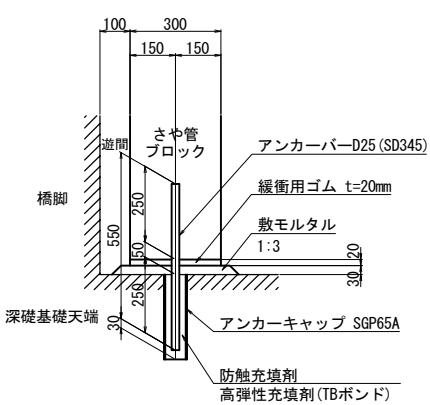
橋座面断面図 S=1:125



橋座面平面図 S=1:125



さや管接合部 詳細図 S = 1:25



構造高表 (支承ライン)

		P2			
		SL	GCL	CL	SR
計 画 高	PH1	562.816	562.749	562.742	562.682
舗 装 厚	h1	0.112			0.092
桁 高	h2	6.500			6.500
レ ア ー 厚	h3	0.060			0.060
支 承 高	h4	0.681			0.681
小 計	Σ h1	7.353			7.333
モルタル天端高	PH2	555.463			555.349
沓座モルタル高	h5	0.030			0.030
台 座 高	h6	0.140			0.140
調整コンクリート	h7	0.068			0.068
橋 座 高	PH3	555.225	555.167	555.161	555.111
横 断 勾 配 (%)	i	-2.540%			
構 造 高 合 計	Σ h	7.591	7.582	7.581	7.571

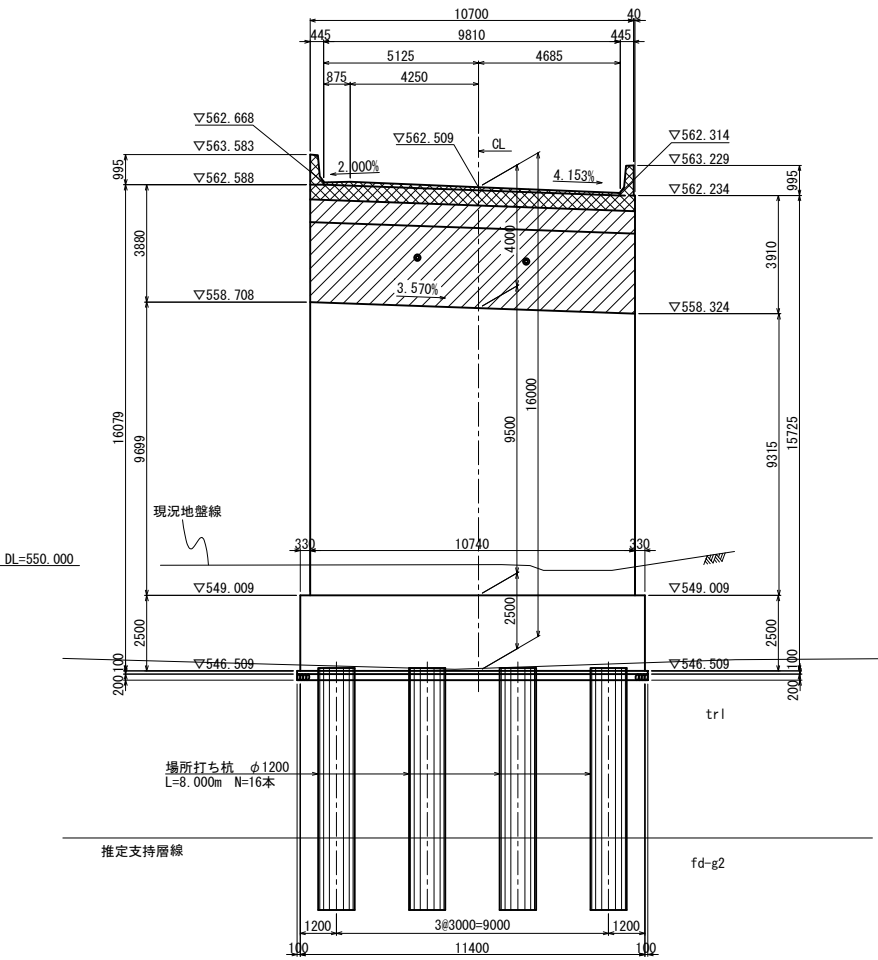
上部工施工材料一覧表

	コンクリート	鉄 筋
梁	$\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$	SD345
柱	$\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$	主鉄筋: SD490 帯鉄筋: SD345

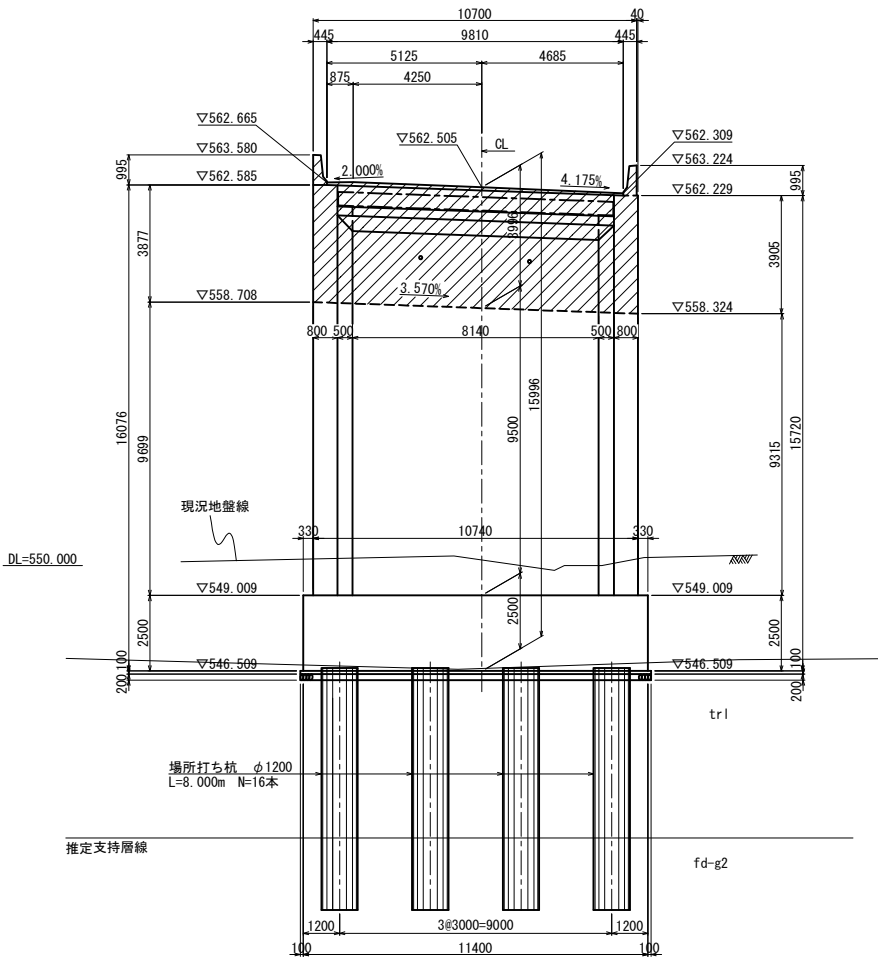
※ ハッチング部は上部工施工を示す。
※ さや管接合部は、アンカーキャップのみ下部工施工とし、その他は上部工施工とする。

道 東 自 動 車 道			
ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) エ 事			
図面の種類	中トマム鵲川橋 P2橋脚構造一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	9 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

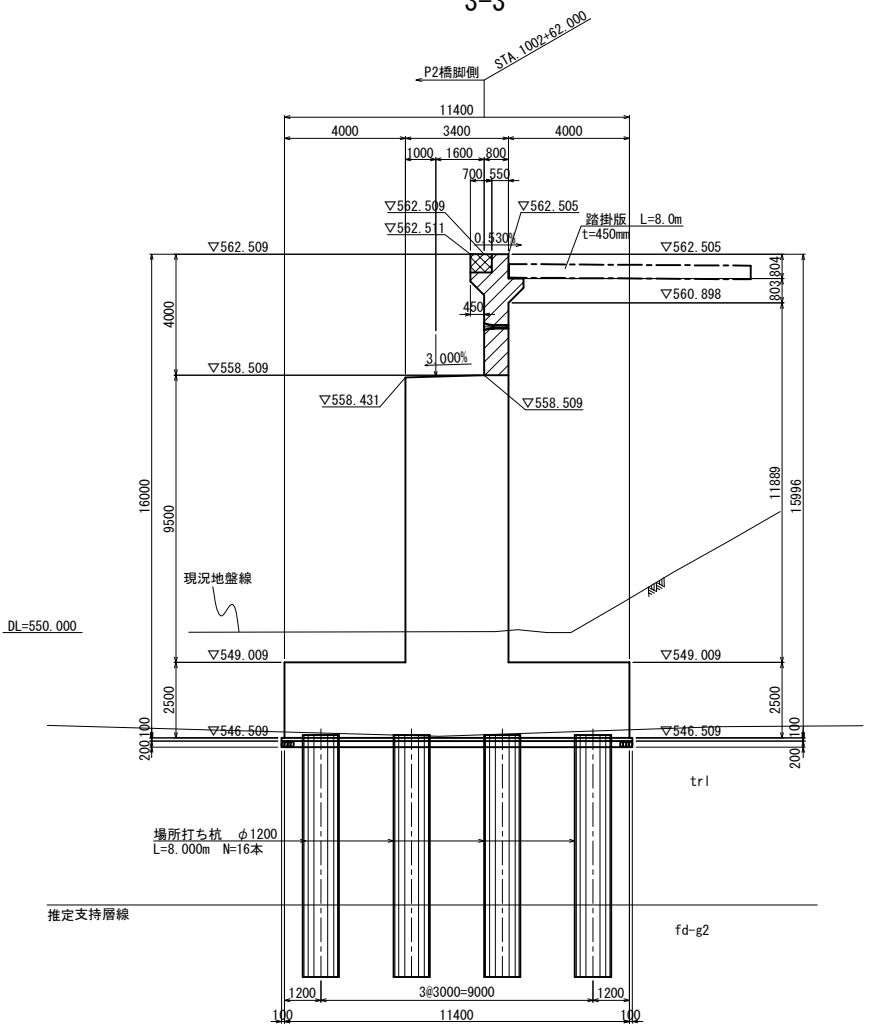
正面図
1-1



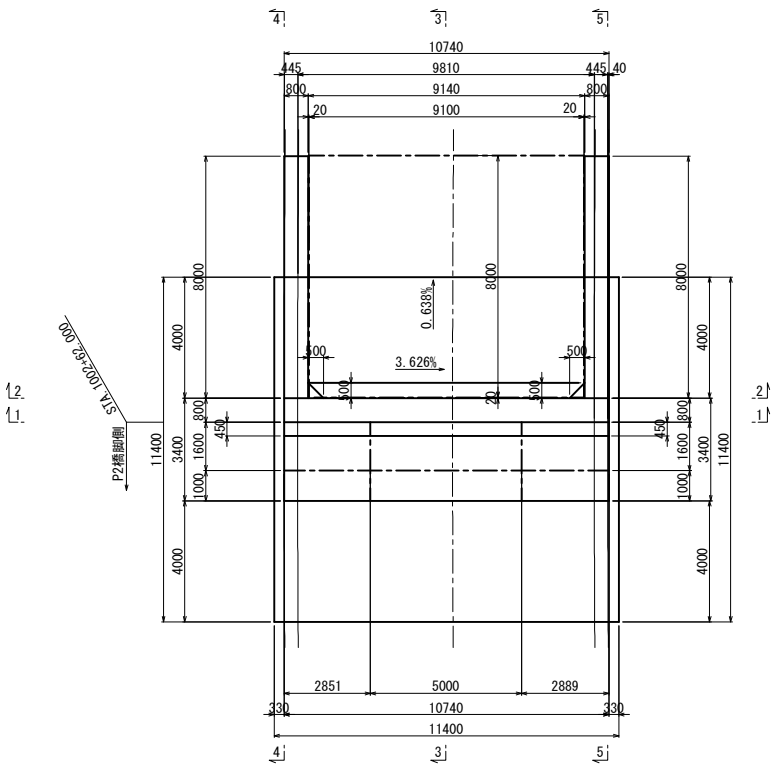
背面図
2-2



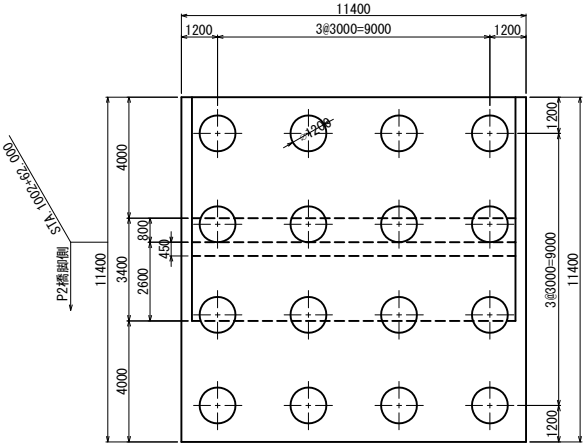
側面図
3-3



平面図

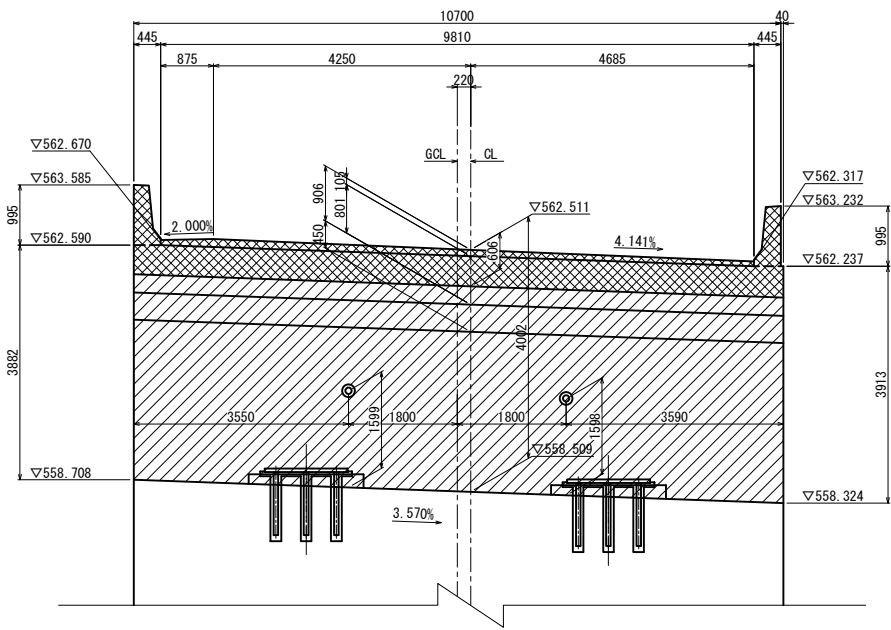


杭配置図

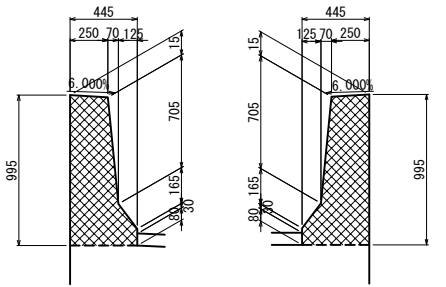




アゴ部前面図

S=1:125



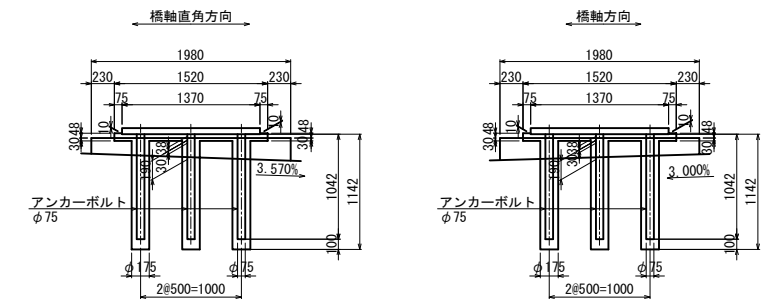
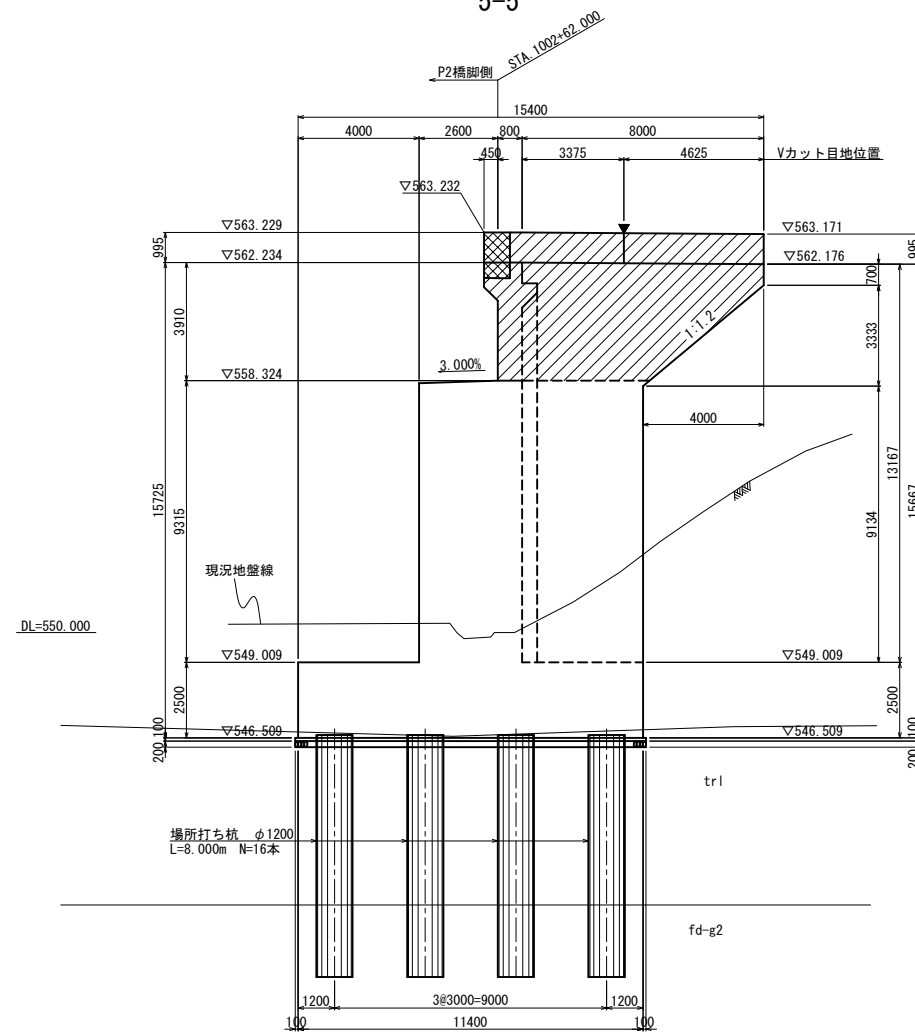
壁高欄詳細図 S=1:50



※ ハッチング部  は伸縮装置後打ち部を示す。
※ ハッチング部  は上部工施工を示す。

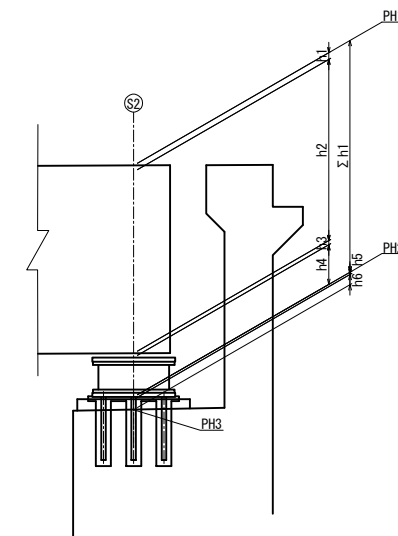
道 東 自 動 車 道 ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) エ 事			
図面の種類	中トマム鵲川橋 A2橋台構造一般図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	10 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

支承詳細図 S=1:75



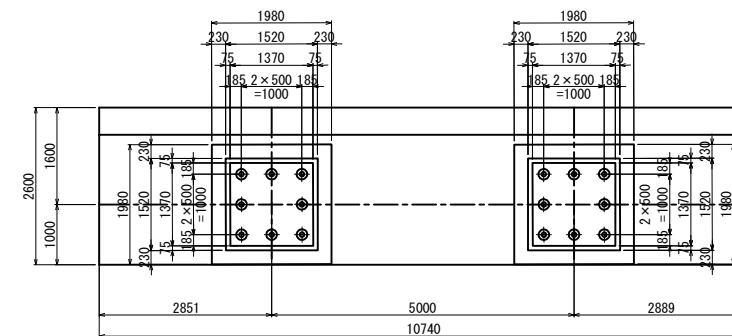
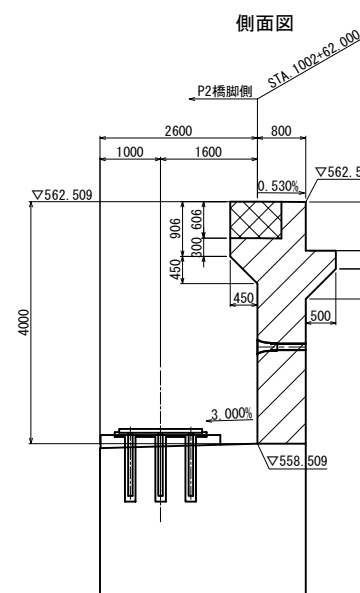
構造高表（支承ライン）

		S2 (A2支承横断ライン)			
		SL	GCL	CL	SR
計 画 高	PH1	562.629	562.526	562.517	562.424
舗 装 厚	h1	0.120			0.093
析	高 h2	3.000			3.000
レ ア ー 厚	h3	0.100			0.100
支 承 高	h4	0.622			0.622
小 計	Σ h1	3.842			3.815
モルタル天端高	PH2	558.787			558.609
宥座モルタル高	h5	0.038			0.038
台 座 高	h6	0.190			0.190
橋 座 高	PH3	558.559	558.470	558.461	558.381
横 断 勾 配 (%)	i	-3.570%			
構 造 高 合 計	Σ h	4.070	4.056	4.056	4.043



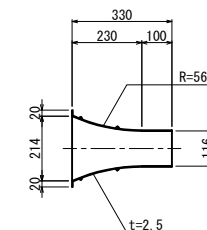
橋座面詳細平面図 S=1:125

橋座面詳細図 S=1:125

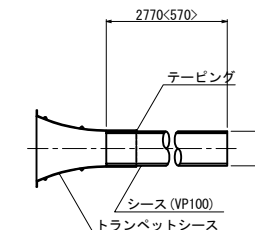



トランペットシース及び箱抜き詳細図 S=1:25

トランペットシース
(ポリエチレン)



箱抜き詳細図



※ ハッチング部  は伸縮装置後打ち部を示す。

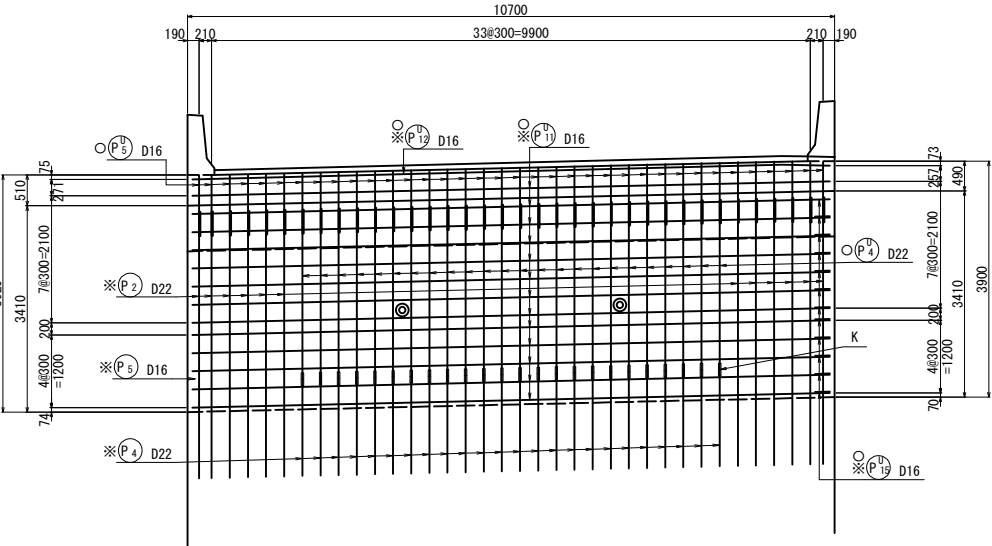
※ ハッチング部 は上部工施工を示す。

道 東 自 動 車 道			
ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) 工 事			
図面の種類	中トナム鶴川橋 A2橋台構造一般図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	11 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

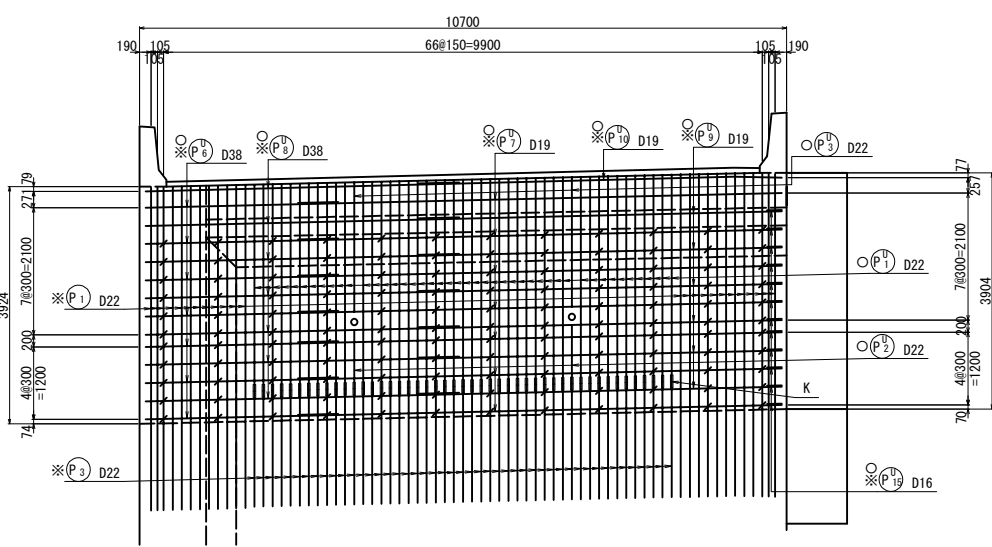
※トランペットシースはコンクリート打設前にセットする。

※シースはコンクリート打設前にセットする。
※〈 〉内寸法は、下部工側を示す。

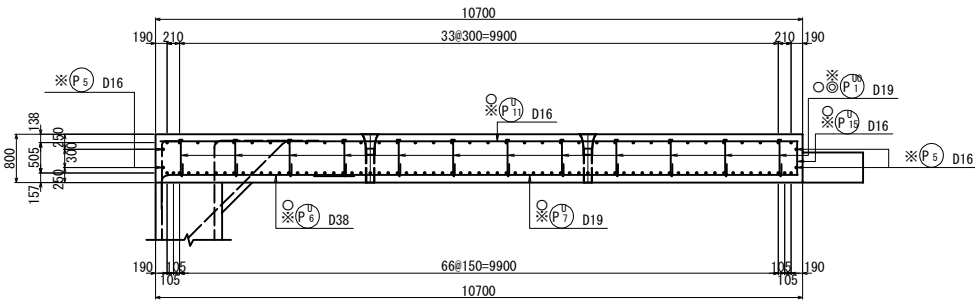
パラペット正面図
1 - 1



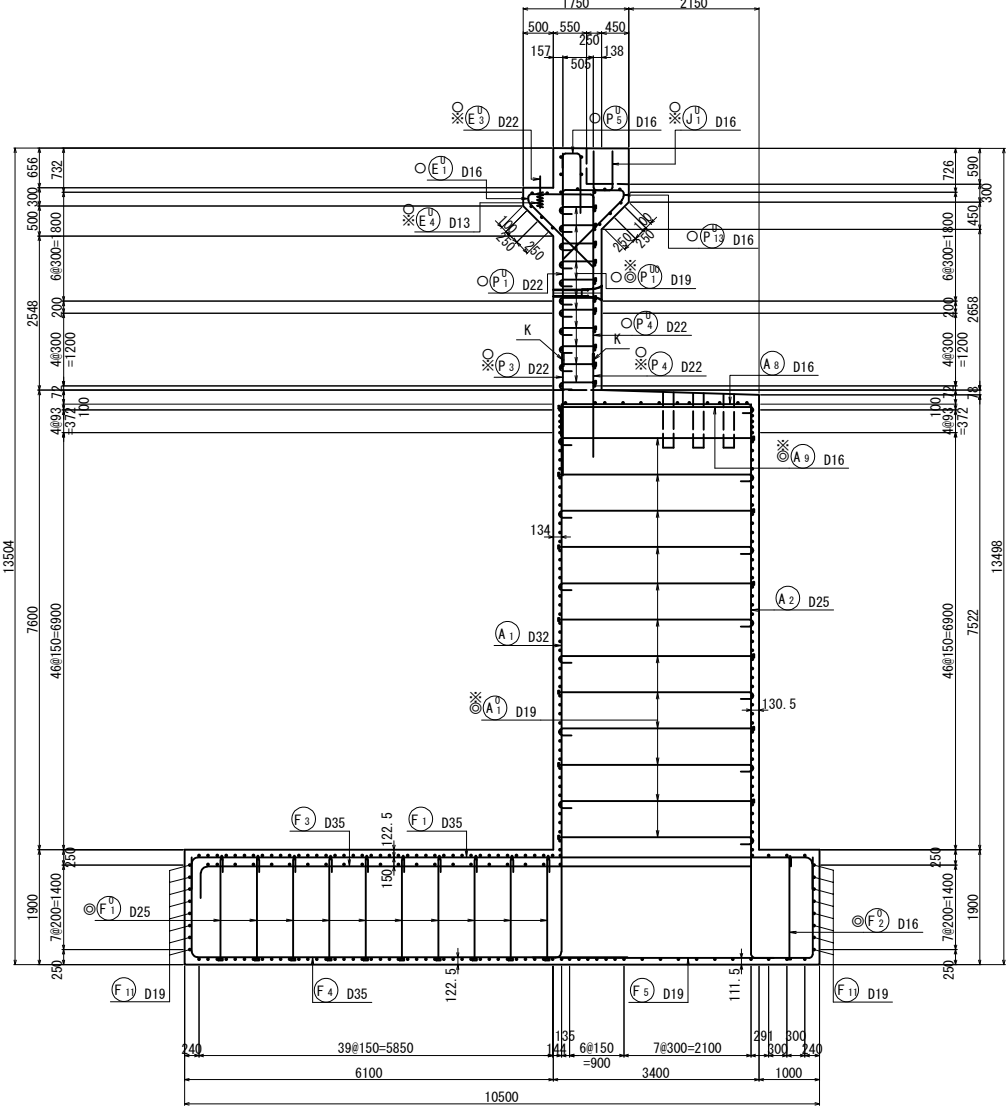
パラペット背面図
2 - 2



パラペット平面図
3 - 3

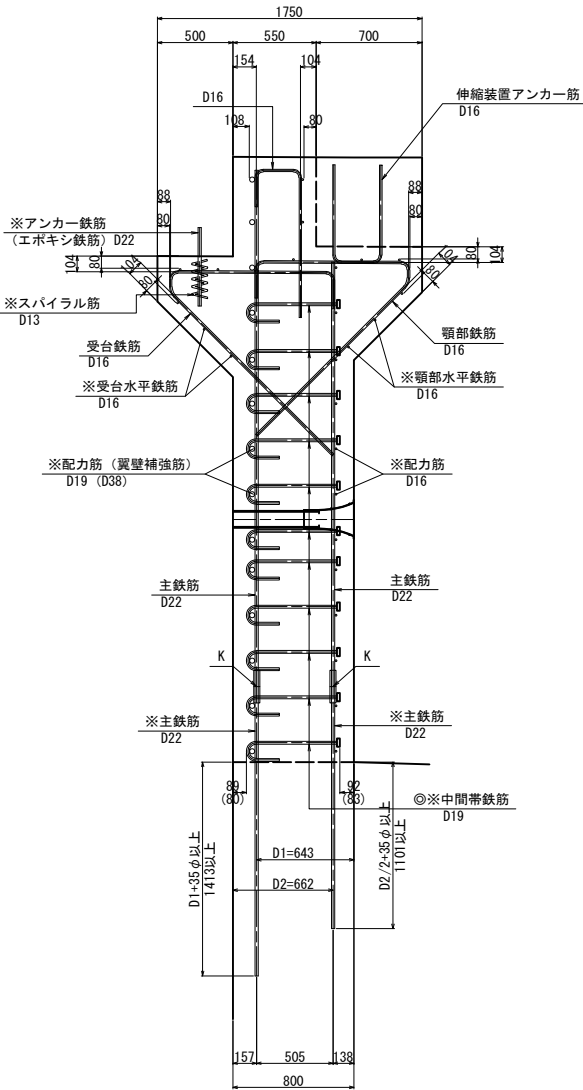


側面図
4 - 4



かぶり詳細図

S=1:50



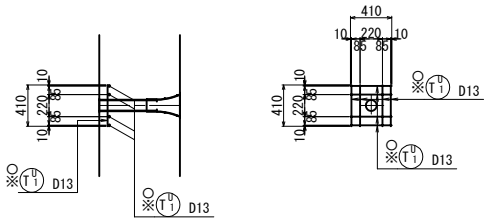
注) () 内数値は機械式継手による数値を表す。

落橋防止装置用心鉄筋
(2箇所)

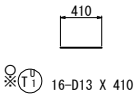
S=1:75

断面図

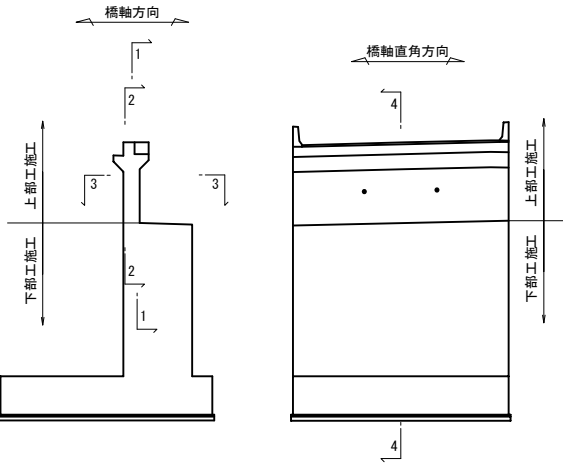
正面図



注) 用心鉄筋はコンクリート打設前にセットする。



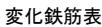
位置図



注1) ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

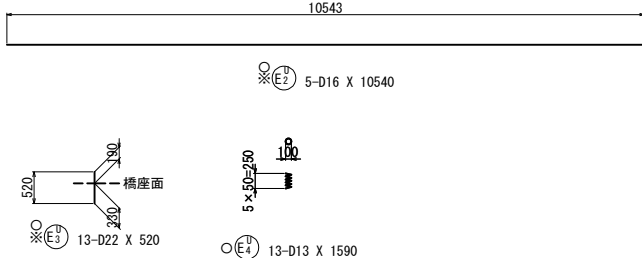
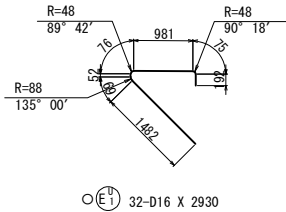
道 東 自 動 車 道 ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) エ 事			
図面の種類	中トマム鵲川橋 A1橋台配筋図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	12 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

伸縮装置部補強鉄筋




32-D16 X 1540 (平均長)

種別	径	本数	I1	I2	L
JU 1-1-1	D16	3	581	581	1530
-2	D16	1	582	582	1530
-3	D16	2	583	583	1530
-4	D16	2	584	584	1530
-5	D16	2	585	585	1530
-6	D16	1	586	586	1540
-7	D16	2	587	587	1540
-8	D16	2	588	588	1540
-9	D16	1	589	589	1540
-10	D16	2	590	590	1540
-11	D16	2	591	591	1550
-12	D16	2	592	592	1550
-13	D16	1	593	593	1550
-14	D16	2	594	594	1550
-15	D16	2	595	595	1550
-16	D16	1	596	596	1560
-17	D16	2	597	597	1560
-18	D16	2	598	598	1560
平均長		32			1540



变化鉄筋表

※ 2-D16 X 1540 (平均長)


種 別	径	本数	I1	I2	L
J ^U ₁₋₂₋₁	D16	1	583	583	1530
-2	D16	1	594	594	1550
平均長		2			1540

变化鉄筋表

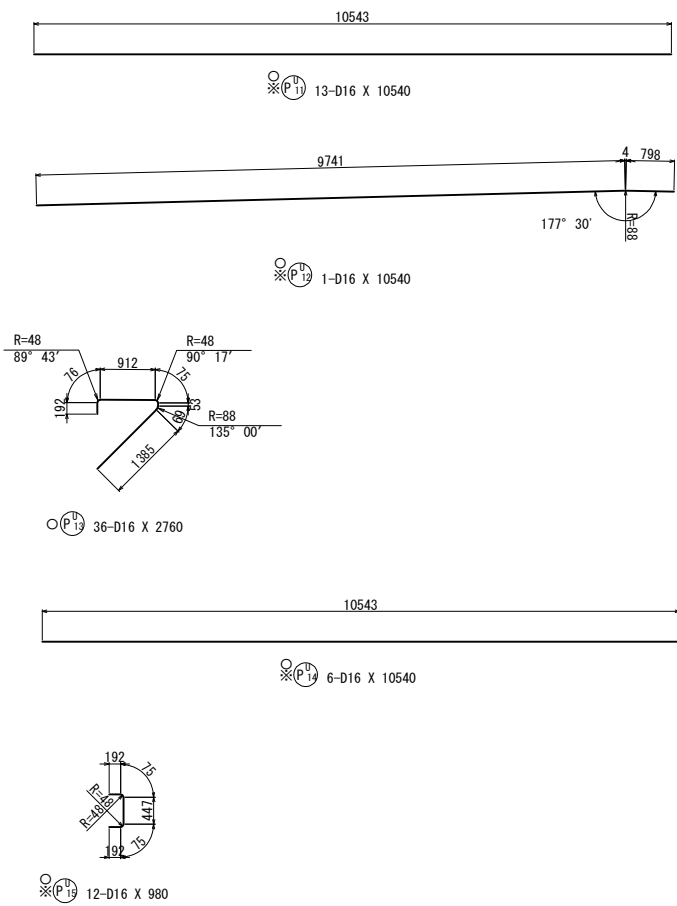
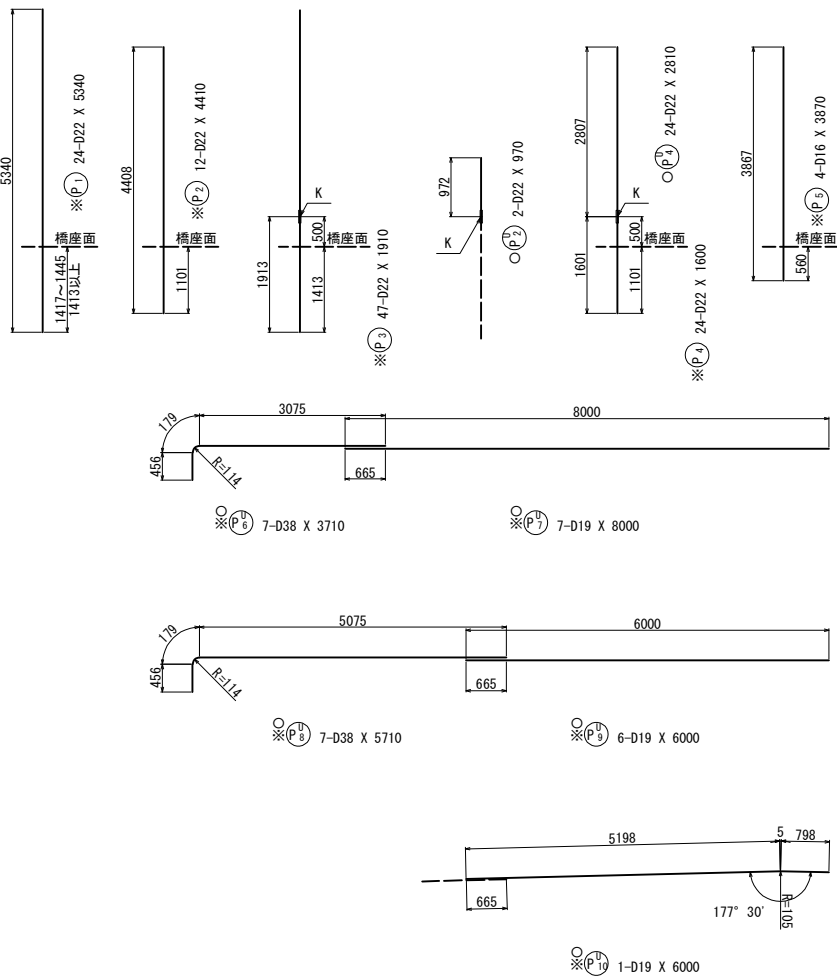
種別	径	本数	l	L
P _V -1	D22	2	3408	3410
- 2	D22	4	3409	3410
- 3	D22	3	3410	3410
- 4	D22	2	3411	3410
- 5	D22	4	3412	3410
- 6	D22	3	3413	3410
- 7	D22	4	3414	3410
- 8	D22	3	3415	3420
- 9	D22	3	3416	3420
-10	D22	4	3417	3420
-11	D22	2	3418	3420
-12	D22	3	3419	3420
-13	D22	4	3420	3420
-14	D22	3	3421	3420
-15	D22	1	3422	3420
平均長		45		3420

变化鉄筋表

○₂ 2-D22 X 2150 (平均値)

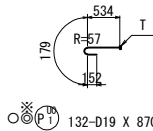


種 別	径	本数	l	L
P ₃₋₁ ^U	D22	1	2146	2150
-2	D22	1	2139	2140
平均長		2		2150




背面側

前面側

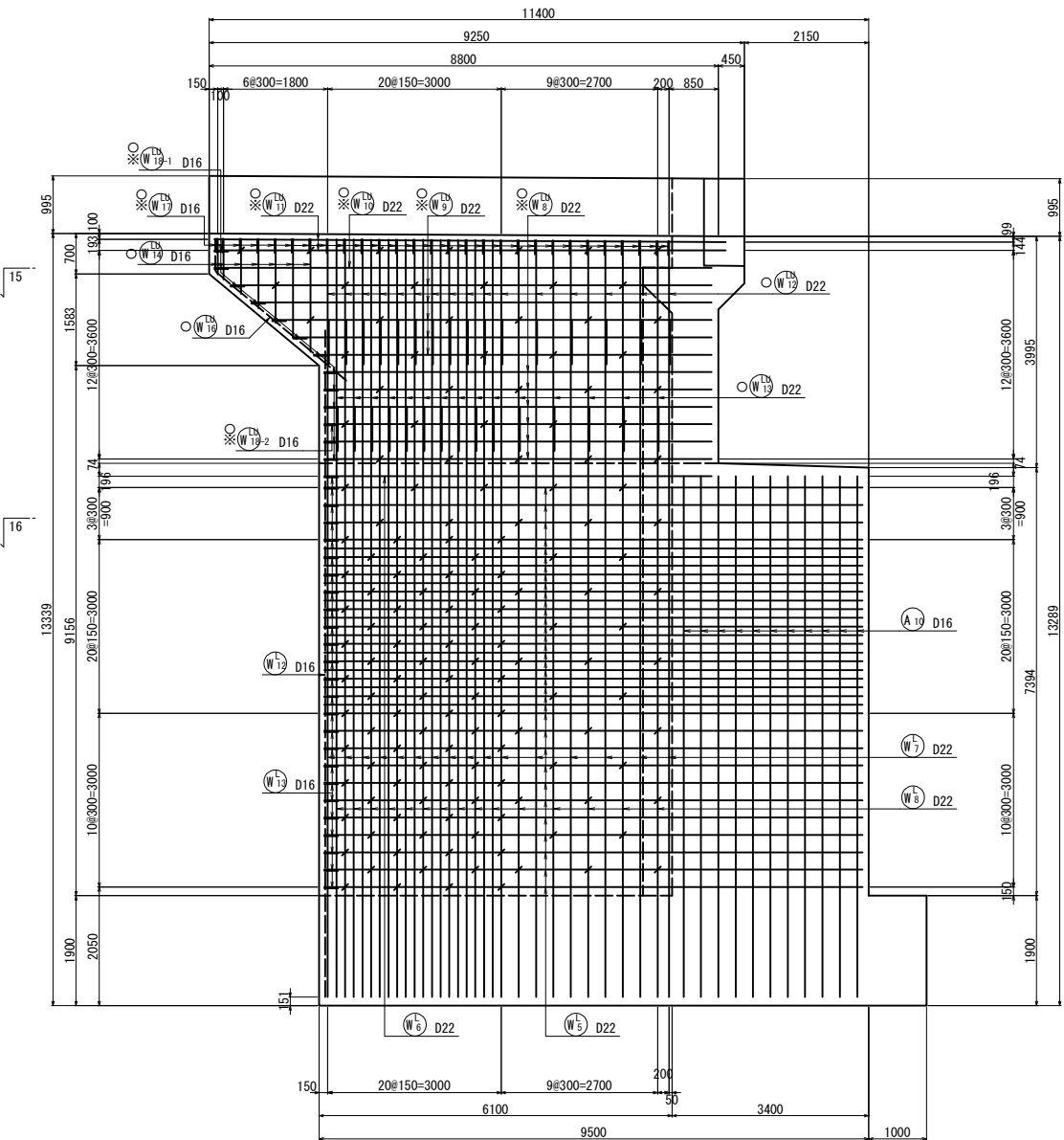


T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。

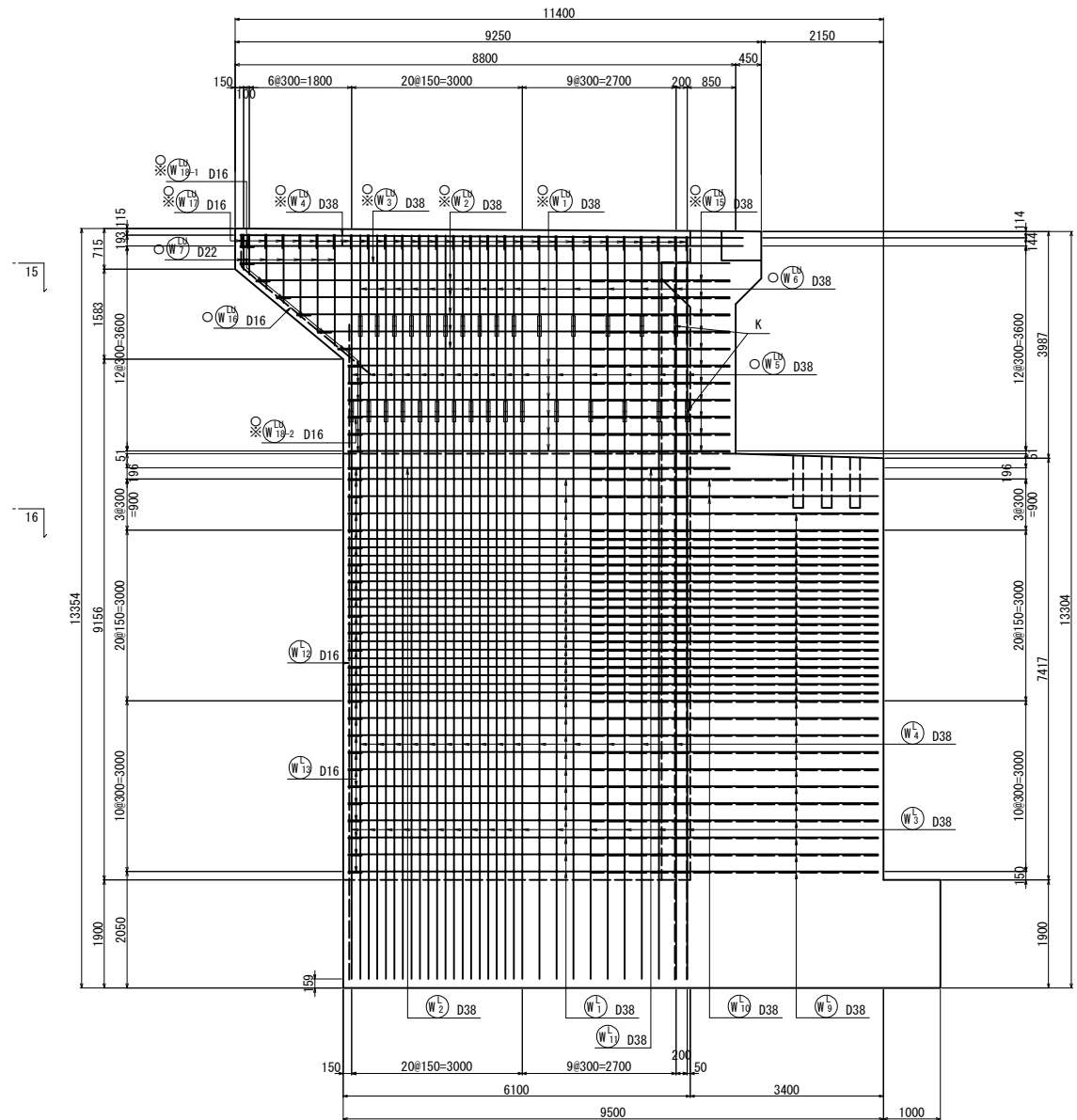
- 注1) ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
 注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
 注3) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
 注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
 注5) 印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トマム川橋（ＰＣ上土工）工事			
図面の種類	中トマム釧川橋 A1橋台配筋図（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	13 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

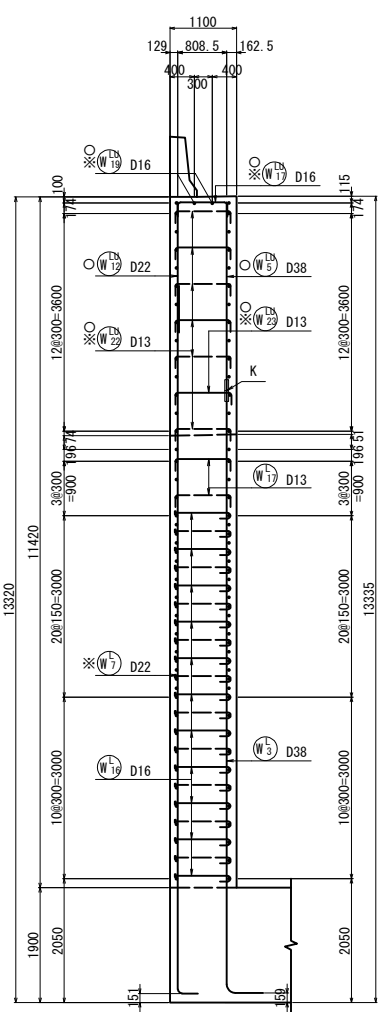
13 - 13
外側



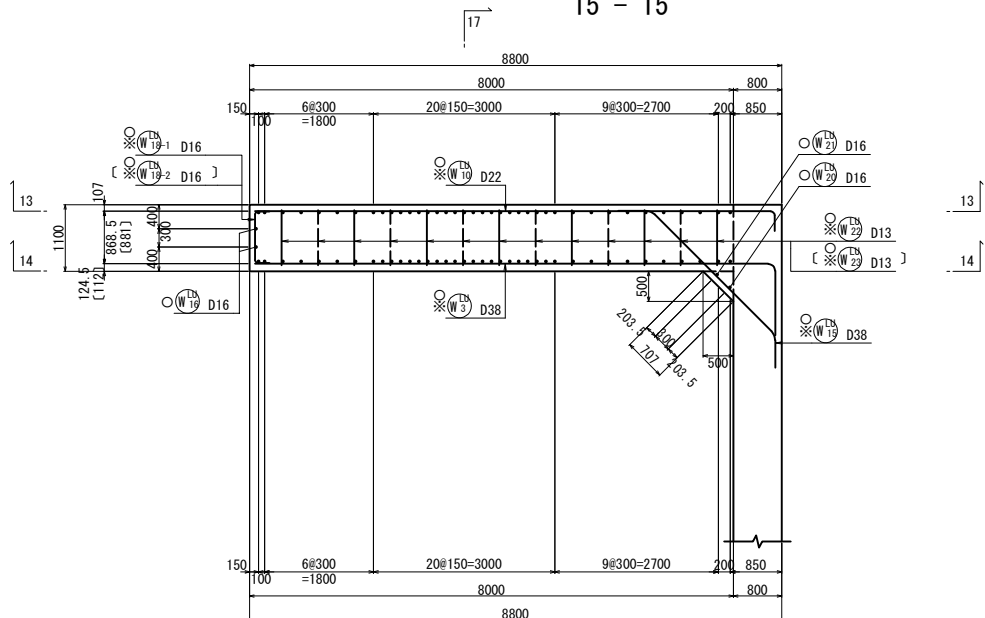
14 - 14
内側



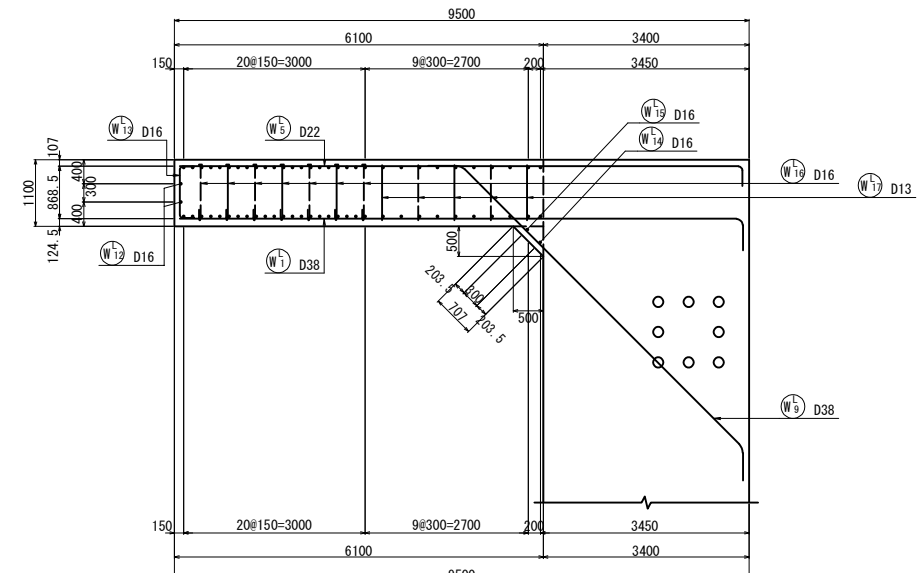
17 - 17



15 - 15

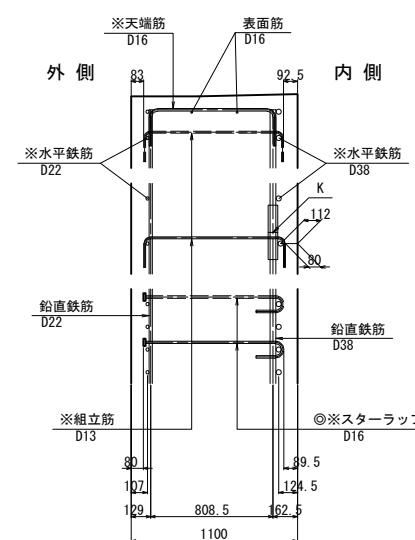


16 - 16



かぶり詳細図

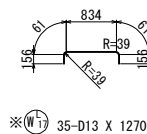
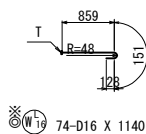
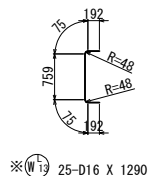
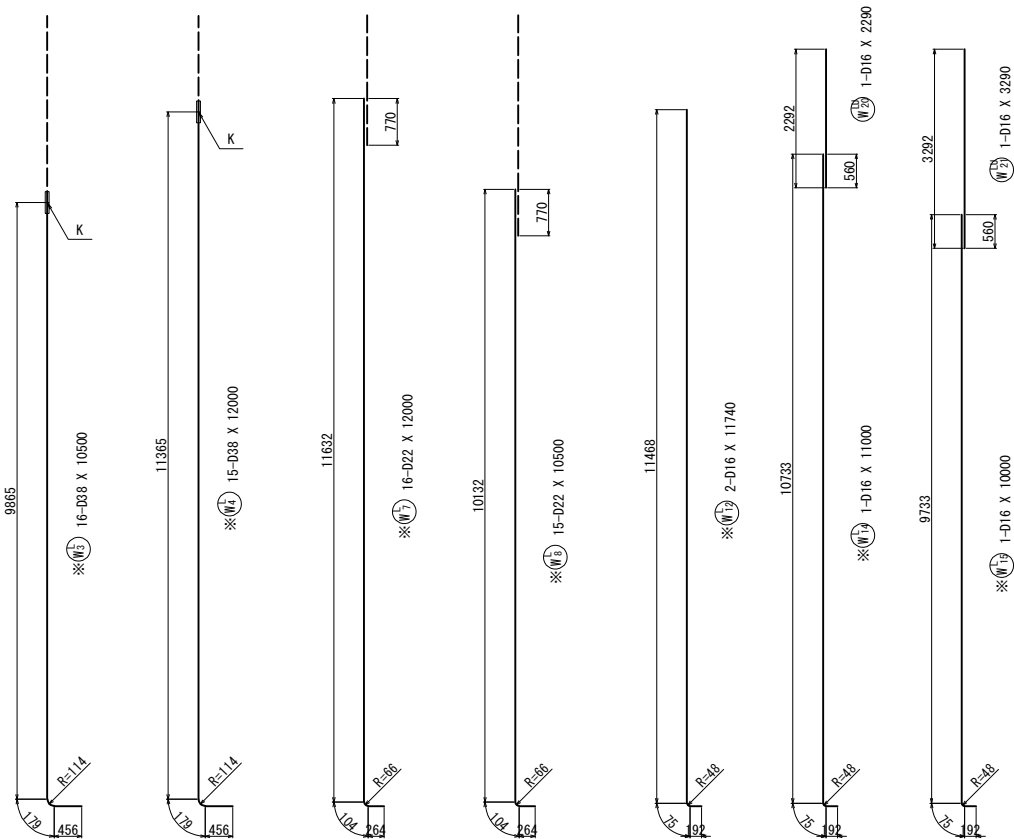
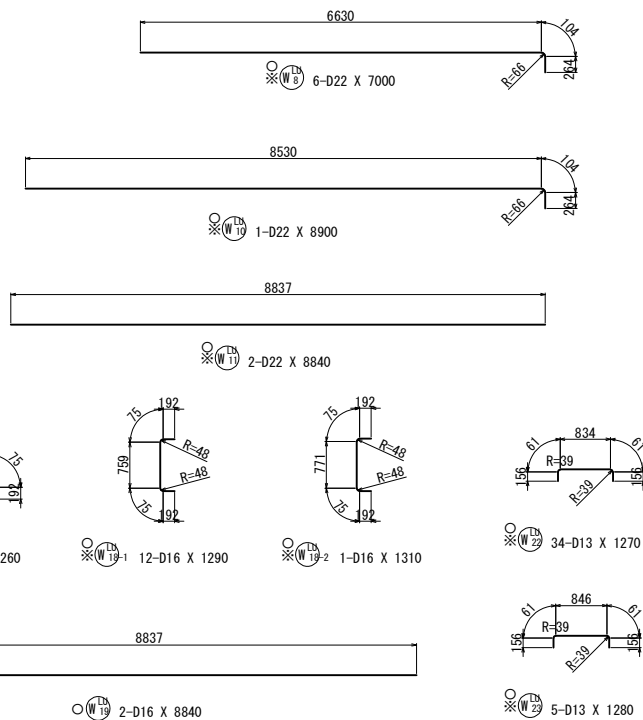
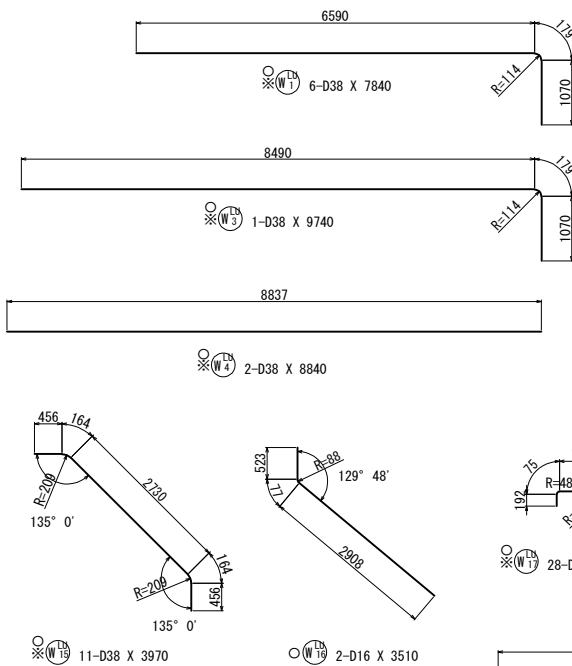
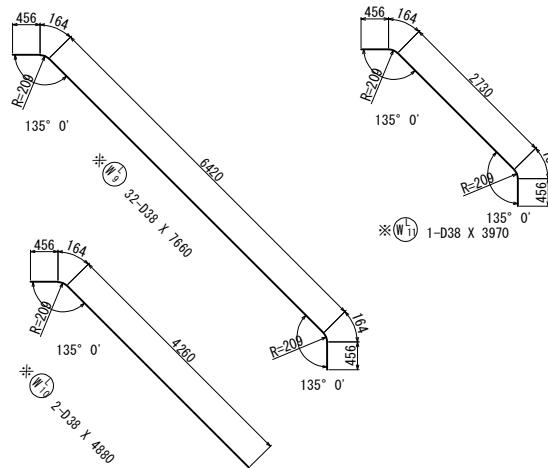
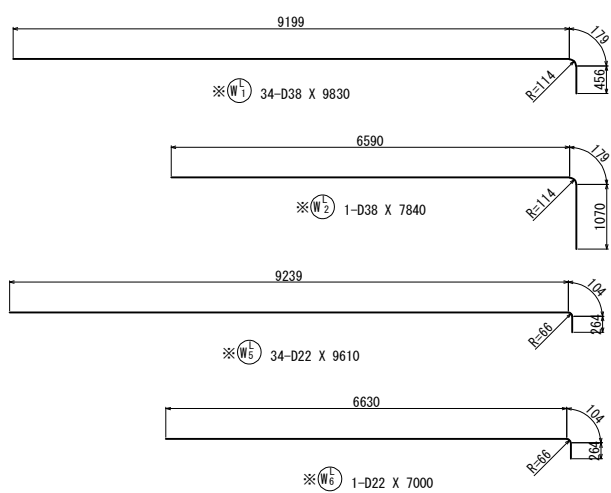
S=1:50



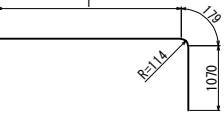
- 注1) ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

注) [] 内記号は機械式継手部を示す。

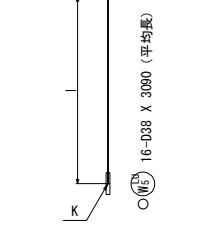
道 東 自 動 車 道			
ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) エ 事			
図面の種類	中トマム鵲川橋 A1橋台配筋図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	14 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



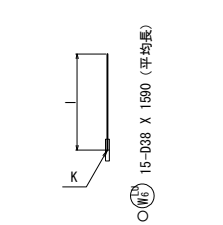
変化鉄筋表

				
※(W12) 5-D38 X 8740 (平均長)				
種別	径	本数	I	L
W12-1	D38	1	6769	8020
-2	D38	1	7129	8380
-3	D38	1	7489	8740
-4	D38	1	7849	9100
-5	D38	1	8209	9460
平均長		5		8740

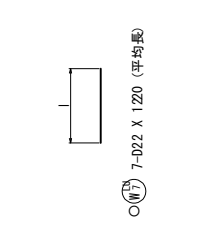
変化鉄筋表

				
※(W13) 16-D38 X 3090 (平均長)				
種別	径	本数	I	L
W13-1	D38	1	3070	3070
-2	D38	1	3073	3070
-3	D38	1	3076	3080
-4	D38	1	3079	3080
-5	D38	1	3083	3080
-6	D38	1	3086	3090
-7	D38	1	3087	3090
-8	D38	1	3089	3090
-9	D38	1	3091	3090
-10	D38	1	3092	3090
-11	D38	1	3094	3090
-12	D38	1	3096	3100
-13	D38	1	3097	3100
-14	D38	1	3099	3100
-15	D38	1	3100	3100
-16	D38	1	3102	3100
平均長		16		3090

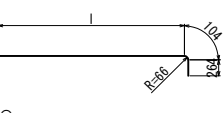
変化鉄筋表

				
※(W14) 15-D38 X 1590 (平均長)				
種別	径	本数	I	L
W14-1	D38	1	1571	1570
-2	D38	1	1575	1580
-3	D38	1	1578	1580
-4	D38	1	1581	1580
-5	D38	1	1584	1580
-6	D38	1	1587	1590
-7	D38	1	1588	1590
-8	D38	1	1590	1590
-9	D38	1	1591	1590
-10	D38	1	1593	1590
-11	D38	1	1595	1600
-12	D38	1	1596	1600
-13	D38	1	1598	1600
-14	D38	1	1600	1600
-15	D38	1	1601	1600
平均長		15		1590

変化鉄筋表

				
※(W15) 7-D22 X 1220 (平均長)				
種別	径	本数	I	L
W15-1	D22	1	622	620
-2	D22	1	704	700
-3	D22	1	953	950
-4	D22	1	1201	1200
-5	D22	1	1450	1450
-6	D22	1	1698	1700
-7	D22	1	1946	1950
平均長		7		1220

変化鉄筋表

				
※(W16) 5-D22 X 7900 (平均長)				
種別	径	本数	I	L
W16-1	D22	1	6809	7180
-2	D22	1	7169	7540
-3	D22	1	7529	7900
-4	D22	1	7889	8260
-5	D22	1	8249	8620
平均長		5		7900

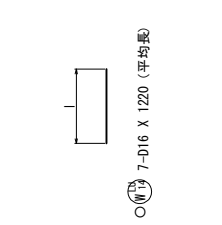
変化鉄筋表

				
※(W17) 16-D22 X 2160 (平均長)				
種別	径	本数	I	L
W17-1	D22	1	2129	2130
-2	D22	1	2132	2130
-3	D22	1	2135	2140
-4	D22	1	2138	2140
-5	D22	1	2142	2140
-6	D22	1	2145	2150
-7	D22	1	2146	2150
-8	D22	1	2148	2150
-9	D22	1	2150	2150
-10	D22	1	2151	2150
-11	D22	1	2153	2150
-12	D22	1	2155	2160
-13	D22	1	2156	2160
-14	D22	1	2158	2160
-15	D22	1	2159	2160
-16	D22	1	2161	2160
平均長		16		2150

変化鉄筋表

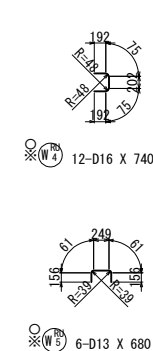
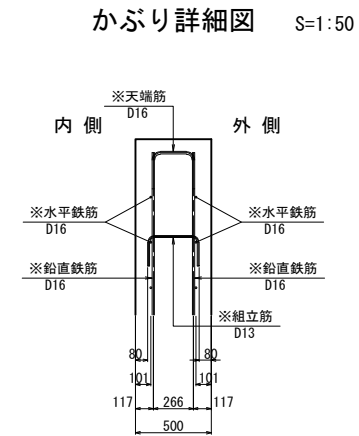
				
※(W18) 15-D22 X 3660 (平均長)				
種別	径	本数	I	L
W18-1	D22	1	3630	3630
-2	D22	1	3634	3630
-3	D22	1	3637	3640
-4	D22	1	3640	3640
-5	D22	1	3643	3640
-6	D22	1	3646	3650
-7	D22	1	3647	3650
-8	D22	1	3649	3650
-9	D22	1	3650	3650
-10	D22	1	3652	3650
-11	D22	1	3654	3650
-12	D22	1	3655	3660
-13	D22	1	3657	3660
-14	D22	1	3659	3660
-15	D22	1	3660	3660
平均長		15		3650

変化鉄筋表

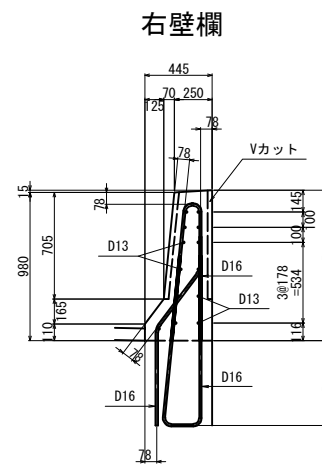
				
※(W19) 7-D16 X 1220 (平均長)				
種別	径	本数	I	L
W19-1	D16	1	622	620
-2	D16	1	704	700
-3	D16	1	953	950
-4	D16	1	1201	1200
-5	D16	1	1450	1450
-6	D16	1	1698	1700
-7	D16	1	1946	1950
平均長		7		1220

注1) ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) K印は機械式継手位置を表す。


道 東 自 動 車 道				
ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) エ 事				
図面の種類	中トマム鵲川橋 A1橋台配筋図(その4)			
縮 尺	図 示	図面番号	15 / 42	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			



道 東 自 動 車 道 ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) 工 事			
図面の種類	中トマム蔵川橋 A1橋台配筋図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	16 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



1-D16 X 1320

注1) ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
 注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
 注3) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
 注4) ○鉄筋は上部施工鉄筋を表す。
 注5) 印は機械式継手位置を表す。

道 東 自 動 車 道 ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) 工 事				
図面の種類		中トマム川橋 A1橋台配筋図(その6)		
縮 尺	図 示	図面番号	17 / 42	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

中トマム鵲川橋 A1橋台配筋図(その7)

鉄筋質量表 (上部工施工、エポキシ樹脂塗装鉄筋)

	種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要
○※	P ^U ₆	D38	3710	7	8.95	33.2	232	┐
○※	P ^U ₇	D19	8000	7	2.25	18.0	126	┐
○※	P ^U ₈	D38	5710	7	8.95	51.1	358	┐
○※	P ^U ₉	D19	6000	6	2.25	13.5	81	┐
○※	P ^U ₁₀	D19	6000	1	〃	13.5	14	┐
○※	P ^U ₁₁	D16	10540	13	1.56	16.4	213	┐
○※	P ^U ₁₂	D16	10540	1	〃	16.4	16	┐
○※	P ^U ₁₄	D16	10540	6	〃	16.4	98	┐
○※	P ^U ₁₅	D16	980	12	〃	1.53	18	┐
1156 kg								
◎○※	P ^{U0} ₁	D19	870	132	2.25	1.96	259	┐ (132) C
259 kg								
○※	J ^U ₁₋₁	D16	1540	32	1.56	2.40	77	┐ (平均長)
○※	J ^U ₁₋₂	D16	1540	2	〃	2.40	5	┐ (平均長)
82 kg								
○※	E ^U ₂	D16	10540	5	1.56	16.4	82	┐
○※	E ^U ₃	D22	520	13	3.04	1.58	21	┐
103 kg								
○※	I ^U ₁	D13	410	16	0.995	0.408	7	┐
7 kg								
○※	W ^{LU} ₁	D38	7840	6	8.95	70.2	421	┐
○※	W ^{LU} ₂	D38	8740	5	〃	78.2	391	┐ (平均長)
○※	W ^{LU} ₃	D38	9740	1	〃	87.2	87	┐
○※	W ^{LU} ₄	D38	8840	2	〃	79.1	158	┐
○※	W ^{LU} ₆	D22	7000	6	3.04	21.3	128	┐
○※	W ^{LU} ₉	D22	7900	5	〃	24.0	120	┐ (平均長)
○※	W ^{LU} ₁₀	D22	8900	1	〃	27.1	27	┐
○※	W ^{LU} ₁₁	D22	8840	2	〃	26.9	54	┐
○※	W ^{LU} ₁₅	D38	3970	11	8.95	35.5	391	┐
○※	W ^{LU} ₁₇	D16	1260	28	1.56	1.97	55	┐
○※	W ^{LU} ₁₈₋₁	D16	1290	12	〃	2.01	24	┐
○※	W ^{LU} ₁₈₋₂	D16	1310	1	〃	2.04	2	┐
○※	W ^{LU} ₂₂	D13	1270	34	0.995	1.26	43	┐
○※	W ^{LU} ₂₃	D13	1280	5	〃	1.27	6	┐
1907 kg								
○※	W ^{RU} ₁	D16	1870	13	1.56	2.92	38	┐
○※	W ^{RU} ₂	D16	1470	13	〃	2.29	30	┐
○※	W ^{RU} ₃	D16	700	4	〃	1.09	4	┐
○※	W ^{RU} ₄	D16	740	12	〃	1.15	14	┐
○※	W ^{RU} ₅	D13	680	6	0.995	0.677	4	┐
90 kg								
鉄筋質量 (SD345)								
鉄筋A 鉄筋C (機械定着箇所)								
合 計 D38					2038 kg	-		
D22					350 kg	-		
D19					221 kg	259 kg	(132)	
D16					676 kg	-		
D13					60 kg	-		
総質量					3345 kg	259 kg	(132)	

鉄筋質量表 (上部工施工、普通鉄筋)

	種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要
○	P ^U ₁	D22	3420	45	3.04	10.4	468	κ┐ (平均長)
○	P ^U ₂	D22	970	2	〃	2.95	6	κ┐ [2]B
○	P ^U ₃	D22	2150	2	〃	6.54	13	┐ (平均長)
○	P ^U ₄	D22	2810	24	〃	8.54	205	κ┐ [24]B
○	P ^U ₅	D16	1490	36	1.56	2.32	84	┐
○	P ^U ₁₃	D16	2760	36	〃	4.31	155	┐
931 kg								
○	E ^U ₁	D16	2930	32	1.56	4.57	146	┐
○	E ^U ₄	D13	1590	13	0.995	1.58	21	┐
167 kg								
○	W ^{LU} ₅	D38	3090	16	8.95	27.7	443	κ┐ (平均長)
○	W ^{LU} ₆	D38	1590	15	〃	14.2	213	κ┐ (平均長)
○	W ^{LU} ₇	D22	1220	7	3.04	3.71	26	┐ (平均長)
○	W ^{LU} ₁₂	D22	2150	16	〃	6.54	105	┐ (平均長)
○	W ^{LU} ₁₃	D22	3650	15	〃	11.1	167	┐ (平均長)
○	W ^{LU} ₁₄	D16	1220	7	1.56	1.90	13	┐ (平均長)
○	W ^{LU} ₁₆	D16	3510	2	〃	5.48	11	┐
○	W ^{LU} ₁₉	D16	8840	2	〃	13.8	28	┐
○	W ^{LU} ₂₀	D16	2290	1	〃	3.57	4	┐
○	W ^{LU} ₂₁	D16	3290	1	〃	5.13	5	┐
1015 kg								
鉄筋質量 (SD345)								
鉄筋A 鉄筋B (機械継手箇所)								
合 計 D38					-	656 kg	[31]	
D22					311 kg	679 kg	[71]	
D16					446 kg	-		
D13					21 kg	-		
総質量					778 kg	1335 kg	[102]	

鉄筋質量表 (上部工施工、エポキシ樹脂塗装鉄筋、壁高欄)

	種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要
○※	K ^{LU} ₁	D16	1870	17	1.56	2.92	50	┐
○※	K ^{LU} ₂	D13	1880	56	0.995	1.87	105	┐
○※	K ^{LU} ₅	D13	1060	10	〃	1.05	11	┐ (平均長)
○※	K ^{LU} ₆	D13	1040	3	〃	1.03	3	┐
○※	K ^{LU} ₇	D16	2450	17	1.56	3.82	65	┐
○※	K ^{LU} ₈	D16	1360	17	〃	2.12	36	┐
○※	K ^{LU} ₉	D13	2020	56	0.995	2.01	113	┐
○※	K ^{LU} ₁₀	D13	1200	56	〃	1.19	67	┐
○※	K ^{LU} ₁₁	D16	1320	1	1.56	2.06	2	┐
452 kg								
○※	K ^{RU} ₁	D16	1870	9	1.56	2.92	26	┐
○※	K ^{RU} ₄	D16	2450	9	〃	3.82	34	┐
○※	K ^{RU} ₅	D16	1360	9	〃	2.12	19	/
○※	K ^{RU} ₆	D16	1320	1	〃	2.06	2	┐
81 kg								
鉄筋質量 (SD345)								
鉄筋A								
D16					234 kg			
D13					299 kg			
総質量					533 kg			

鉄筋質量表 (上部工施工、普通鉄筋、壁高欄)

	種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要
○	K ^{LU} ₃	D13	4480	21	0.995	4.46	94	┐
○	K ^{LU} ₄	D13	4310	5	〃	4.29	21	┐
115 kg								
○	K ^{RU} ₂	D13	1090	8	0.995	1.08	9	┐
○	K ^{RU} ₃	D13	920	5	〃	0.915	5	┐
14 kg								
鉄筋質量 (SD345)								
鉄筋A								
D13					129 kg			
総質量					129 kg			

注1) ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) K印は機械式継手位置を表す。
注6) ()内は機械式鉄筋定着工法箇所数を示す。
注7) []内は機械継手継手箇所数を示す。

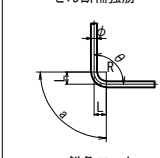
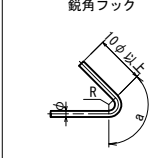
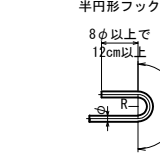
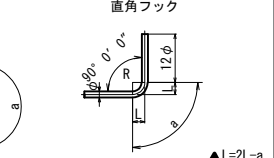
鉄筋集計表

種 別			普通鉄筋				エポキシ樹脂塗装鉄筋				総合計
			上部工施工			合計	上部工施工			合計	
			躯体	壁高欄	小計		躯体	壁高欄	小計		
A (SD345)	D13		21	129	150	150	60	299	359	359	509
	D16 ㄥ	D16	446	-	446	446	676	234	910	910	1356
		D19	-	-	-	-	221	-	221	221	221
		D22	311	-	311	311	350	-	350	350	661
	D25	D25	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		計	757	-	757	757	1247	234	1481	1481	2238
	D29 ㄥ	D29	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		D32	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	D32	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		D35	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	D38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	D41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	D51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	Aの合計			778	129	907	907	3345	533	3878	3878
B (SD345)	D13		-	-	-	-	-	-	-	-	-
	D16 ㄥ	D16	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		D19	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		D22	679	-	679	679	-	-	-	-	679
	D25	D25	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		計	679	-	679	679	-	-	-	-	679
	D29 ㄥ	D29	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		D32	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	D32	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		D35	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	D38	656	-	656	656	-	-	-	-	-	656
	D41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	D51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	Bの合計			1335	-	1335	1335	-	-	-	-
C (SD345)	D13		-	-	-	-	-	-	-	-	-
	D16 ㄥ	D16	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		D19	-	-	-	-	259	-	259	259	259
		D22	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	D25	D25	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		計	-	-	-	-	259	-	259	259	259
	D29 ㄥ	D29	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		D32	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	D32	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		D35	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	D38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	D41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	D51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	Cの合計			-	-	-	-	259	-	259	259
合 計 (SD345)			2113	129	2242	2242	3604	533	4137	4137	6379

機械式鉄筋定着工法数量表

鉄筋径	箇 所 数					
	L ≤ 1m	1m < L ≤ 2m	2m < L ≤ 3m	3m < L ≤ 4m	4m < L ≤ 5m	5m < L ≤ 6m
D19 (エポキシ樹脂塗装鉄筋)	132	-	-	-	-	-
合 計	132					

鉄筋加工寸法表 (SD345)

<div>主 筋 せん断補強筋</div> <div></div> <div>鋭角フック</div> <div></div> <div>半円形フック</div> <div></div> <div>直角フック</div> <div></div> <div>▲ L=2L-a</div>									
径	θ ≤ 90° R=3.0φ	θ > 90° R=5.5φ	θ =45°		θ =60°		θ =90°		θ =135°
	a	▲L	a	▲L	a	▲L	a	▲L	a ▲L
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56 3
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69 4
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82 5
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95 5
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108 6
D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125 7
D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138 8
D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151 8
D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164 9
D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177 10
D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220 12

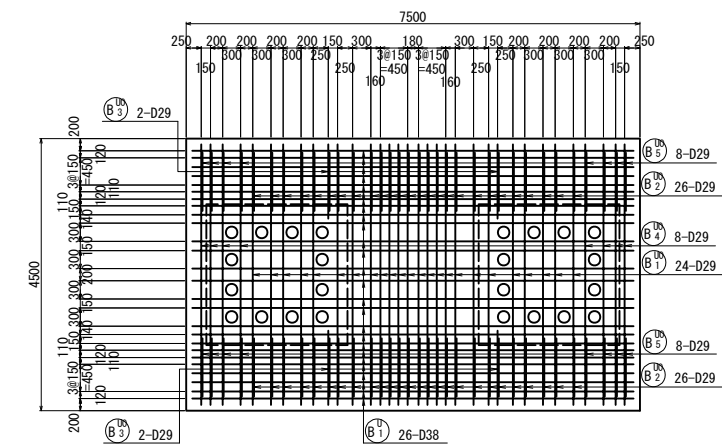
機械式継手箇所数 (普通鉄筋)

鉄筋径	箇所数	
	上部工施工	合計
D16		
D19		
D22	71	71
D25		
D29		
D32		
D35		
D38	31	31
D41		
D51		
合 計	102	102

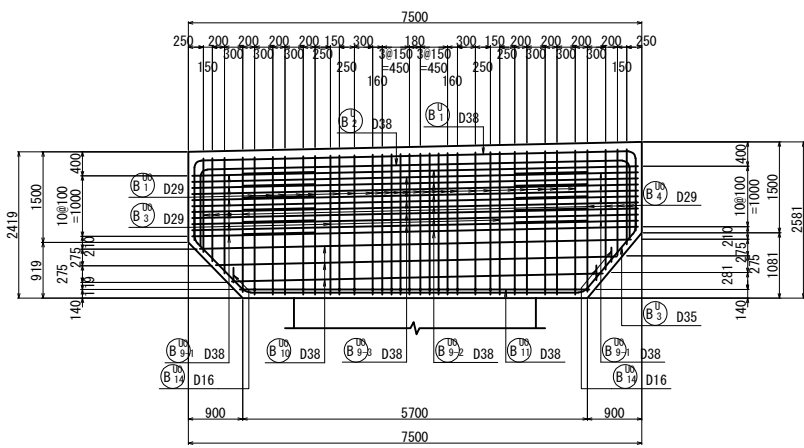
注1) ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

道 東 自 動 車 道 ト マ マ 川 橋 (P C 上 部 工) エ 事			
図面の種類	中トママ鷗川橋 A1橋台配筋図(その8)		
	縮 尺	-	図面番号 19 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

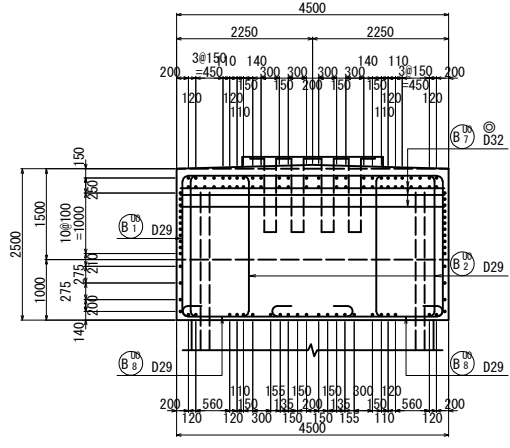
1 - 1



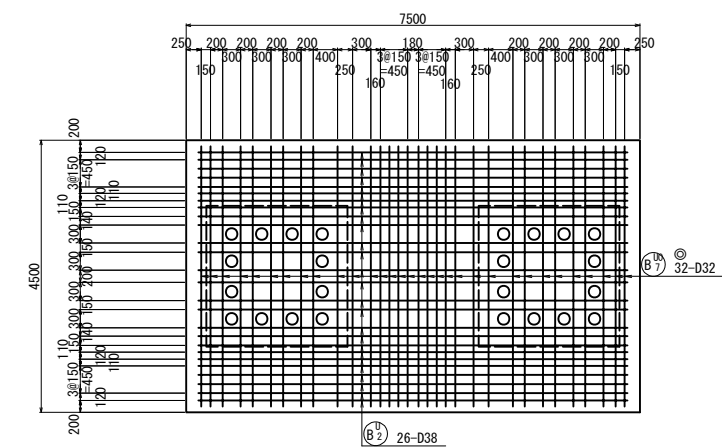
4 - 4



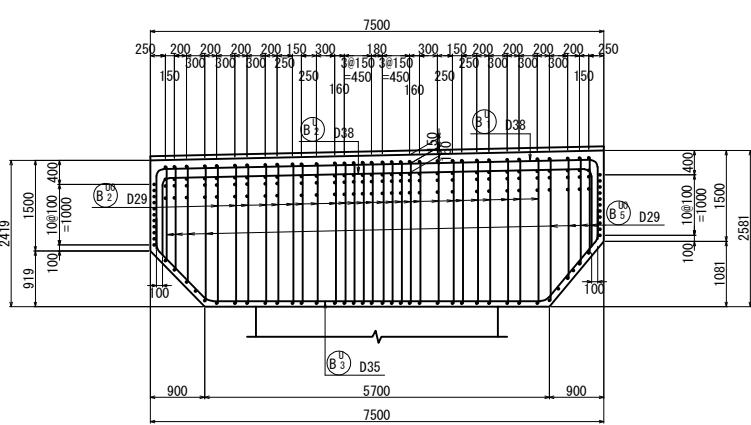
6 - 6



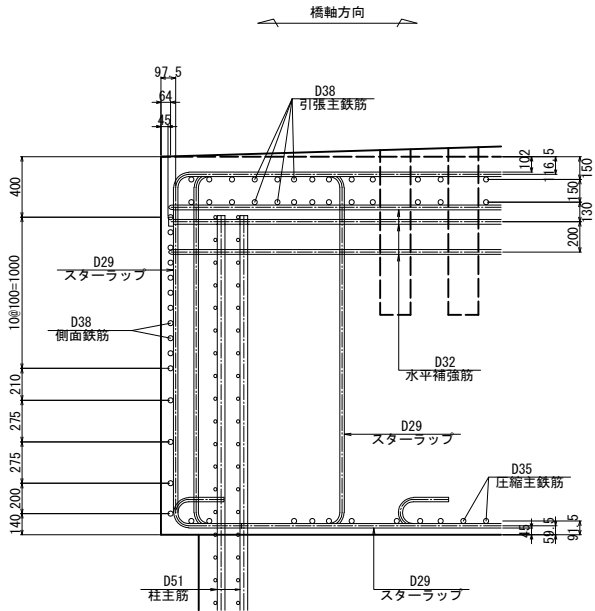
2 - 2



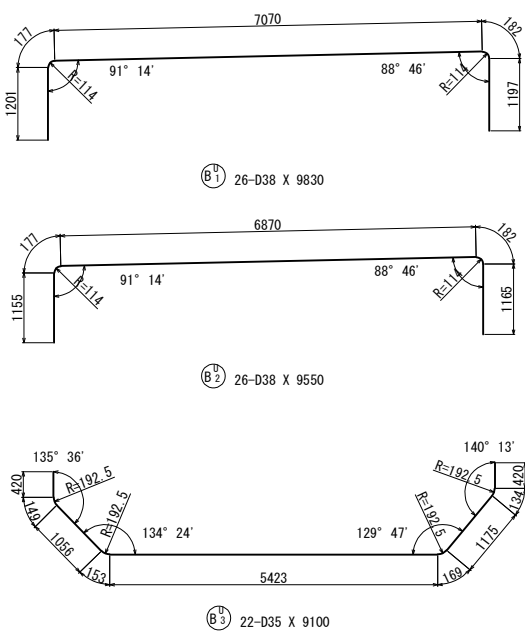
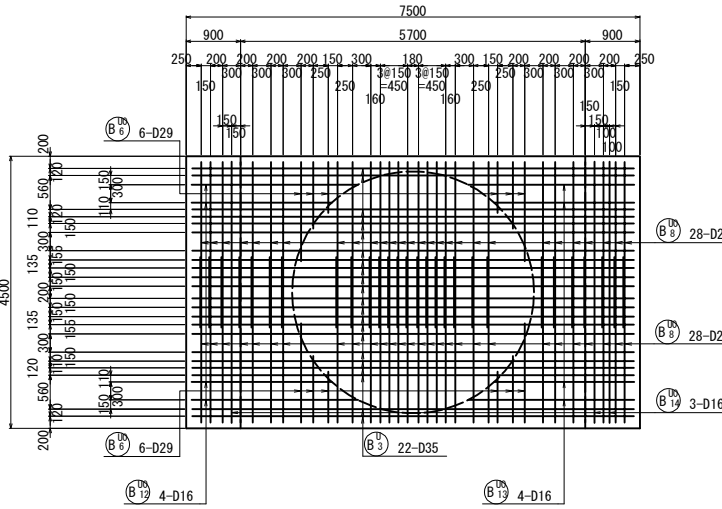
5 - 5



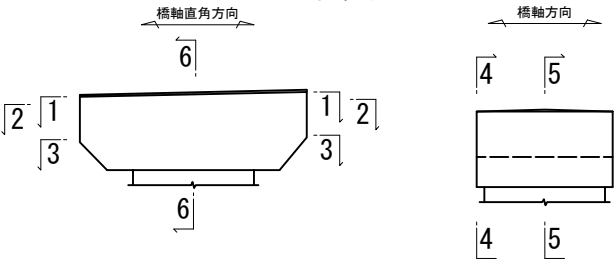
梁部かぶり詳細図 S=1:50



3 - 3



位置図



- 注) 1. ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
2. K 印は機械式継手位置を表す。
3. 鉄筋径D51の鉄筋はSD490を表し、その他の鉄筋はSD345を表す。
4. ※印鉄筋は、エポキシ塗装鉄筋を示す。
5. U印鉄筋は上部工事施工鉄筋を表す。

道 東 自 動 車 道 ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) エ 事			
図面の種類	中トマム鵜川橋 P1橋脚配筋図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	20 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

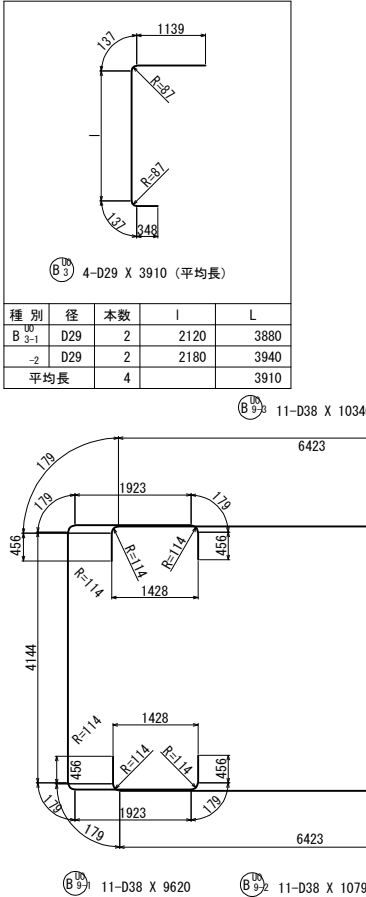
変化鉄筋表



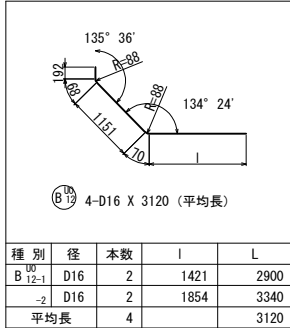
変化鉄筋表



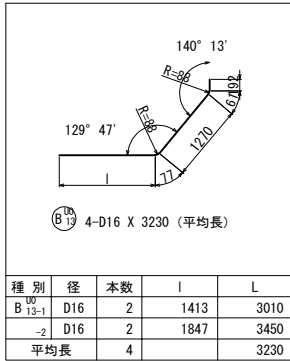
変化鉄筋表



変化鉄筋表

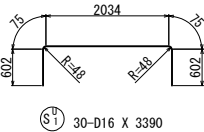
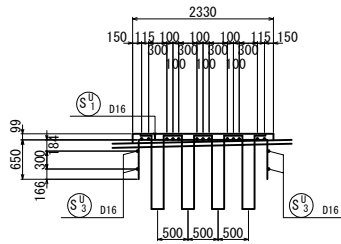


変化鉄筋表

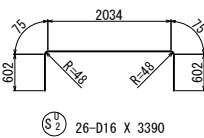
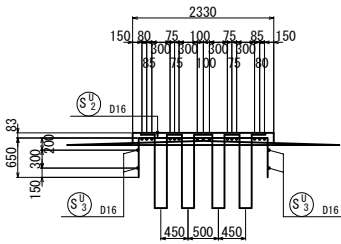


台座コンクリート配筋図
(2箇所)

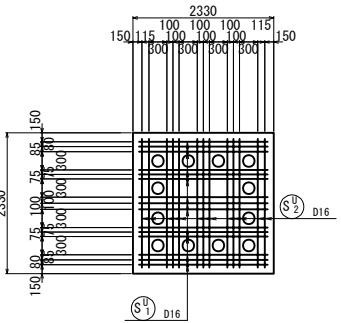
橋軸直角方向



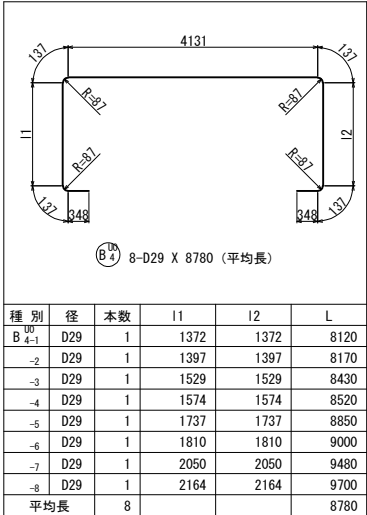
橋軸方向



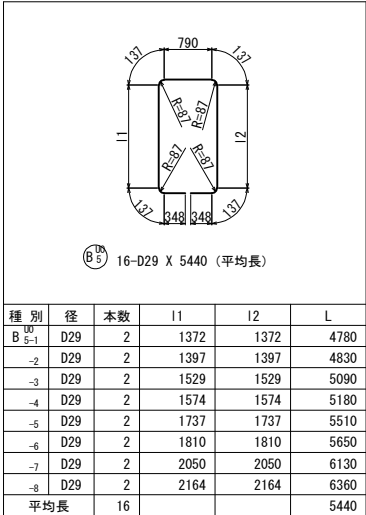
平面図



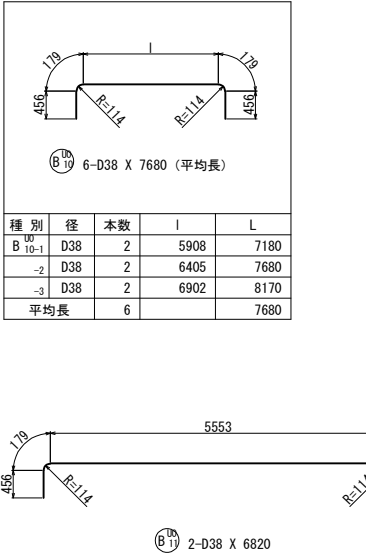
変化鉄筋表



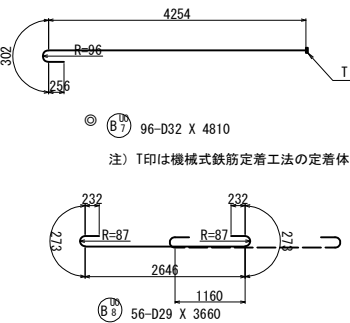
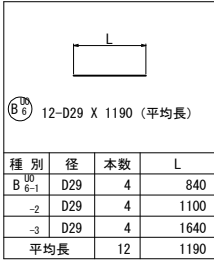
変化鉄筋表



変化鉄筋表



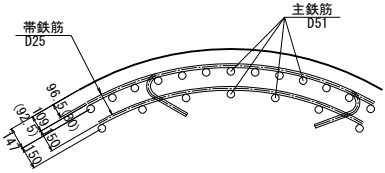
変化鉄筋表



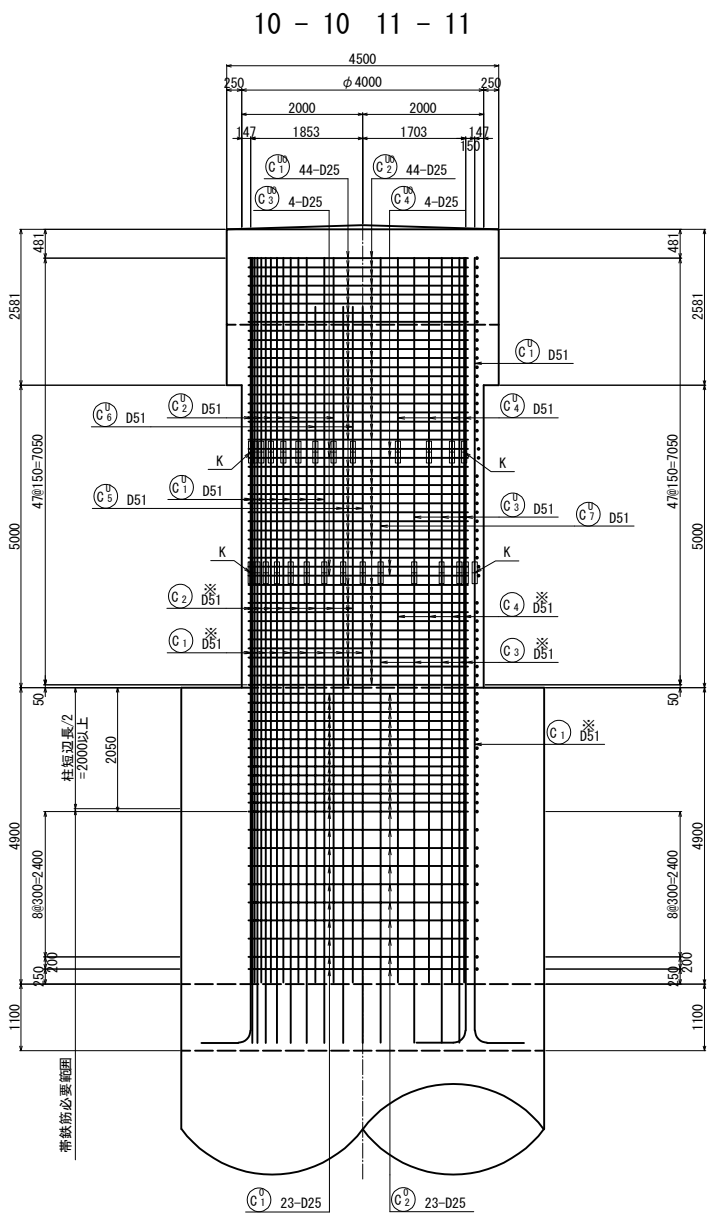
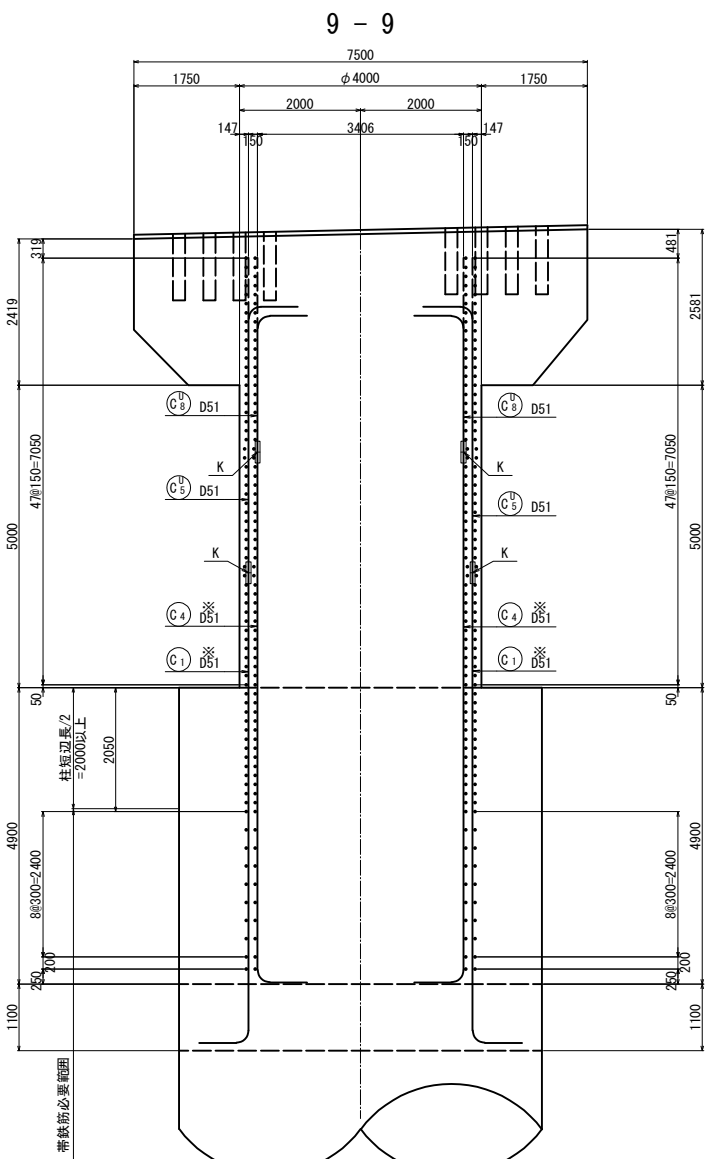
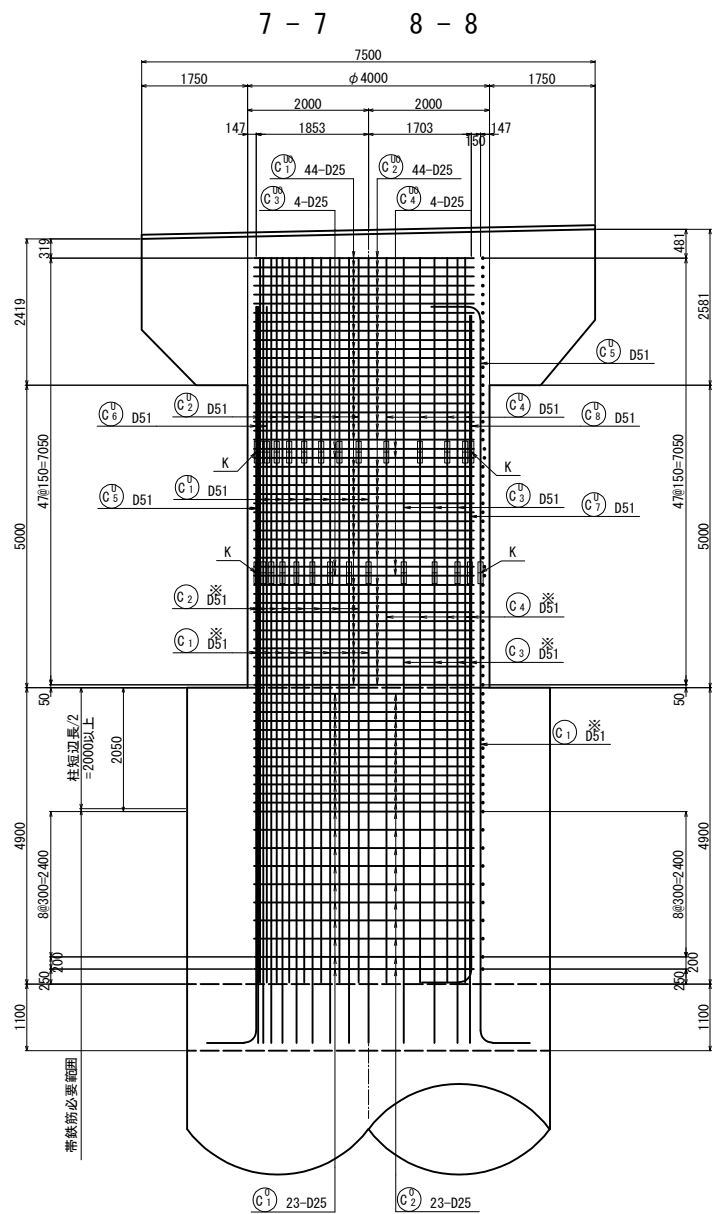
- 注) 1. ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
2. K 印は機械式継手位置を表す。
3. 鉄筋径D51の鉄筋はSD490を表し、その他の鉄筋はSD345を表す。
4. ※印鉄筋は、エポキシ塗装鉄筋を示す。
5. U印鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

道 東 自 動 車 道				
ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) エ 事				
図面の種類	中トマム鵲川橋 P1橋脚配筋図(その2)			
縮 尺	図 示	図面番号	21 / 42	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

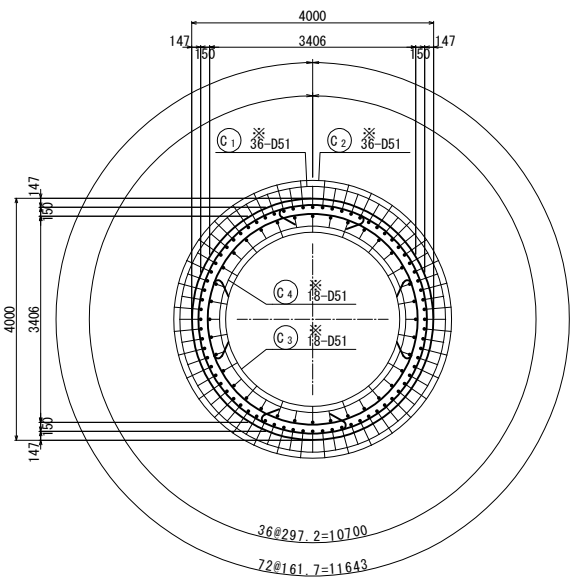
柱部かぶり詳細図 S=1:50



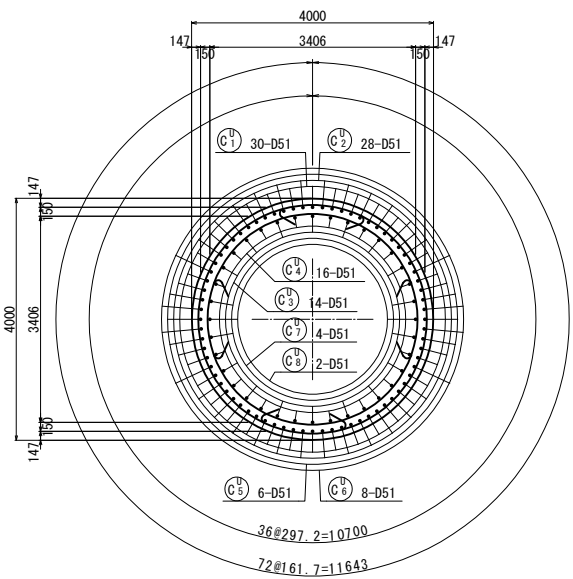
注) 1. 帯鉄筋の継手位置は、各々90°程度ずらして配置する。
2. ()内数値は機械式継手φ84(D51)による数値を表す。



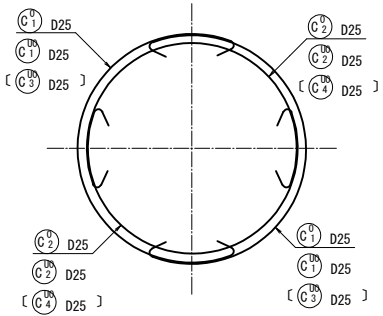
13 - 13



14 - 14

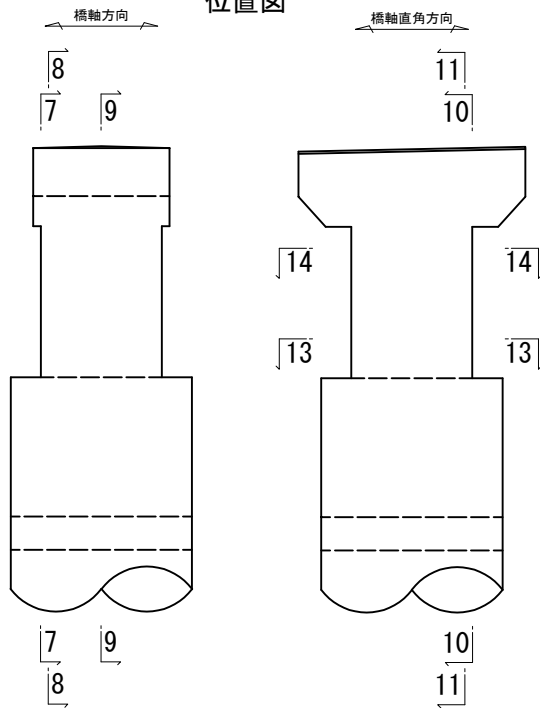


帯鉄筋組立図



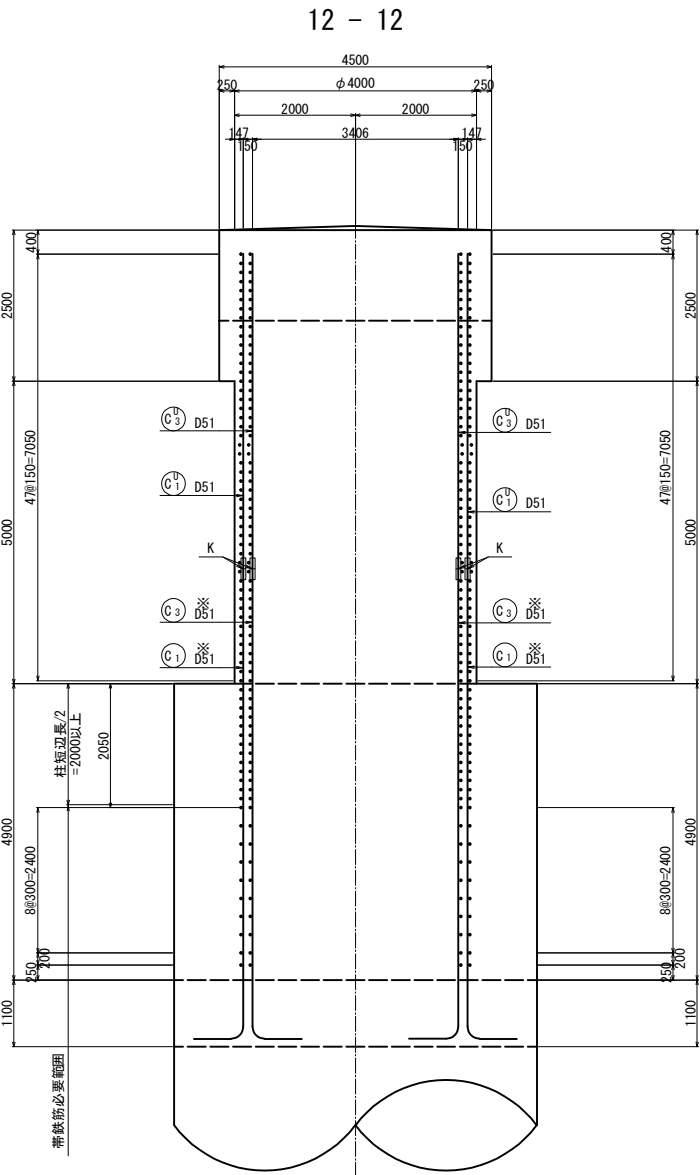
注) [] 内記号は機械式継手部を示す。

位置図

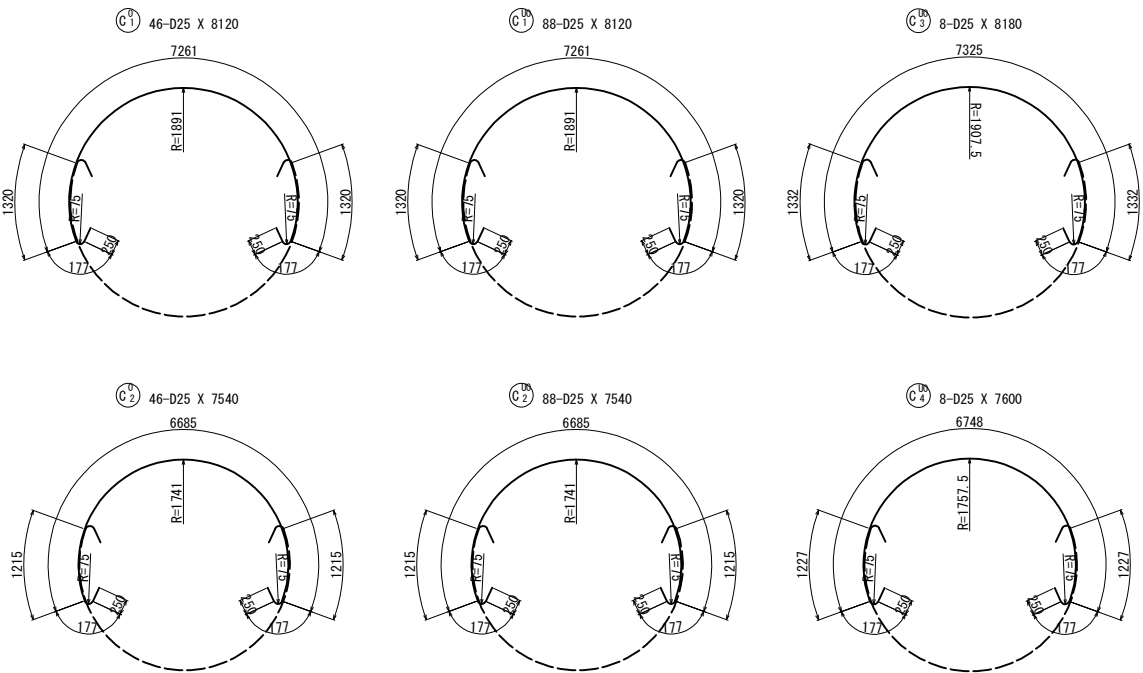
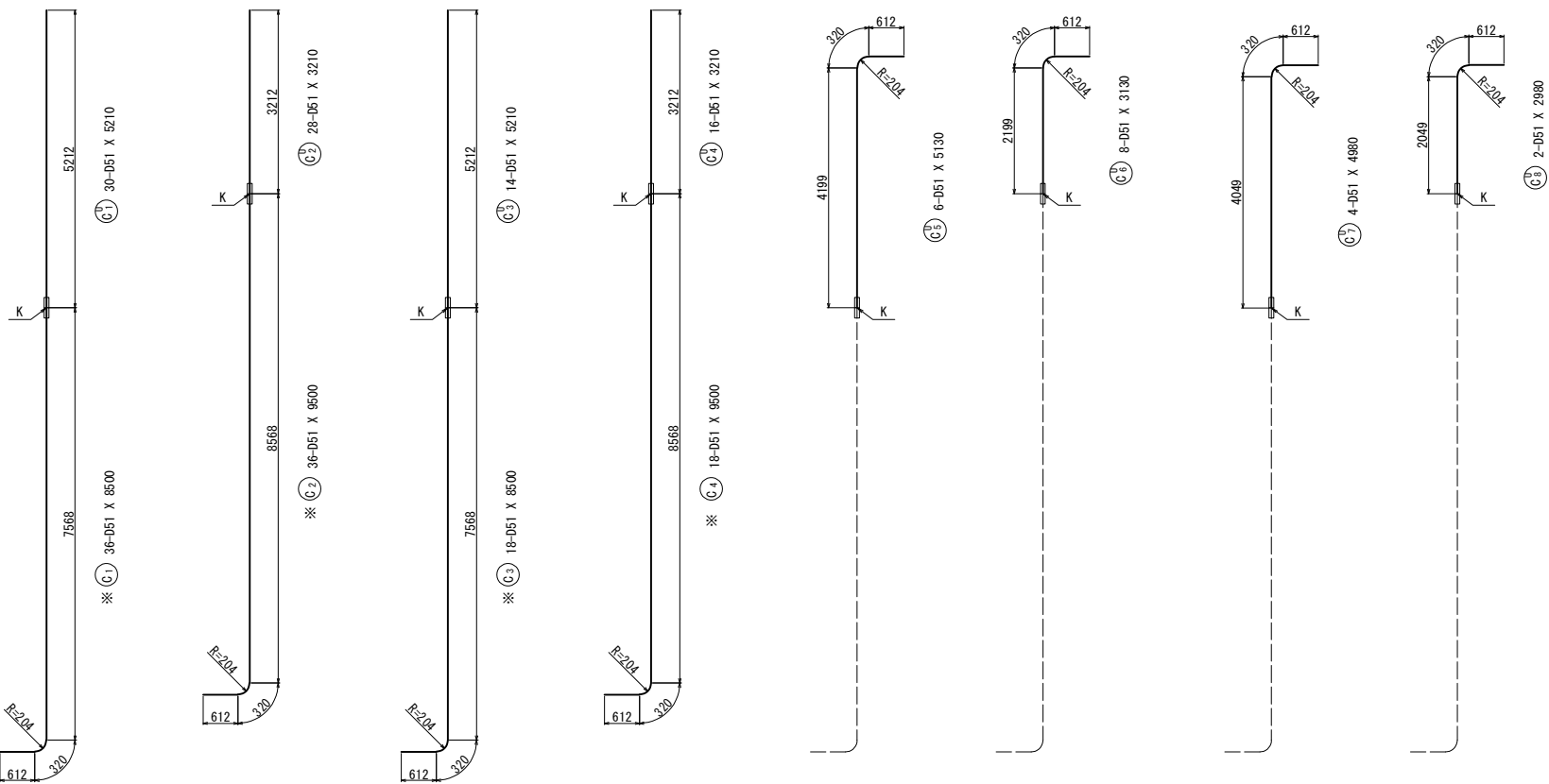
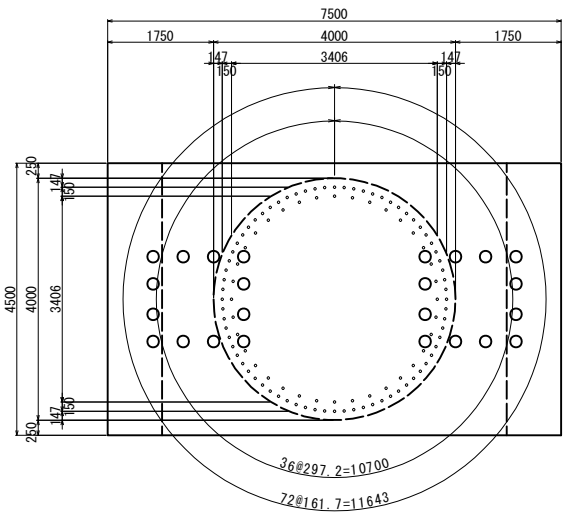


注) 1. ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
2. K 印は機械式継手位置を表す。
3. 鉄筋径D51の鉄筋はSD490を表し、その他の鉄筋はSD345を表す。
4. ※印鉄筋は、エポキシ塗装鉄筋を示す。
5. U印鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
半円形フックの設置方向を変更しても良い。

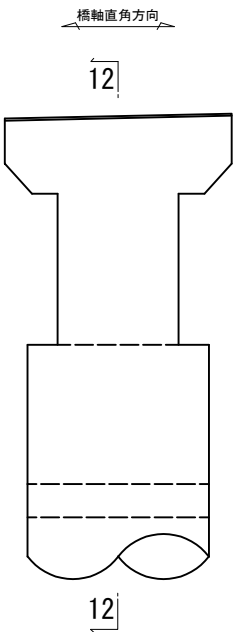
道 東 自 動 車 道			
ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) 工 事			
図面の種類	中トマム鵲川橋 P1橋脚配筋図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	22 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



柱主鉄筋と支承アンカー箱抜きの取合図


























位置図



- 注) 1. ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
2. K 印は機械式継手位置を表す。
3. 鉄筋径D51の鉄筋はSD490を表し、その他の鉄筋はSD345を表す。
4. ※印鉄筋は、エポキシ塗装鉄筋を示す。
5. U印鉄筋は上部施工鉄筋を表す。
半円形フックの設置方向を変更しても良い。

道 東 自 動 車 道 ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) エ 事			
中トマム鵲川橋 P1橋脚配筋図(その4)			
縮 尺	図 示	図面番号	23 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

鉄筋質量表

鉄筋質量表							(上部工施工)
種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要
B ^U ₁	D38	9830	26	8.95	88.0	2288	
B ^U ₂	D38	9550	26	"	85.5	2223	
B ^U ₃	D35	9100	22	7.51	68.3	1503	
6014 kg							
B ^{U0} ₁	D29	9680	24	5.04	48.8	1171	 (平均長)
B ^{U0} ₂	D29	6330	52	"	31.9	1659	 (平均長)
B ^{U0} ₃	D29	3910	4	"	19.7	79	 (平均長)
B ^{U0} ₄	D29	8780	8	"	44.3	354	 (平均長)
B ^{U0} ₅	D29	5440	16	"	27.4	438	 (平均長)
B ^{U0} ₆	D29	1190	12	"	6.00	72	 (平均長)
B ^{U0} ₇	D32	4810	96	6.23	30.0	2880	 <96> C
B ^{U0} ₈	D29	3660	56	5.04	18.4	1030	
B ^{U0} ₉₋₁	D38	9620	11	8.95	86.1	947	
B ^{U0} ₉₋₂	D38	10790	11	"	96.6	1063	
B ^{U0} ₉₋₃	D38	10340	11	"	92.5	1018	
B ^{U0} ₁₀	D38	7680	6	"	68.7	412	 (平均長)
B ^{U0} ₁₁	D38	6820	2	"	61.0	122	
B ^{U0} ₁₂	D16	3120	4	1.56	4.87	19	 (平均長)
B ^{U0} ₁₃	D16	3230	4	"	5.04	20	 (平均長)
B ^{U0} ₁₄	D16	4760	3	"	7.43	22	
11306 kg							
S ^U ₁	D16	3390	30	1.56	5.29	159	
S ^U ₂	D16	3390	26	"	5.29	138	
S ^U ₃	D16	4750	8	"	7.41	59	
356 kg							
C ^{U0} ₁	D25	8120	88	3.98	32.3	2842	
C ^{U0} ₂	D25	7540	88	"	30.0	2640	
C ^{U0} ₃	D25	8180	8	"	32.6	261	
C ^{U0} ₄	D25	7600	8	"	30.2	242	
5985 kg							
鉄筋質量 (SD345)							
鉄筋A				鉄筋C<機械定着箇所>			
合 計	D38	8073 kg	-				
	D35	1503 kg	-				
	D32	-	2880 kg	<96>			
	D29	4803 kg	-				
	D25	5985 kg	-				
	D16	417 kg	-				
総質量		20781 kg	2880 kg	<96>			

鉄筋質量表

鉄筋質量表							(上部工施工)	
種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要	
C ₁ ^U	D51	5210	30	15.9	82.8	2484	κ ₁	(30) B
C ₂ ^U	D51	3210	28	〃	51.0	1428	κ ₁	(28) B
C ₃ ^U	D51	5210	14	〃	82.8	1159	κ ₁	(14) B
C ₄ ^U	D51	3210	16	〃	51.0	816	κ ₁	(16) B
C ₅ ^U	D51	5130	6	〃	81.6	490	κ ₁	(6) B
C ₆ ^U	D51	3130	8	〃	49.8	398	κ ₁	(8) B
C ₇ ^U	D51	4980	4	〃	79.2	317	κ ₁	(4) B
C ₈ ^U	D51	2980	2	〃	47.4	95	κ ₁	(2) B
7187 kg								
鉄筋質量 (SD490)								
鉄筋B (機械継手箇所)								
合 計 D51			7187 kg		(108)			
総質量			7187 kg		(108)			

鉄筋加工寸法表 (SD345)

主 筋
せん断補強筋

鋭角フック

半円形フック

直角フック

▲L=2L-a

径	$\theta \leq 90^\circ$ R=3.0φ	$\theta > 90^\circ$ R=5.5φ	$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$		$\theta = 135^\circ$	
			a	▲L	a	▲L	a	▲L	a	▲L
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12

鉄筋集計表

種 別		普通鉄筋				総合計	
		上部工施工			合計		
		梁	柱	小計			
A (SD345)	D13	-	-				
	D16	417	-	417	417	417	
	λ	D19	-	-			
		D22	-	-			
	D25	-	5985	5985	5985	5985	
	計	417	5985	6402	6402	6402	
		D29	4803	-	4803	4803	4803
	λ	D32	-	-			
		計	4803	-	4803	4803	4803
	D35	1503	-	1503	1503	1503	
	D38	8073	-	8073	8073	8073	
	D41	-	-				
	D51	-	-				
Aの合計	14796	5985	20781	20781	20781		
C (SD345)	D29	D29	-	-			
	λ	D32	2880	-	2880	2880	2880
		計	2880	-	2880	2880	2880
	D35	-	-				
	D38	-	-				
	D41	-	-				
	D51	-	-				
	Cの合計	2880		2880	2880	2880	
	合 計 (SD345)		17676	5985	23661	23661	23661
B (SD490)	D29	D29	-	-			
	λ	D32	-	-			
		計	-	-			
	D35	-	-				
	D38	-	-				
	D41	-	-				
	D51	-	7187	7187	7187	7187	
	Bの合計		7187	7187	7187	7187	
合 計 (SD490)			7187	7187	7187	7187	

機械式継手箇所数

鉄筋径	箇所数	
	上部工施工	合計
D29	-	-
D32	-	-
D35	-	-
D38	-	-
D41	-	-
D51	108	108
合 計	108	108

機械式鉄筋定着工法数量表

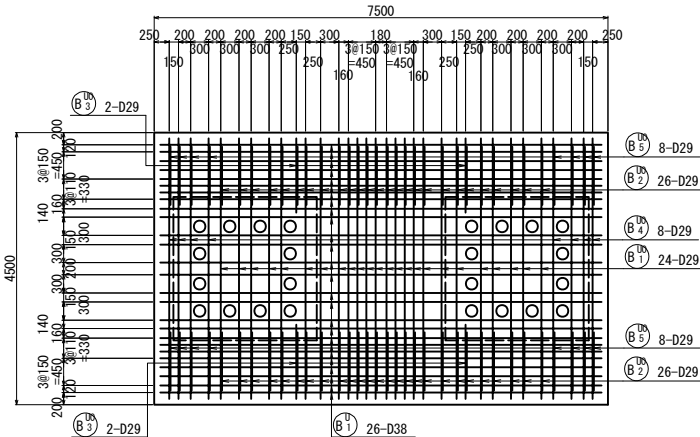
鉄筋径	箇所数						計(箇所)
	L ≤1m	1m <L ≤2m	2m <L ≤3m	3m <L ≤4m	4m <L ≤5m	5m <L ≤6m	
D32 (普通鉄筋)	-	-	-	-	96	-	96
合 計							96

注) 1. ◎印は機械式鉄筋定着工法を示し、< >内は鉄筋定着工法箇所数を示す。
2. K は機械式継手を表わし、()内は機械式継手箇所数を示す。

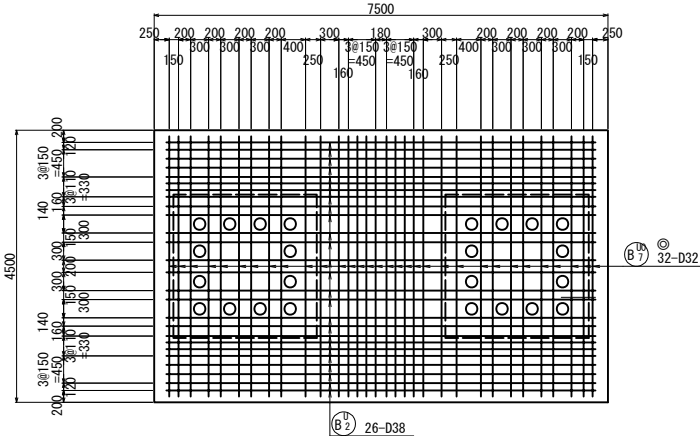
中トマム鷗川橋 P2橋脚配筋図(その1)

S=1:125

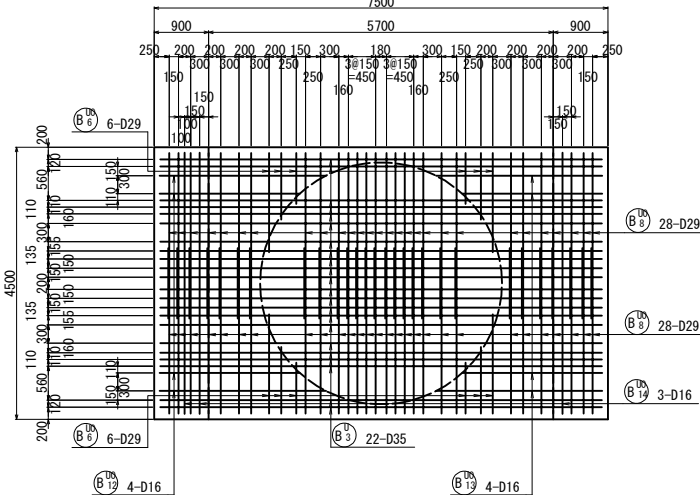
1 - 1



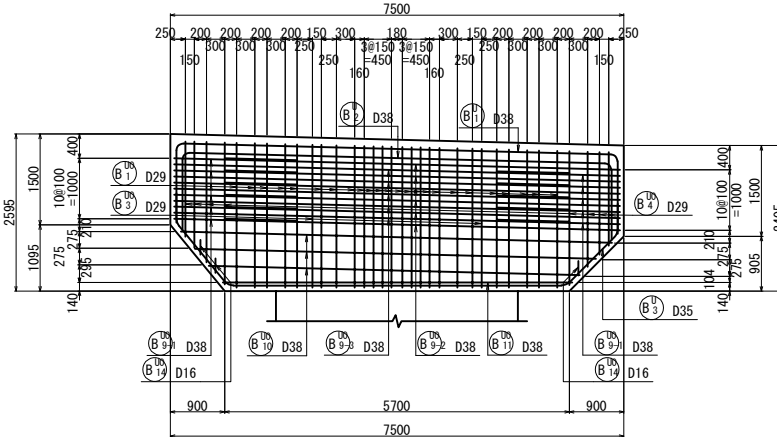
2 - 2



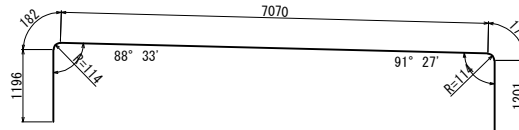
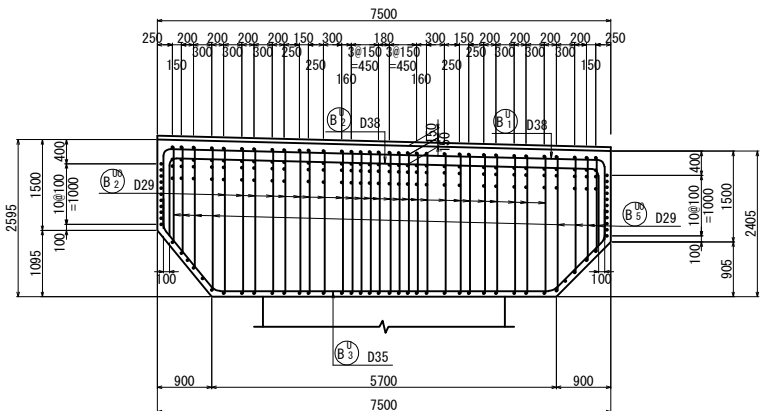
3 - 3



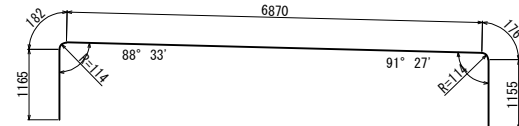
4 - 4



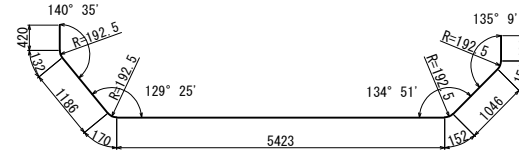
5 - 5



26-D38 X 98

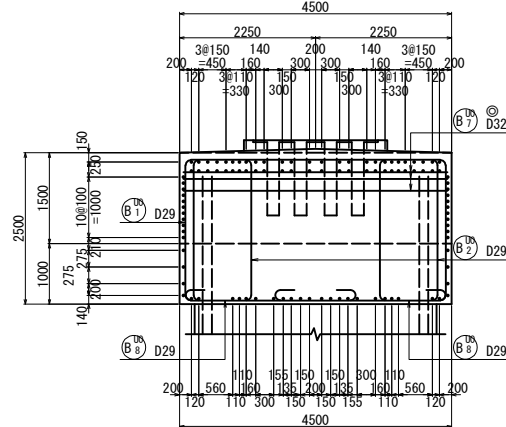


26-D38 X 95

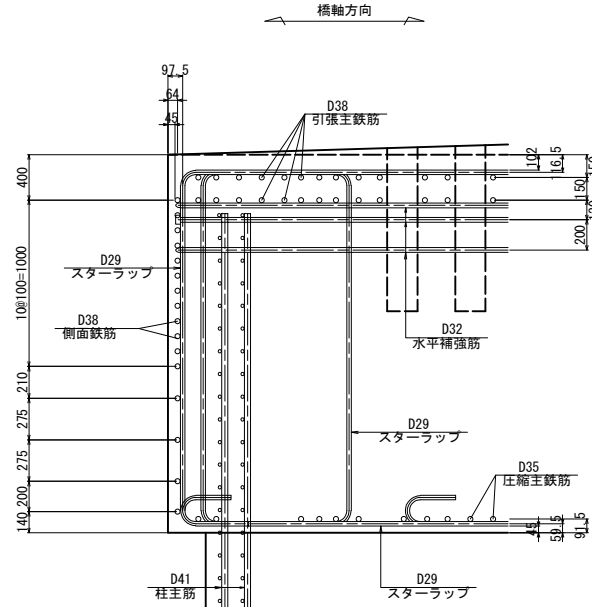


22-D35 X 9

6 -

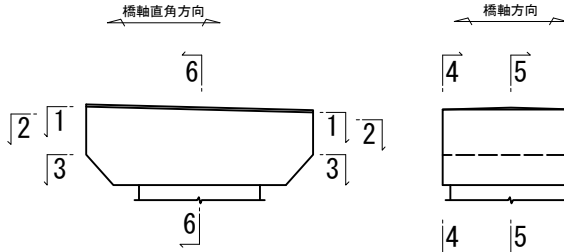


梁部かぶり詳細図 S=1:5



- 注) 1. ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
2. 鉄筋径D41の鉄筋はSD490を表し、その他の鉄筋はSD345を表す
 3. ※印鉄筋は、エポキシ塗装鉄筋を示す。
 4. U印鉄筋は上部施工鉄筋を表す。

位置図



道 東 自 動 車 道				
ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) 工 事				
図面の種類	中トマム蔵川橋 P2橋脚配筋図(その1)			
縮 尺	図 示	図面番号	25 / 42	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 基市下東夷駅前			

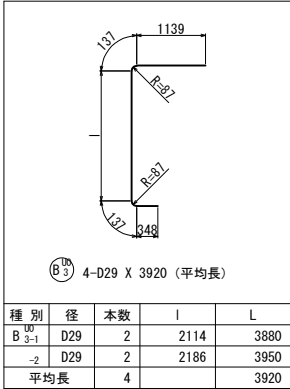
変化鉄筋表



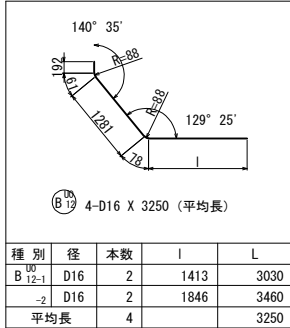
変化鉄筋表



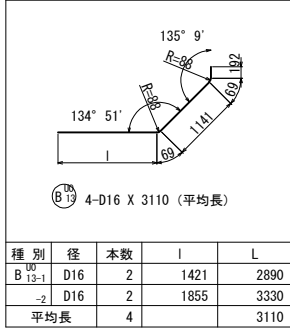
変化鉄筋表



変化鉄筋表

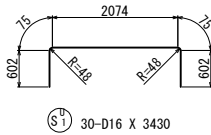
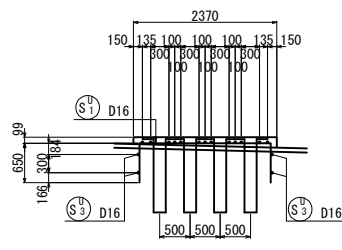


変化鉄筋表

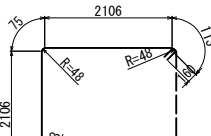
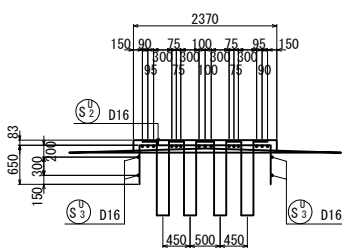


台座コンクリート配筋図
(2箇所)

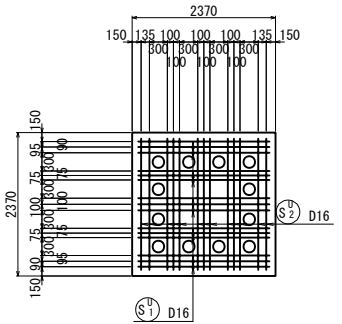
橋軸直角方向



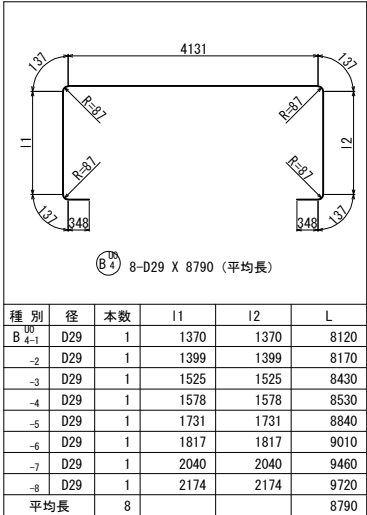
橋軸方向



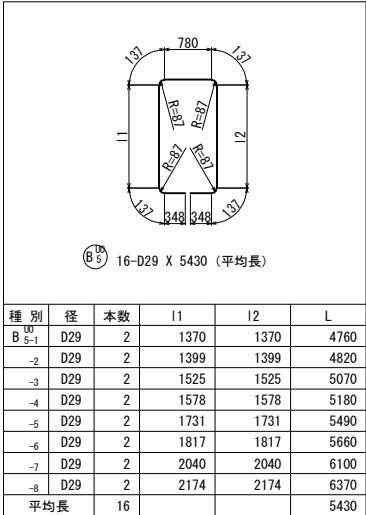
平面図



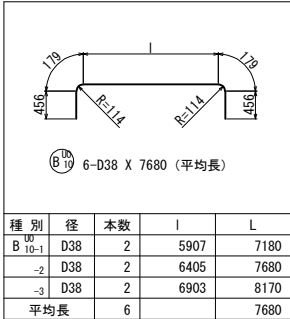
変化鉄筋表



変化鉄筋表

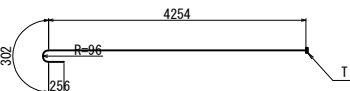
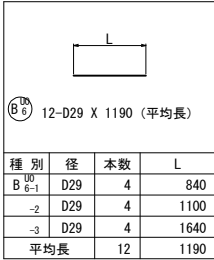


変化鉄筋表

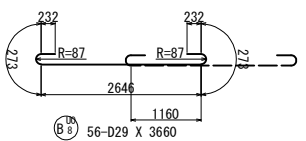


変化鉄筋表

変化鉄筋表



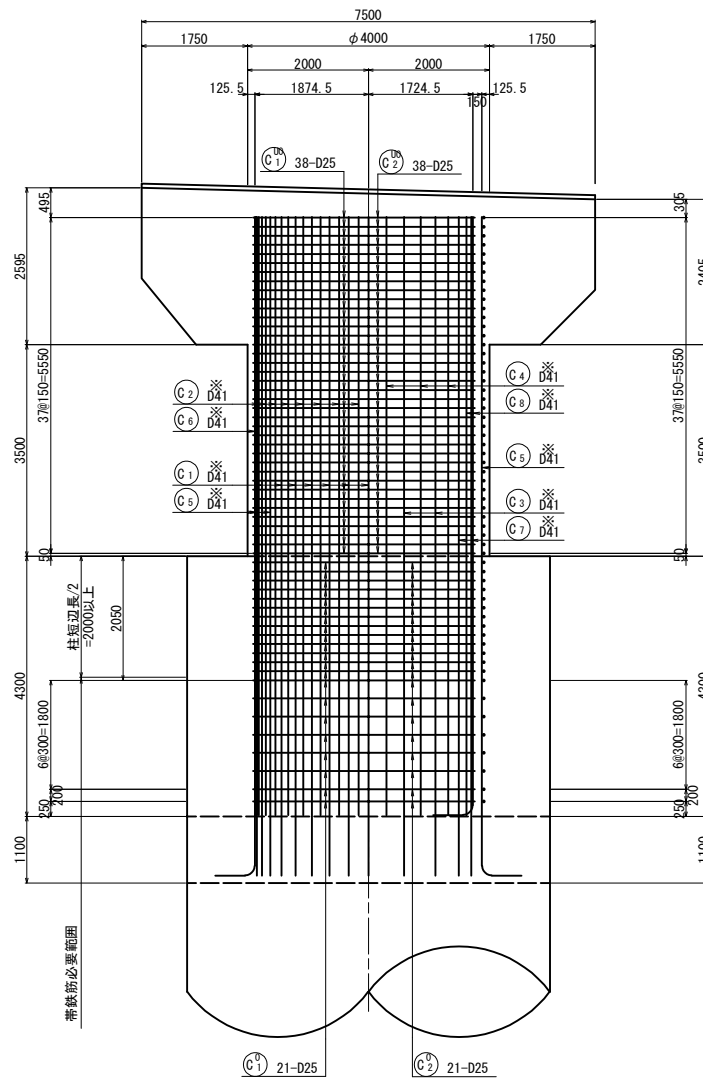
注) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。



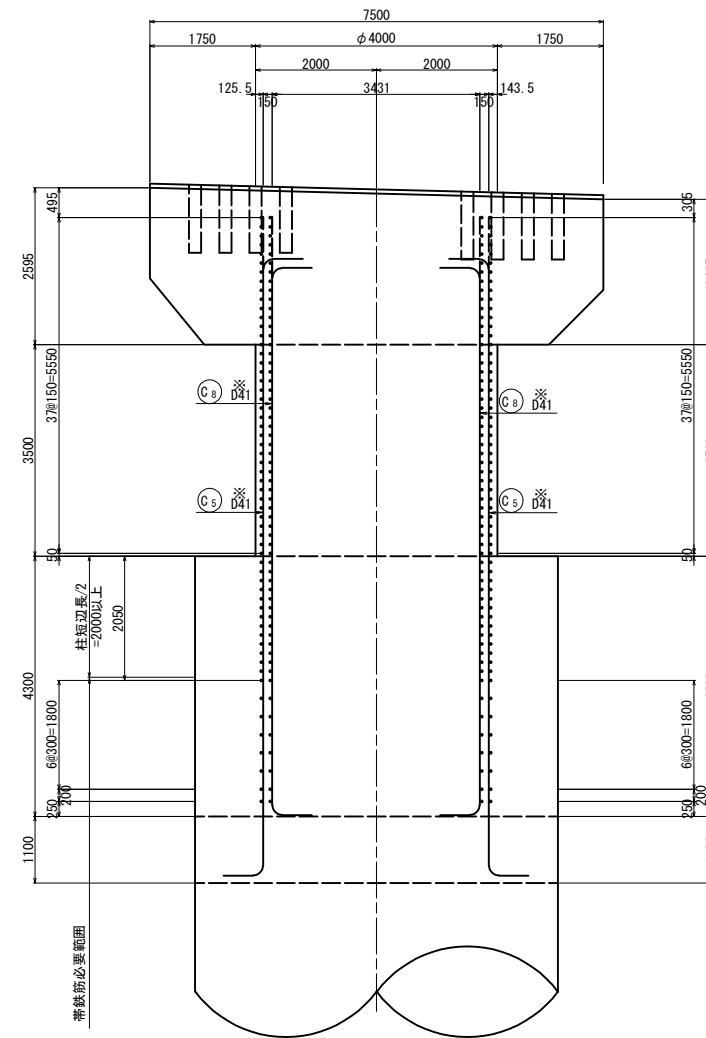
- 注) 1. ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
2. 鉄筋径D41の鉄筋はSD490を表し、その他の鉄筋はSD345を表す。
3. ※印鉄筋は、エポキシ塗装鉄筋を示す。
4. U印鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

道 東 自 動 車 道				
ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) 工 事				
図面の種類	中トマム鵲川橋 P2橋脚配筋図(その2)			
縮 尺	図 示	図面番号	26 / 42	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

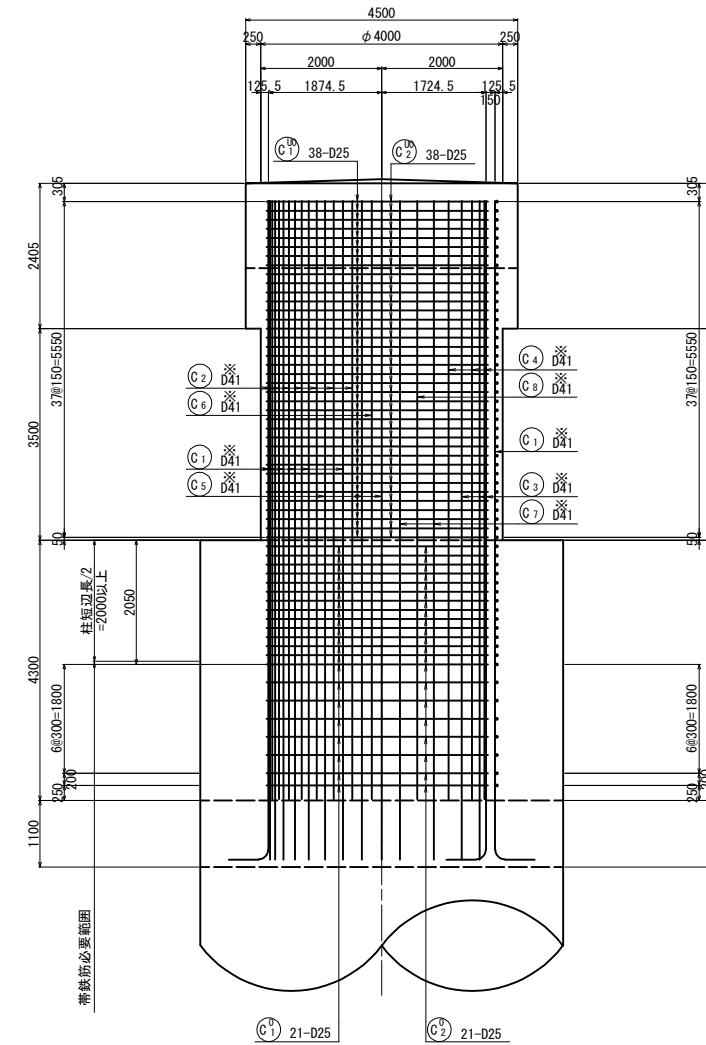
7 - 7 8 - 8



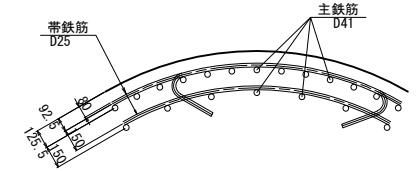
9 - 9



10 - 10 11 - 11

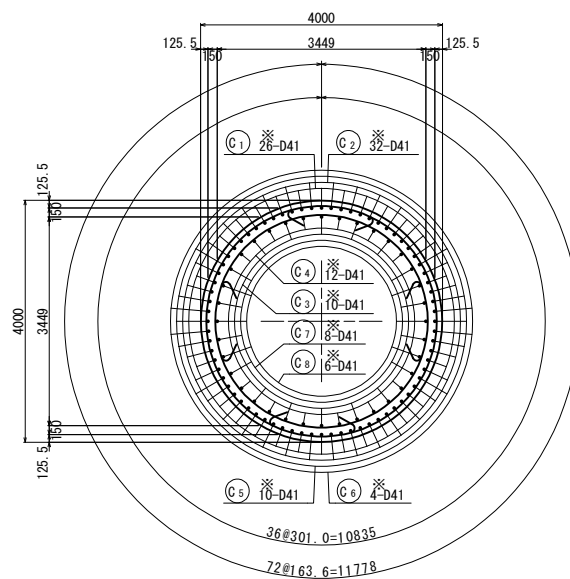


柱部かぶり詳細図 S=1:50

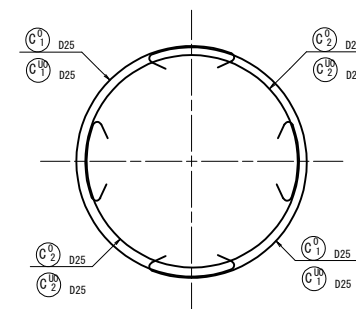


注) 1. 帯鉄筋の継手位置は、各々90° 程度ずらして配置する。

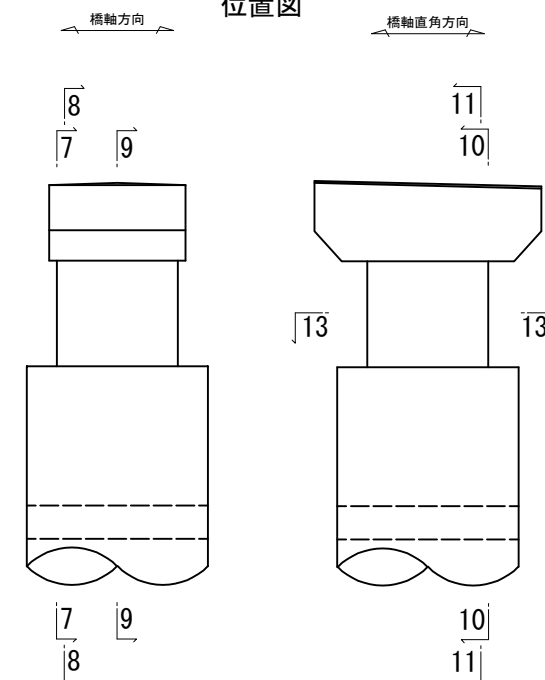
13 - 13



帯鉄筋組立図



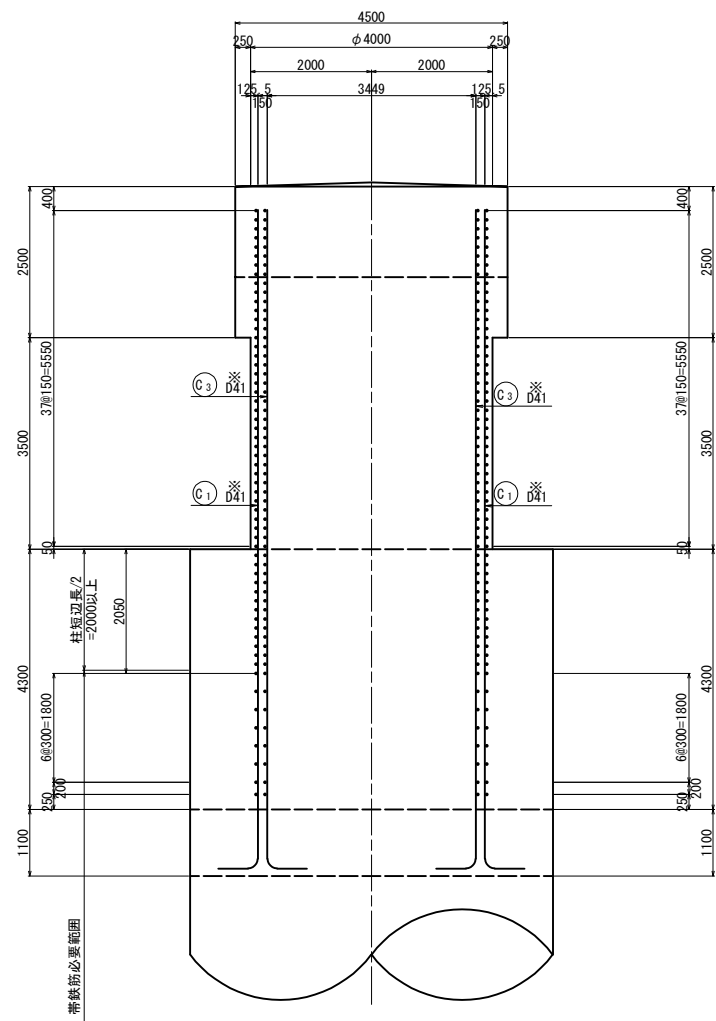
位置図



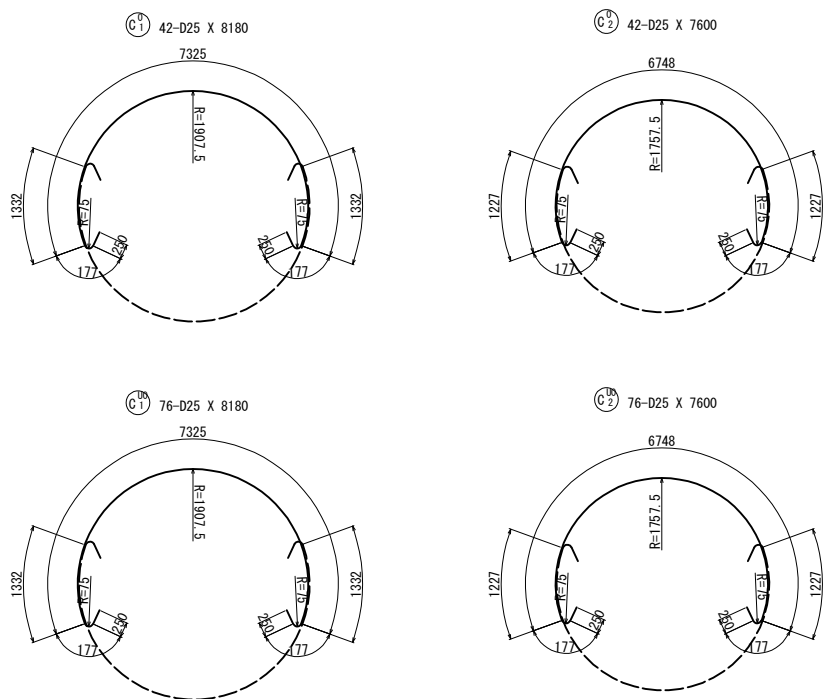
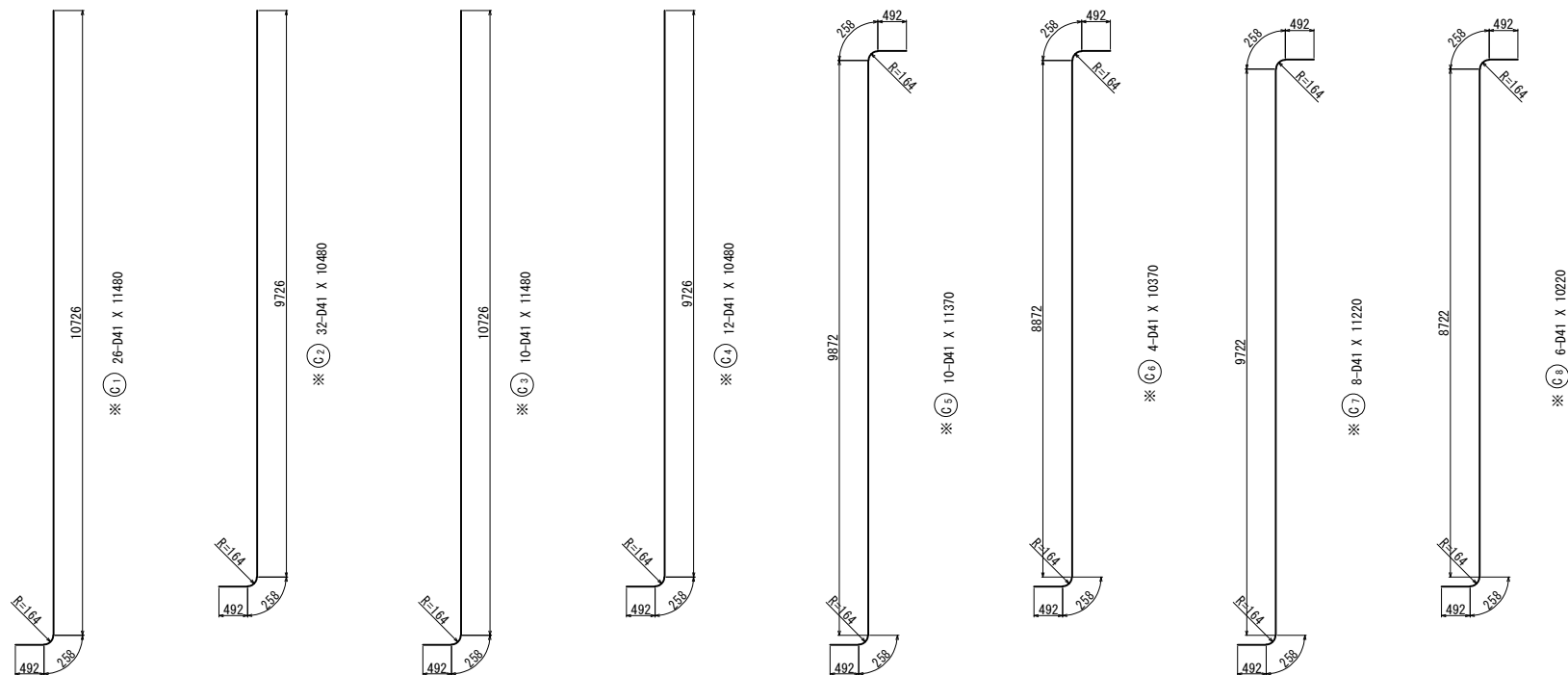
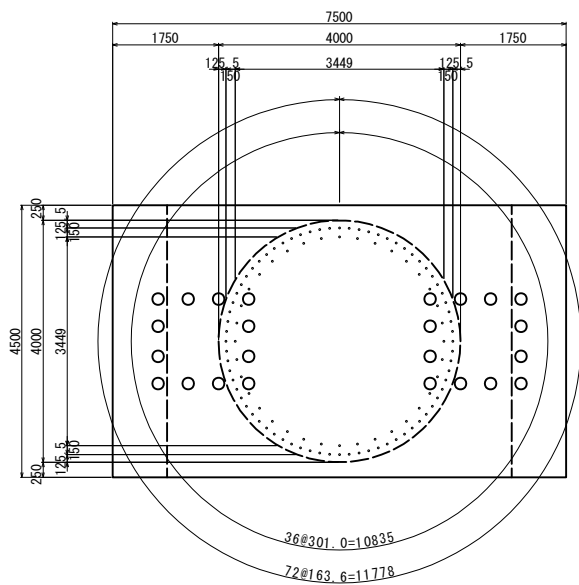
- 注) 1. ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
2. 鉄筋径D41の鉄筋はSD490を表し、その他の鉄筋はSD345を表す。
3. ※印鉄筋は、エポキシ塗装鉄筋を示す。
4. U印鉄筋は上部施工鉄筋を表す。

道 東 自 動 車 道 ト マ ム 川 橋 (P C 上 部) 工 事			
図面の種類	中トナム川橋図 P2橋脚配筋図 (その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	27 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

12 - 12

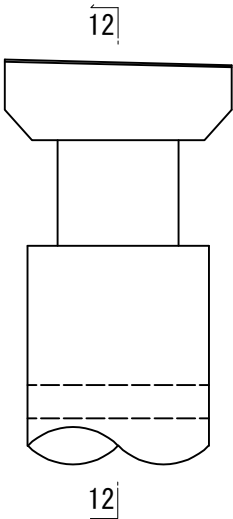


柱主鉄筋と支承アンカー箱抜きの取合図



位置図

橋軸直角方向



- 注) 1. ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
2. 鉄筋径D41の鉄筋はSD490を表し、その他の鉄筋はSD345を表す。
3. ※印鉄筋は、エポキシ塗装鉄筋を示す。
4. U印鉄筋は上部施工鉄筋を表す。

道 東 自 動 車 道 ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) 工 事			
図面の種類	中トマム鵲川橋 P2橋脚配筋図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	28 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

鉄筋質量表

(上部工施工)							摘 要
種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	
B ^U ₁	D38	9830	26	8.95	88.0	2288	
B ^U ₂	D38	9550	26	〃	85.5	2223	
B ^U ₃	D35	9100	22	7.51	68.3	1503	
6014 kg							
B ^{U0} ₁	D29	9680	24	5.04	48.8	1171	(平均長)
B ^{U0} ₂	D29	6320	52	〃	31.9	1659	(平均長)
B ^{U0} ₃	D29	3920	4	〃	19.8	79	(平均長)
B ^{U0} ₄	D29	8790	8	〃	44.3	354	(平均長)
B ^{U0} ₅	D29	5430	16	〃	27.4	438	(平均長)
B ^{U0} ₆	D29	1190	12	〃	6.00	72	(平均長)
B ^{U0} ₇	D32	4810	96	6.23	30.0	2880	<96> C
B ^{U0} ₈	D29	3660	56	5.04	18.4	1030	
B ^{U0} ₉₋₁	D38	9620	11	8.95	86.1	947	
B ^{U0} ₉₋₂	D38	10790	11	〃	96.6	1063	
B ^{U0} ₉₋₃	D38	10340	11	〃	92.5	1018	
B ^{U0} ₁₀	D38	7680	6	〃	68.7	412	(平均長)
B ^{U0} ₁₁	D38	6820	2	〃	61.0	122	
B ^{U0} ₁₂	D16	3250	4	1.56	5.07	20	(平均長)
B ^{U0} ₁₃	D16	3110	4	〃	4.85	19	(平均長)
B ^{U0} ₁₄	D16	4760	3	〃	7.43	22	
11306 kg							
S ^U ₁	D16	3430	30	1.56	5.35	161	
S ^U ₂	D16	3430	26	〃	5.35	139	
S ^U ₃	D16	4830	8	〃	7.53	60	
360 kg							
C ^{U0} ₁	D25	8180	76	3.98	32.6	2478	
C ^{U0} ₂	D25	7600	76	〃	30.2	2295	
4773 kg							
鉄筋質量 (SD345)							
鉄筋A 鉄筋C <機械定着箇所>							
合 計 D38	8073 kg		-				
D35	1503 kg		-				
D32	-		2880 kg		<96>		
D29	4803 kg		-				
D25	4773 kg		-				
D16	421 kg		-				
総質量	19573 kg		2880 kg		<96>		

鉄筋加工寸法表 (SD345)

<div><div>主 筋 せん断補強筋</div><div>鋭角フック</div><div>半円形フック</div><div>直角フック</div></div>											
径	θ ≤ 90° R=3.0φ	θ > 90° R=5.5φ	θ =45°		θ =60°		θ =90°		θ =135°		
			a	▲L	a	▲L	a	▲L	a	▲L	
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3	
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4	
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5	
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5	
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6	
D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7	
D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8	
D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8	
D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9	
D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10	
D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12	

鉄筋集計表

種 別		普通鉄筋				総合計	
		上部工施工			合計		
		梁	柱	小計			
A (SD345)	D13	-		-			
	D16	D16	421	-	421	421	421
		D19	-	-			
	D25	D22	-	-			
		D25	-	4773	4773	4773	4773
	D29	計	421	4773	5194	5194	5194
		D29	4803	-	4803	4803	4803
	D32	D32	-	-			
		計	4803	-	4803	4803	4803
	D35	1503	-	1503	1503	1503	
	D38	8073	-	8073	8073	8073	
	D41	-	-				
	D51	-	-				
	Aの合計		14800	4773	19573	19573	19573
C (SD345)	D29	D29	-	-			
	D32	D32	2880	-	2880	2880	2880
		計	2880	-	2880	2880	2880
	D35	-	-				
	D38	-	-				
	D41	-	-				
	D51	-	-				
	Cの合計		2880		2880	2880	2880
合 計 (SD345)		17680	4773	22453	22453	22453	
A (SD490)	D29	D29	-	-			
	D32	D32	-	-			
		計	-	-			
	D35	-	-				
	D38	-	-				
	D41	-	-				
	D51	-	-				
	Aの合計						
合 計 (SD490)							

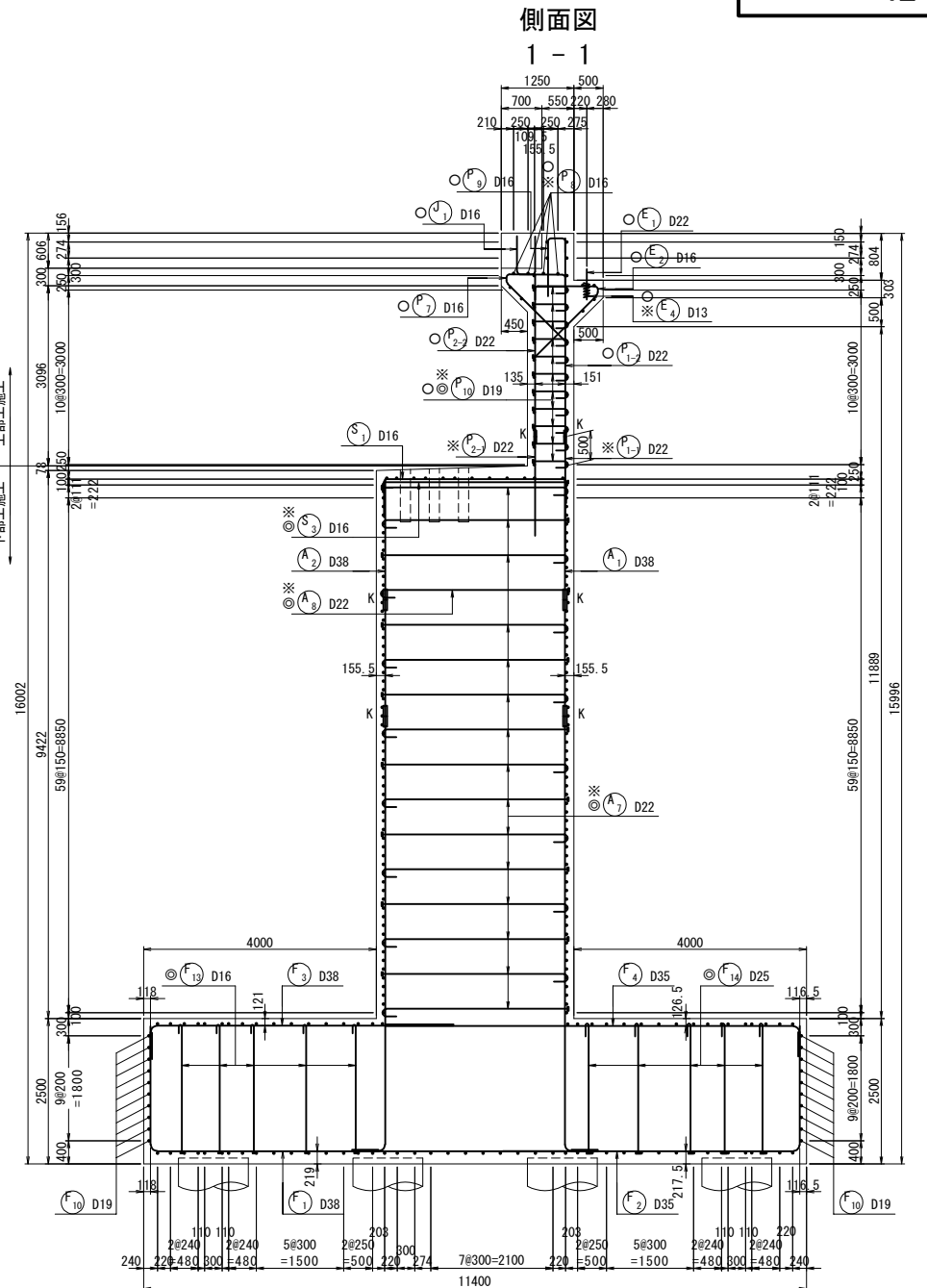
機械式鉄筋定着工法数量表

鉄筋径	箇 所 数						計 (箇所)
	L ≤ 1m	1m < L ≤ 2m	2m < L ≤ 3m	3m < L ≤ 4m	4m < L ≤ 5m	5m < L ≤ 6m	
D32 (普通鉄筋)	-	-	-	-	96	-	96
合 計							96

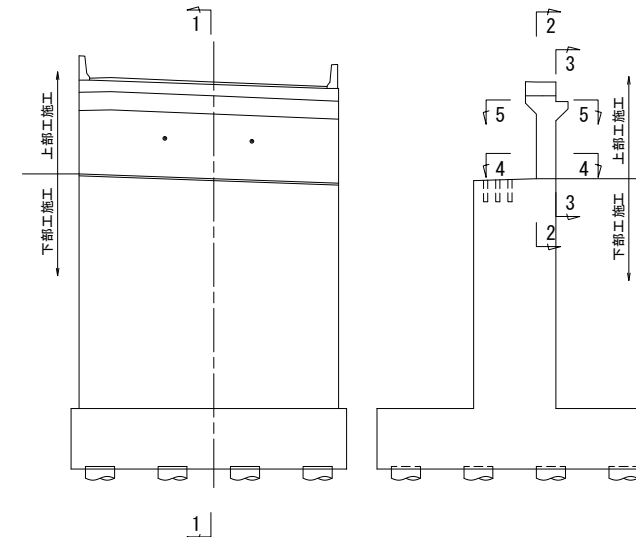
注) 1. ◎印は機械式鉄筋定着工法を示し、<>内は鉄筋定着工法箇所数を示す。

道 東 自 動 車 道 ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) エ 事			
図面の種類	中トマム鵜川橋 P2橋脚配筋図(その5)		
縮 尺	-	図面番号	29 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

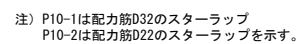
側面図




位置図



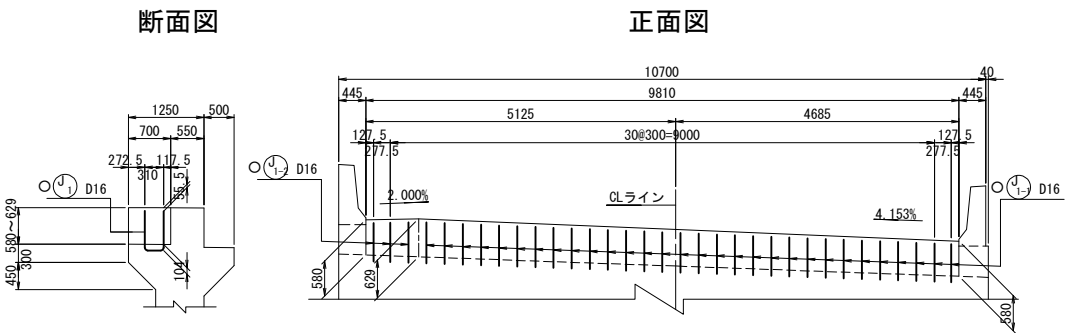
5 - 5



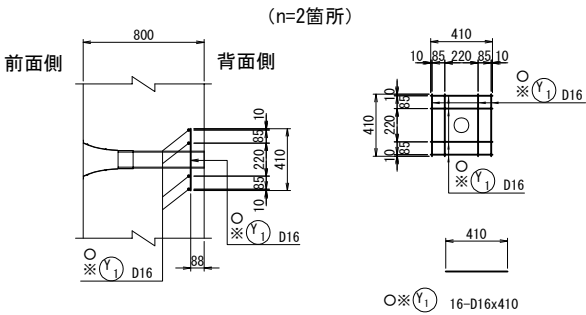
- 注1) ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
 注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
 注3) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
 注4) ○鉄筋は上部施工鉄筋を表す。
 注5) 印は機械式継手位置を表す。

道 東 自 動 車 道 ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) 工 事				
図面の種類	中トママ川橋川橋 A2橋台配筋図(その1)			
縮 尺	図 示	図面番号	30 / 42	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

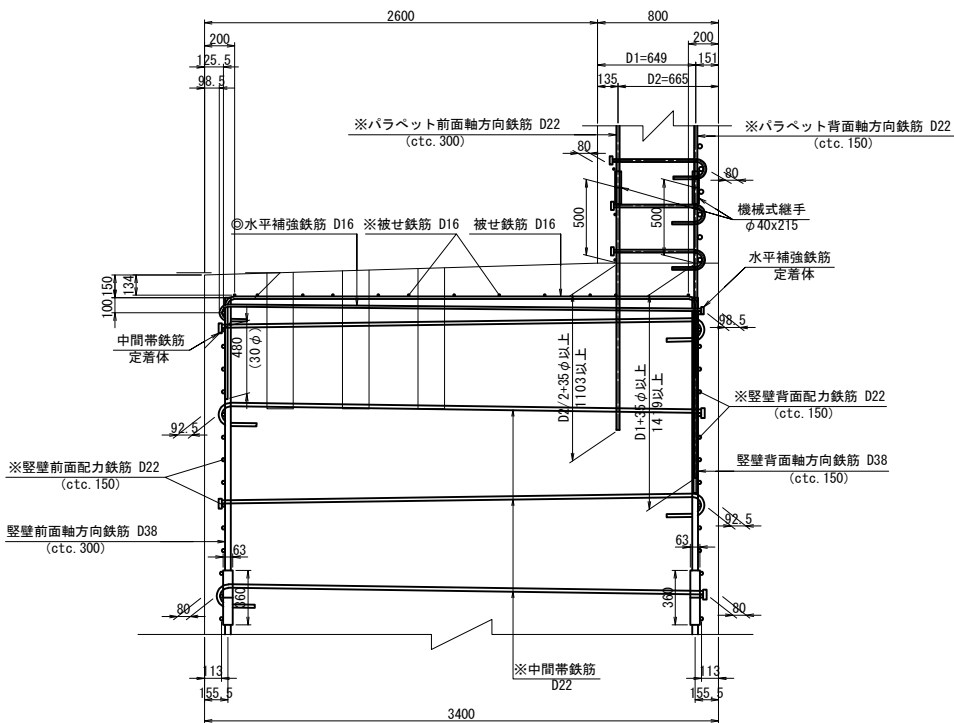
伸縮装置部補強鉄筋



落橋防止構造用心鉄筋 S=1:50



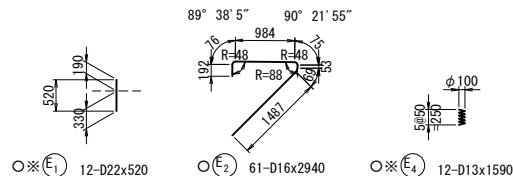
橋座かぶり詳細図 S=1:50



注1) ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

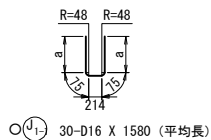
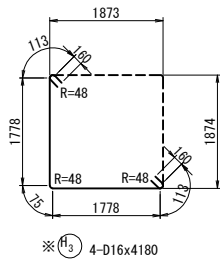
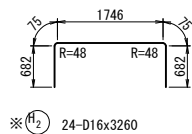
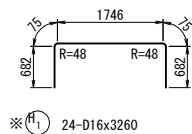
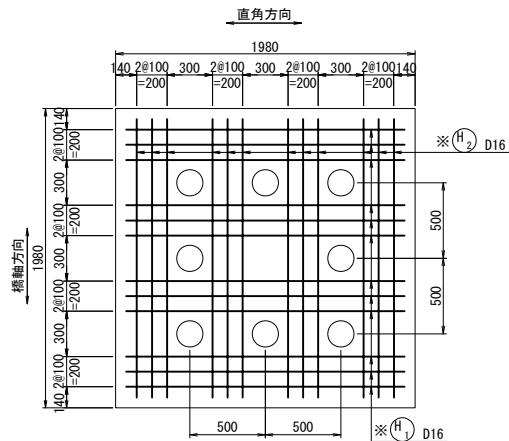
道 東 自 動 車 道			
ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) エ 事			
図面の種類	中トマム鷗川橋		
	A2橋台配筋図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	31 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

Technical drawing of a horizontal pipe assembly with three sections. The first section is a 39-inch diameter pipe with a 3500 lb rating, a 96-inch radius, and a 324-inch length. The second section is a 14-inch diameter pipe with a 4260 lb rating, a 665-inch length, and a 4257-inch length. The third section is a 13-inch diameter pipe with a 5000 lb rating, a 96-inch radius, a 665-inch length, and a 4465-inch length. The total length is 9667 inches.

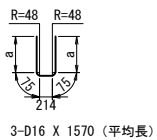


The figure shows two cross-sectional views of a bridge pier. The left view is labeled '直角方向' (Right Angle Direction) and the right view is labeled '橋軸方向' (Bridge Axis Direction). Both views show a pier with a total width of 1980mm and a total height of 3053mm. The reinforcement details include:

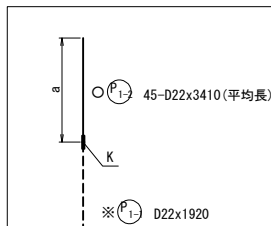
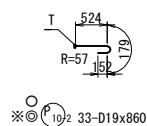
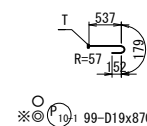
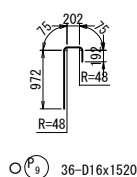
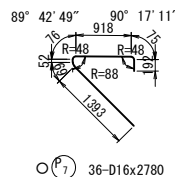
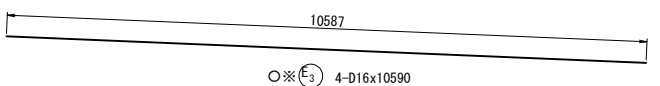
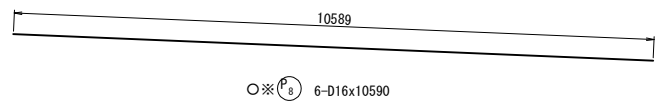
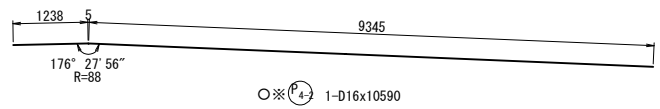
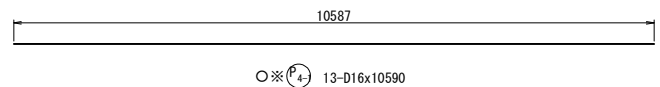
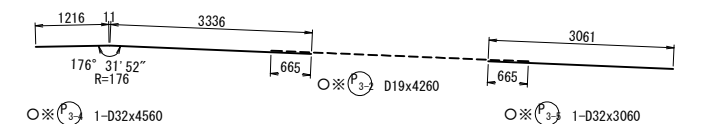
- Top Longitudinal Bars:** Labeled as \textcircled{H}_1 D16. The spacing from the centerline is 140, 2 \times 100, 300, 2 \times 100, 300, 2 \times 100, 300, 2 \times 100, 300, 2 \times 100, 140.
- Bottom Longitudinal Bars:** Labeled as \textcircled{H}_2 D16. The spacing from the centerline is 140, 2 \times 100, 300, 2 \times 100, 300, 2 \times 100, 300, 2 \times 100, 300, 2 \times 100, 140.
- Vertical Stirrups:** Labeled as \textcircled{H}_3 D16. The diameter is $\phi 175$.
- Dimensions:** The total width is 1980mm. The total height is 3053mm. The distance between the centerlines of the two piers is 500mm.
- Other Details:** A slope of 3.570% is indicated on the right side of the pier. A dimension of 595mm is shown for the depth of the reinforcement cage.



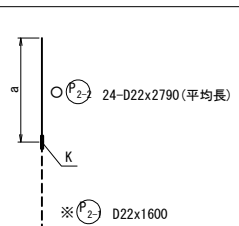
記 号	怪	本数	a	L
1	D16	1	581	1530
2	D16	1	583	1530
3	D16	1	584	1530
4	D16	1	586	1540
5	D16	1	588	1540
6	D16	1	589	1540
7	D16	1	591	1550
8	D16	1	593	1550
9	D16	1	594	1550
10	D16	1	596	1560
11	D16	1	598	1560
12	D16	1	599	1560
13	D16	1	601	1570
14	D16	1	603	1570
15	D16	1	604	1570
16	D16	1	606	1580
17	D16	1	608	1580
18	D16	1	609	1580
19	D16	1	611	1590
20	D16	1	613	1590
21	D16	1	614	1590
22	D16	1	616	1600
23	D16	1	617	1600
24	D16	1	619	1600
25	D16	1	621	1610
26	D16	1	622	1610
27	D16	1	624	1610
28	D16	1	626	1620
29	D16	1	627	1620
30	D16	1	629	1620
平均長		30		1580




記 号	径	本数	a	L
1	D16	1	588	1540
2	D16	1	603	1570
3	D16	1	620	1600
平均長		3		1570

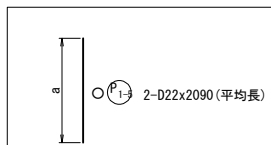


記 号	径	本数	a	L
1	D22	1	3389	3390
2	D22	1	3390	3390
3	D22	1	3391	3390
4	D22	1	3392	3390
5	D22	1	3393	3390
6	D22	1	3393	3390
7	D22	1	3394	3390
8	D22	1	3395	3400
9	D22	1	3396	3400
10	D22	1	3397	3400
11	D22	1	3398	3400
12	D22	1	3400	3400
13	D22	1	3401	3400
14	D22	1	3402	3400
15	D22	1	3403	3400
16	D22	1	3404	3400
17	D22	1	3404	3400
18	D22	1	3405	3410
19	D22	1	3406	3410
20	D22	1	3407	3410
21	D22	1	3408	3410
22	D22	1	3409	3410
23	D22	1	3410	3410
24	D22	1	3411	3410
25	D22	1	3412	3410
26	D22	1	3413	3410
27	D22	1	3413	3410
28	D22	1	3414	3410
29	D22	1	3415	3420
30	D22	1	3416	3420
31	D22	1	3417	3420
32	D22	1	3418	3420
33	D22	1	3419	3420
34	D22	1	3420	3420
35	D22	1	3421	3420
36	D22	1	3422	3420
37	D22	1	3423	3420
38	D22	1	3424	3420
39	D22	1	3425	3430
40	D22	1	3426	3430
41	D22	1	3427	3430
42	D22	1	3428	3430
43	D22	1	3428	3430
44	D22	1	3429	3430
45	D22	1	3430	3430
平均長		45		3410



記 号	徑	本数	a	L
1	D22	1	2788	2790
2	D22	1	2788	2790
3	D22	1	2788	2790
4	D22	1	2788	2790
5	D22	1	2789	2790
6	D22	1	2789	2790
7	D22	1	2789	2790
8	D22	1	2789	2790
9	D22	1	2789	2790
10	D22	1	2789	2790
11	D22	1	2789	2790
12	D22	1	2789	2790
13	D22	1	2789	2790
14	D22	1	2790	2790
15	D22	1	2790	2790
16	D22	1	2790	2790
17	D22	1	2790	2790
18	D22	1	2790	2790
19	D22	1	2790	2790
20	D22	1	2790	2790
21	D22	1	2790	2790
22	D22	1	2791	2790
23	D22	1	2791	2790
24	D22	1	2791	2790
平均長		24		2790

注1) ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
 注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
 注3) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
 注4) ○鉄筋は上部施工鉄筋を表す。
 注5) 印は機械式継手位置を表す。



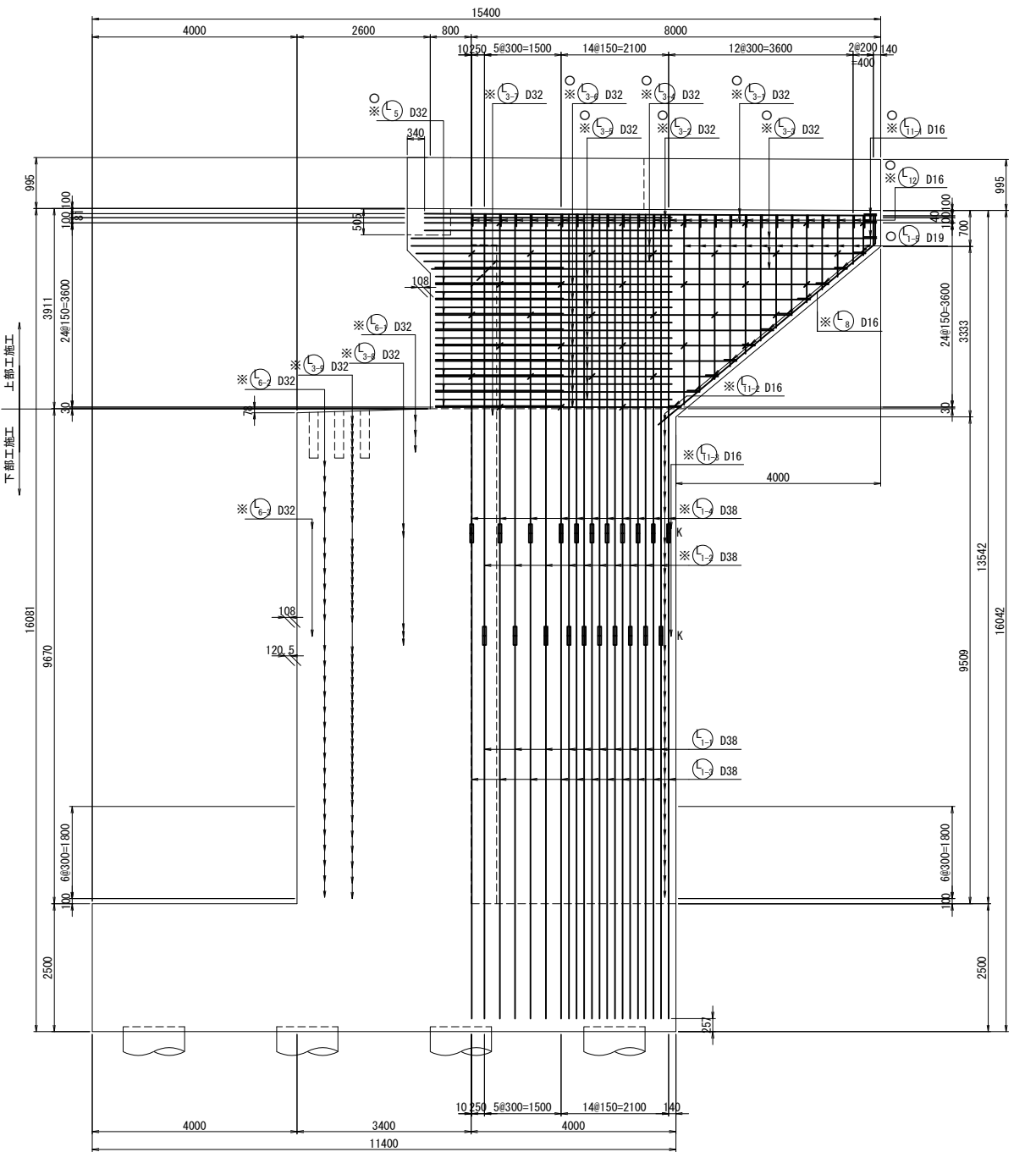
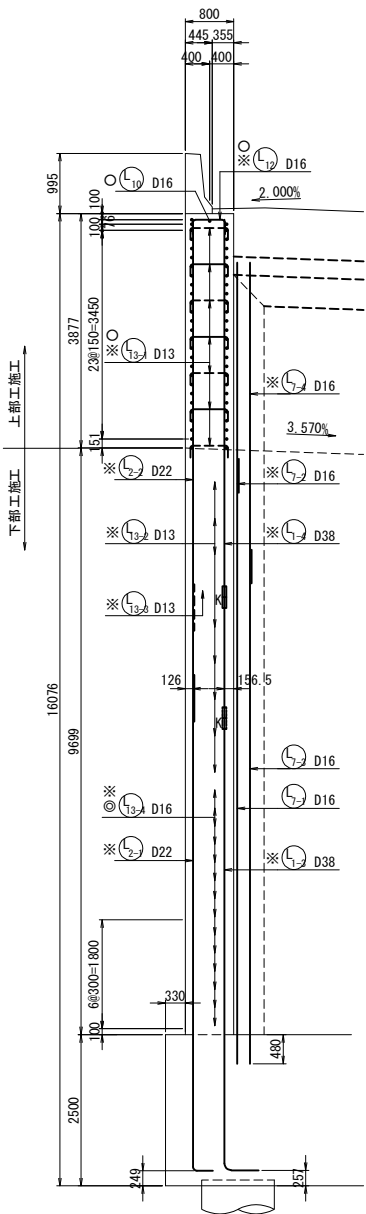
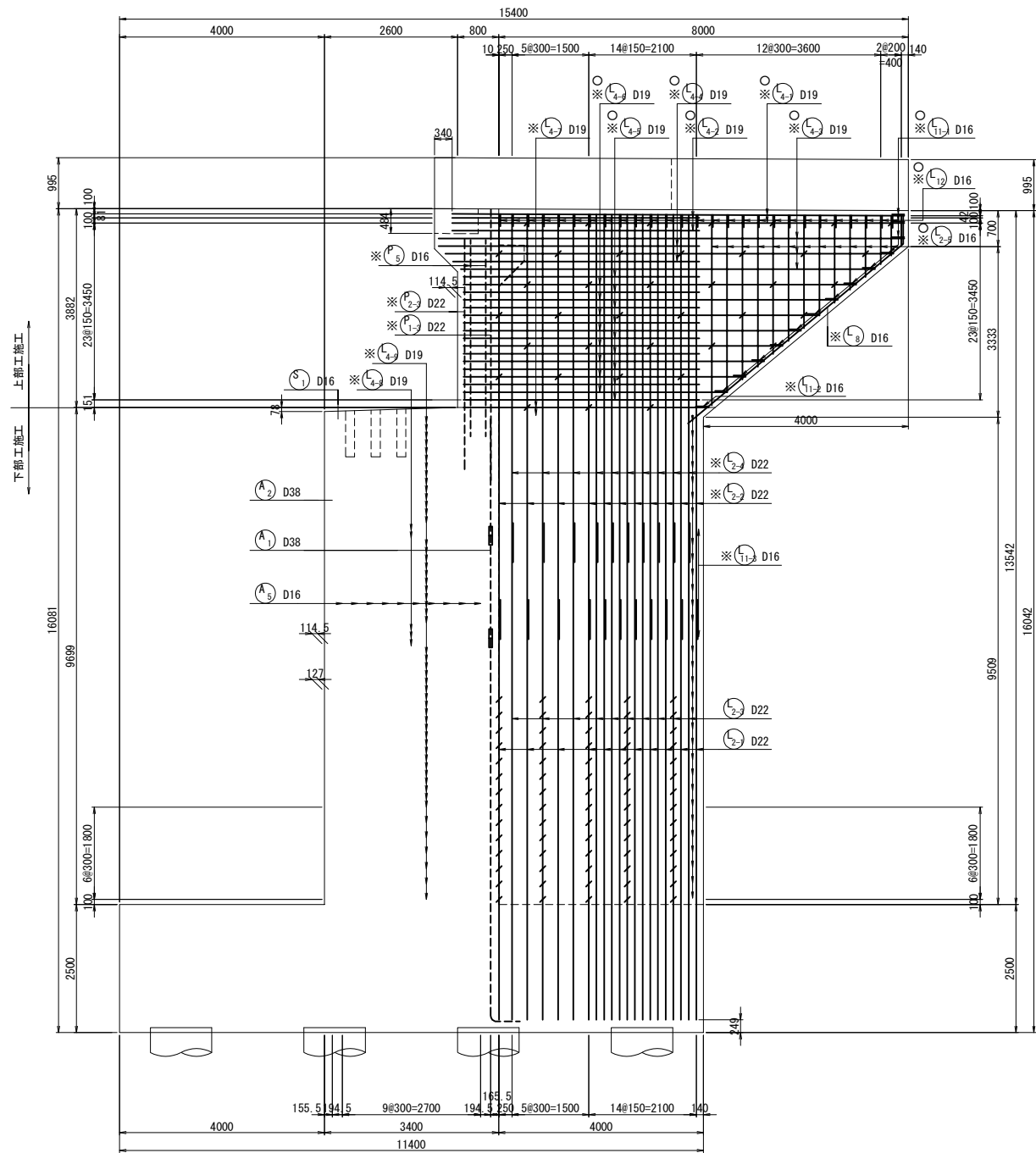
記 号	径	本数	a	L
1	D22	1	2077	2080
2	D22	1	2098	2100
平均長		2		2090

道東自動車道 トマム川橋（ＰＣ上土工）工事			
図面の種類	中トマム釧川橋 A2橋台配筋図（その3）		
縮 尺	図 示	図面番号	32 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

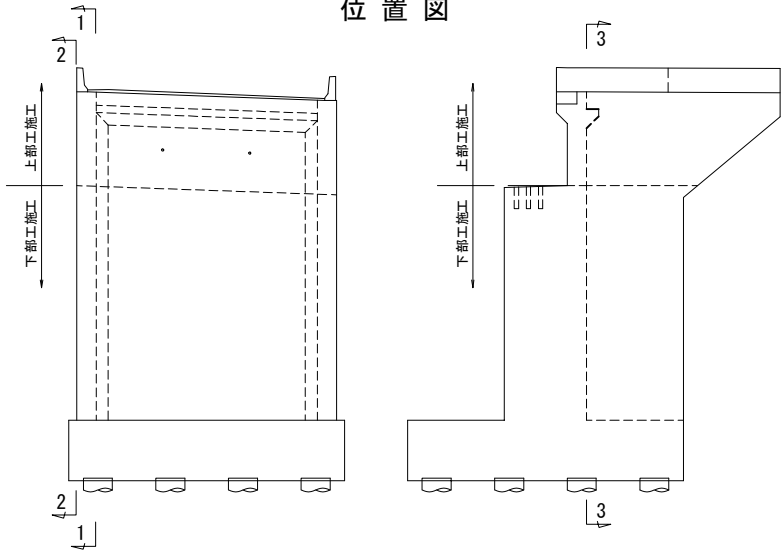
1 - 1
外側

3 - 3

2 - 2
内側

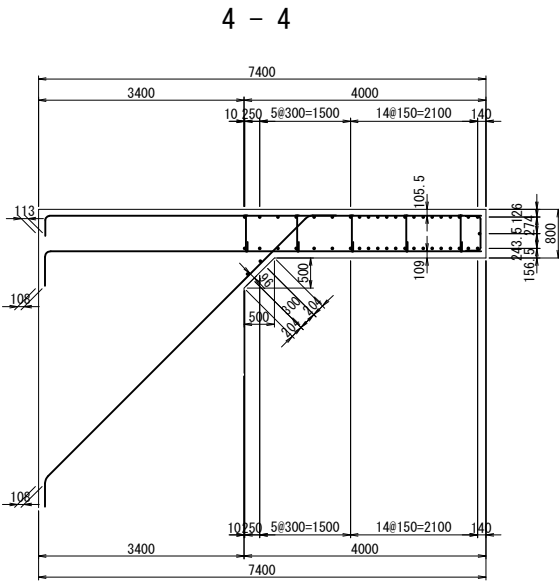
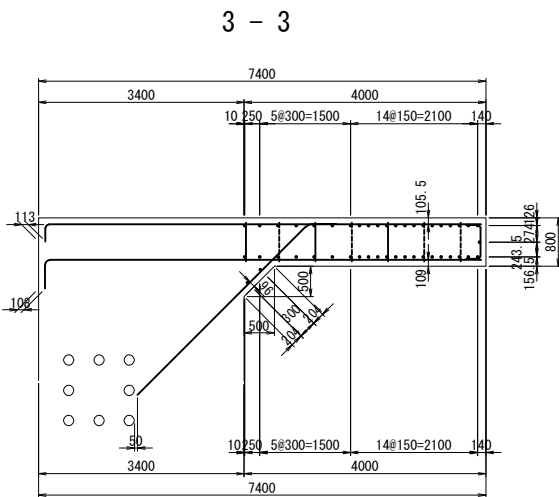
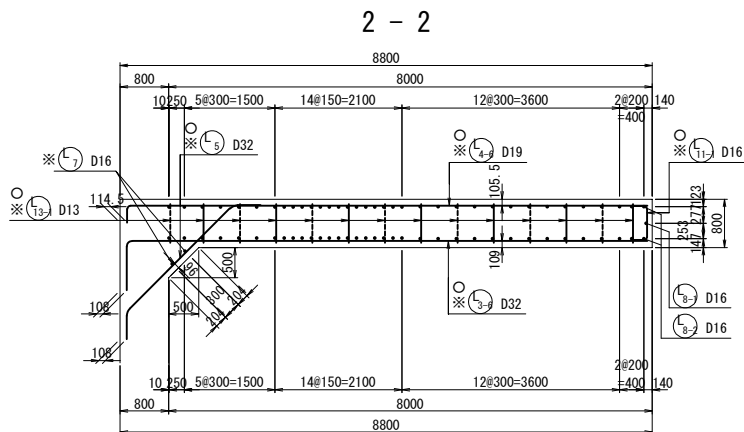
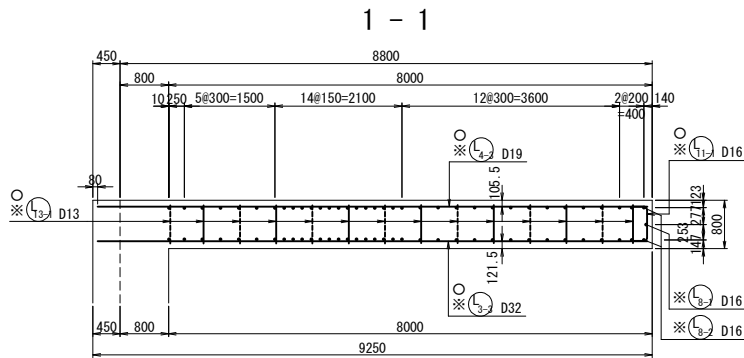


位置図

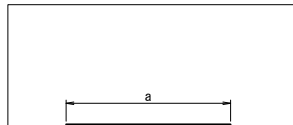
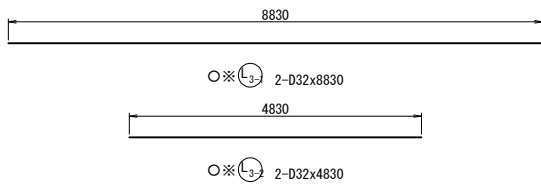


注1) ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

道 東 自 動 車 道 ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) エ 事			
図面の種類	中トマム鷗川橋		
	A2橋台配筋図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	33 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

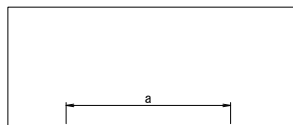


上部工施工鉄筋



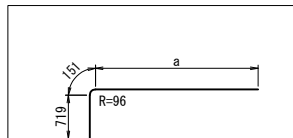
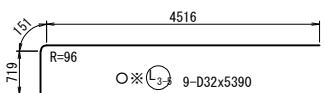
○※(L₃₋₂) 3-D32x8660 (平均長)

記号	径	本数	a	L
1	D32	1	8117	8120
2	D32	1	8777	8780
3	D32	1	9090	9090
平均長		3		8660



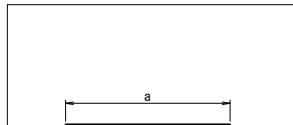
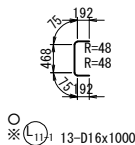
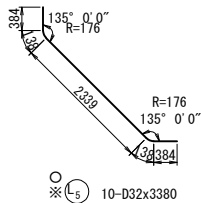
○※(L₃₋₂) 2-D32x4970 (平均長)

記号	径	本数	a	L
1	D32	1	4842	4840
2	D32	1	5090	5090
平均長		2		4970



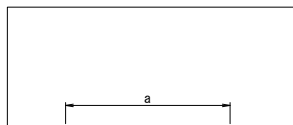
○※(L₃₋₂) 9-D32x7010 (平均長)

記号	径	本数	a	L
1	D32	1	4701	5570
2	D32	1	5061	5930
3	D32	1	5421	6290
4	D32	1	5781	6650
5	D32	1	6141	7010
6	D32	1	6501	7370
7	D32	1	6861	7730
8	D32	1	7221	8090
9	D32	1	7581	8450
平均長		9		7010



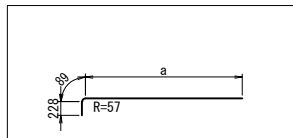
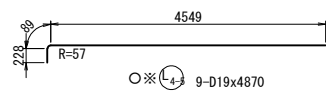
○※(L₄₋₂) 3-D19x8640 (平均長)

記号	径	本数	a	L
1	D19	1	8084	8080
2	D19	1	8744	8740
3	D19	1	9090	9090
平均長		3		8640



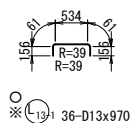
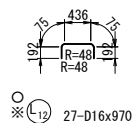
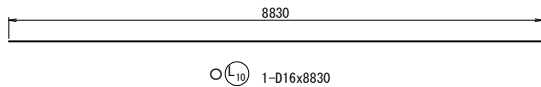
○※(L₄₋₂) 2-D19x4950 (平均長)

記号	径	本数	a	L
1	D19	1	4810	4810
2	D19	1	5090	5090
平均長		2		4950

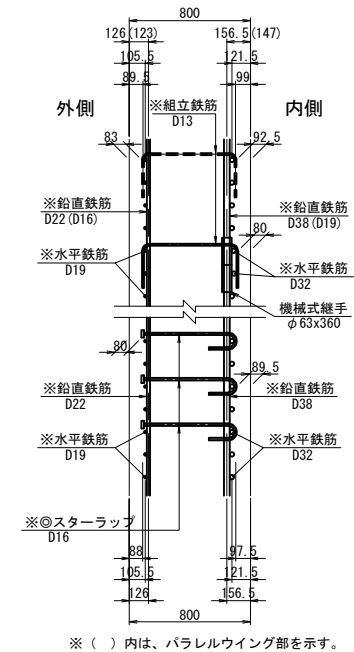


○※(L₄₋₂) 8-D19x6670 (平均長)

記号	径	本数	a	L
1	D19	1	5093	5410
2	D19	1	5453	5770
3	D19	1	5813	6130
4	D19	1	6173	6490
5	D19	1	6533	6850
6	D19	1	6893	7210
7	D19	1	7253	7570
8	D19	1	7613	7930
平均長		8		6670

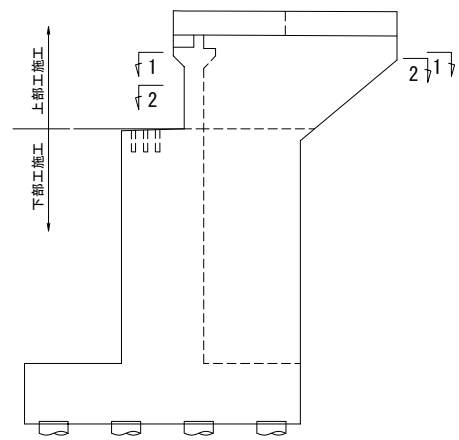


左側ウイングかぶり詳細図 S=1:50



※ () 内は、パラレルウイング部を示す。

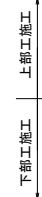
位置図



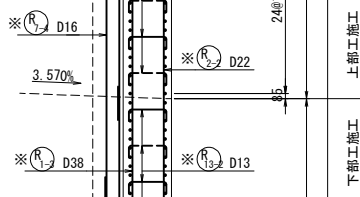
- 注1) ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

道 東 自 動 車 道			
ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) エ 事			
図面の種類	中トマム鵜川橋 A2橋台配筋図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	34 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

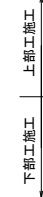
外側



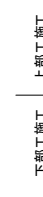
3 - 3




内 側



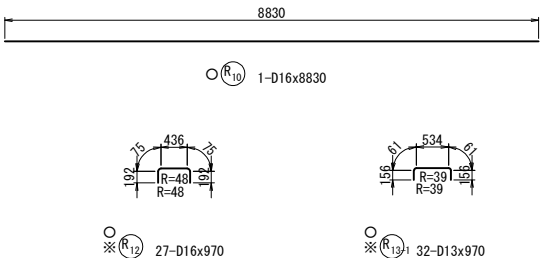
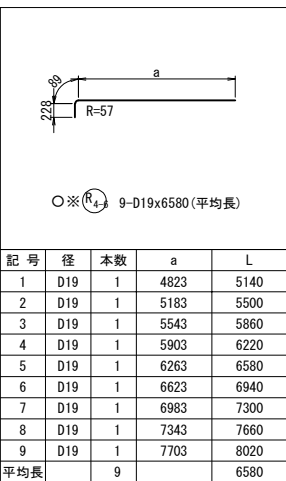
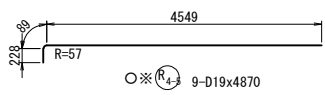
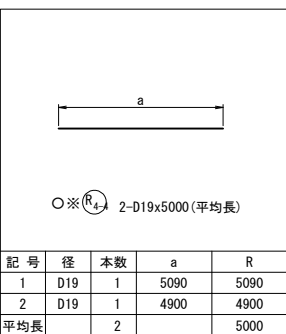
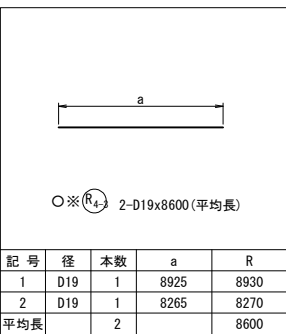
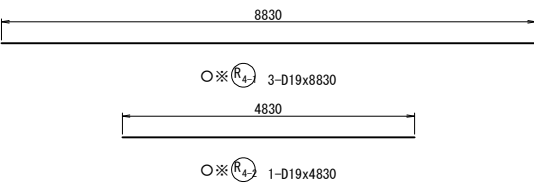
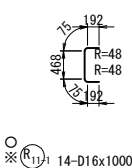
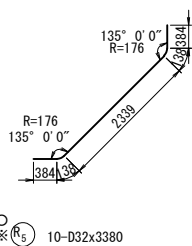
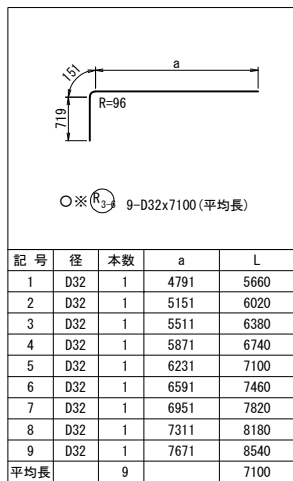
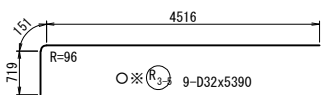
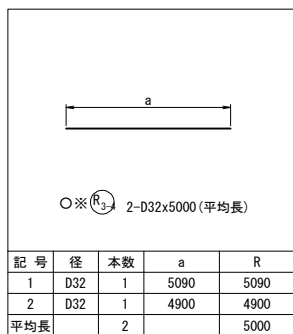
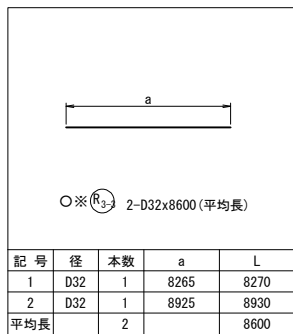
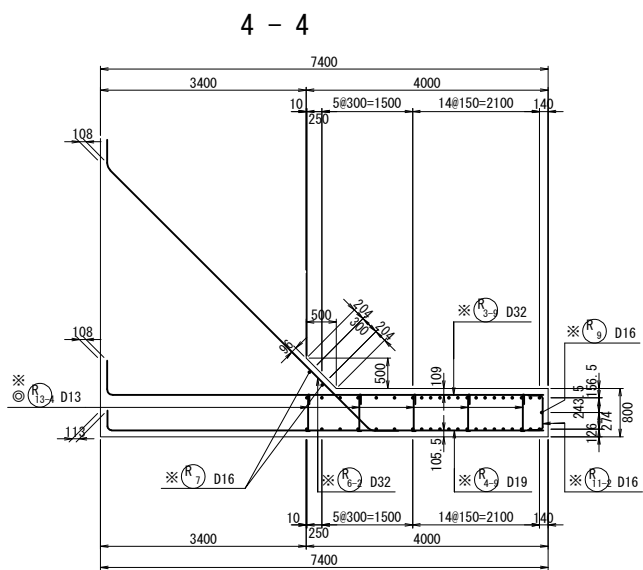
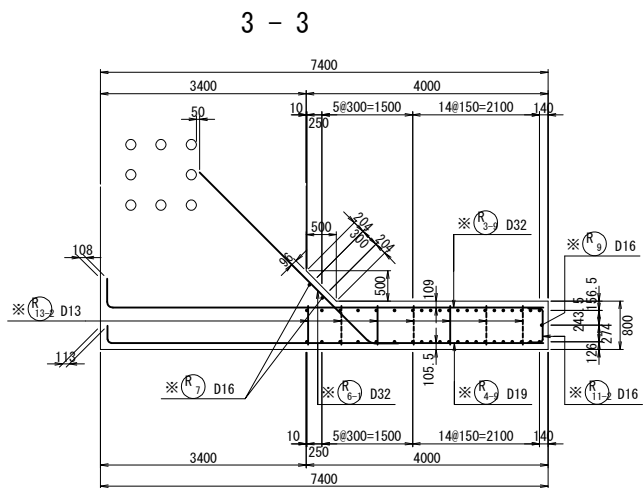
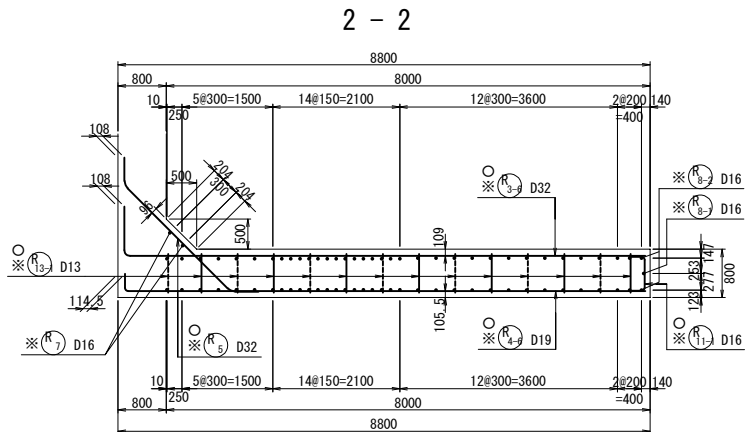
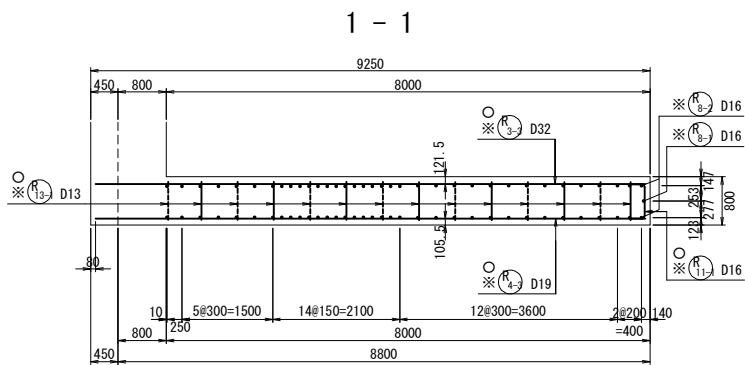
位置図



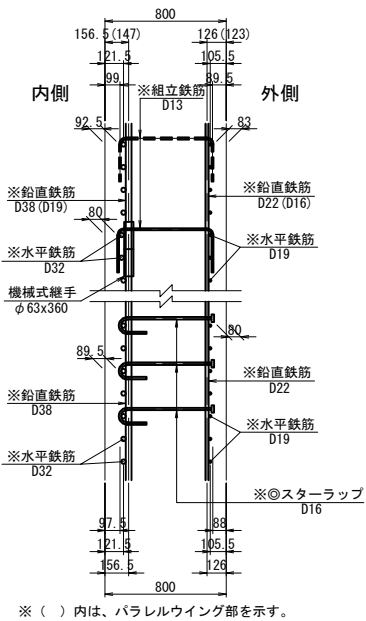
- 注1) ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
 注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
 注3) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
 注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
 注5) 印は機械式継手位置を表す。

道 東 自 動 車 道 ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) 工 事				
図面の種類	中トマム鶴川橋 A2橋台配筋図(その6)			
縮 尺	図 示	図面番号	35 / 42	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

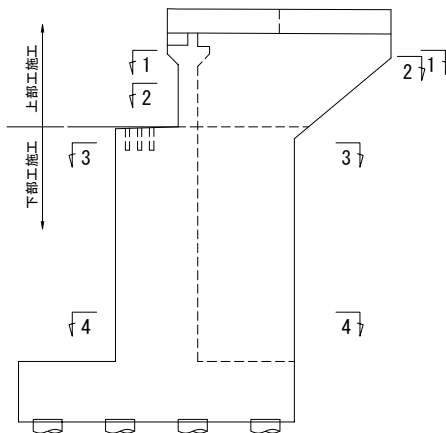
上部工施工鉄筋



右側ウイングかぶり詳細図

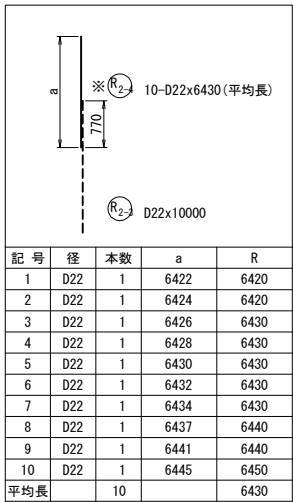
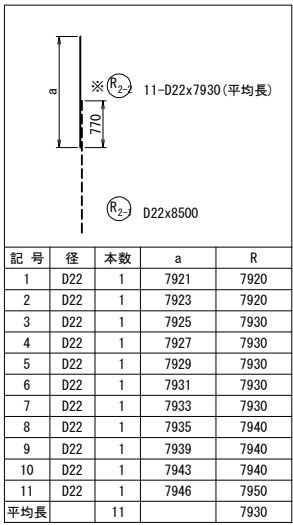
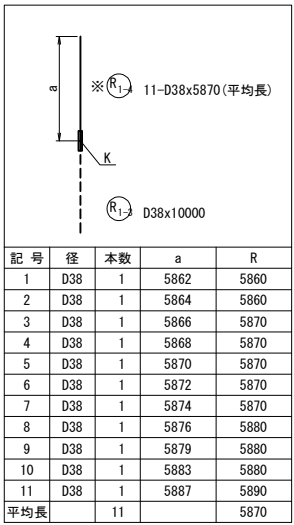
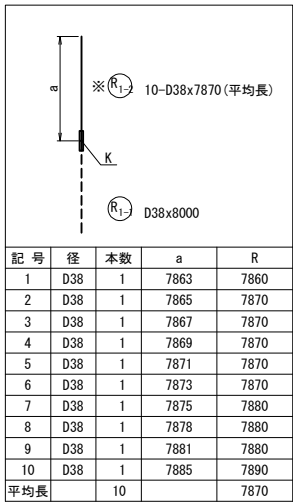
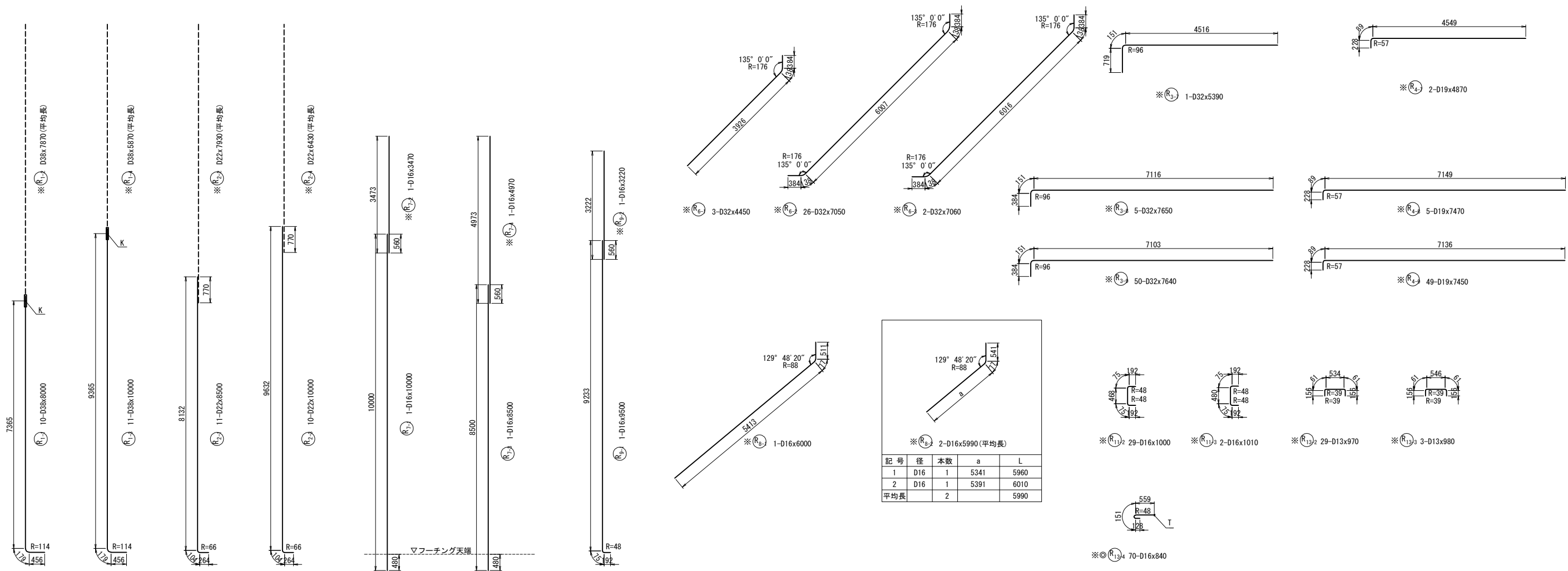


位置図



- 注1) ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

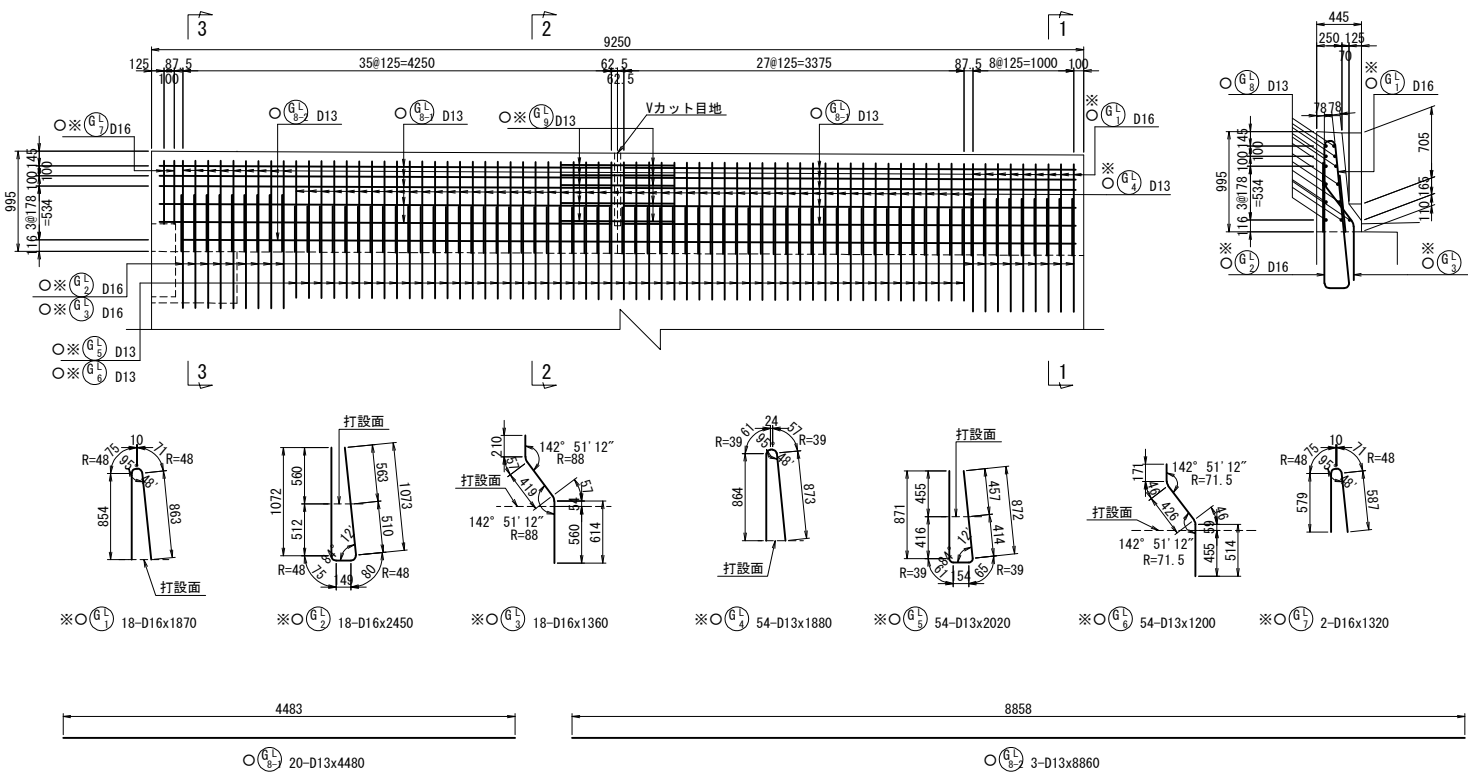
道東自動車道 トマム川橋 (P.C上部工) 工事			
図面の種類	中トマム鵜川橋 A2橋台配筋図(その7)		
縮尺	図示	図面番号	36 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



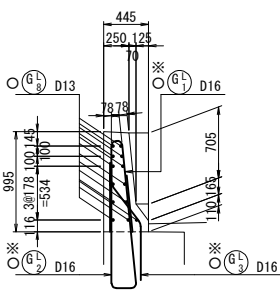
注1) ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

道 東 自 動 車 道				
ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) 工 事				
図面の種類		中トマム鷗川橋 A2橋台配筋図(その8)		
縮 尺	図 示	図面番号	37 / 42	
設計会社名		八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名				
事務所名		東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

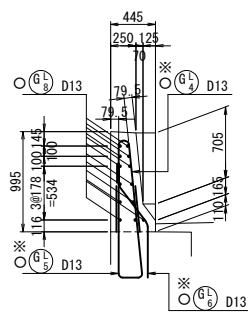
左壁欄側面展開図



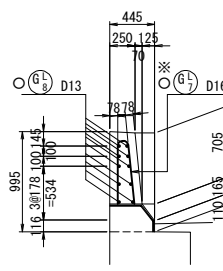
1 - 1



2 - 2

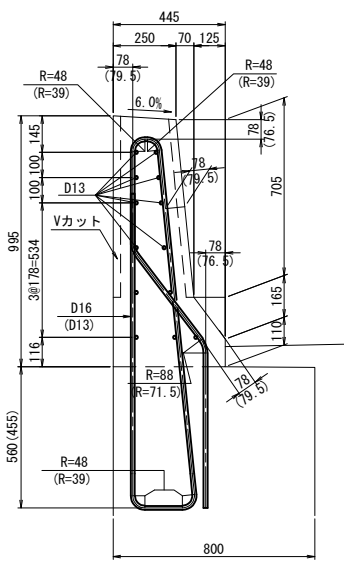


3 - 3

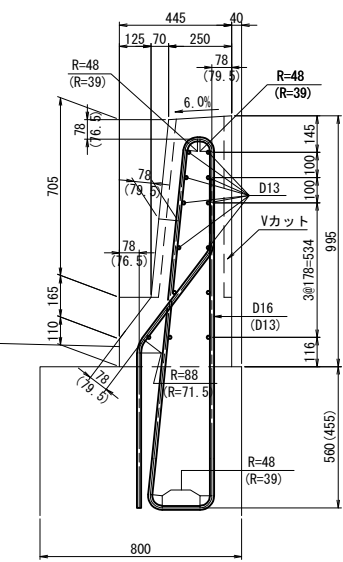


壁高欄かぶり詳細図 S=1:30

左壁欄



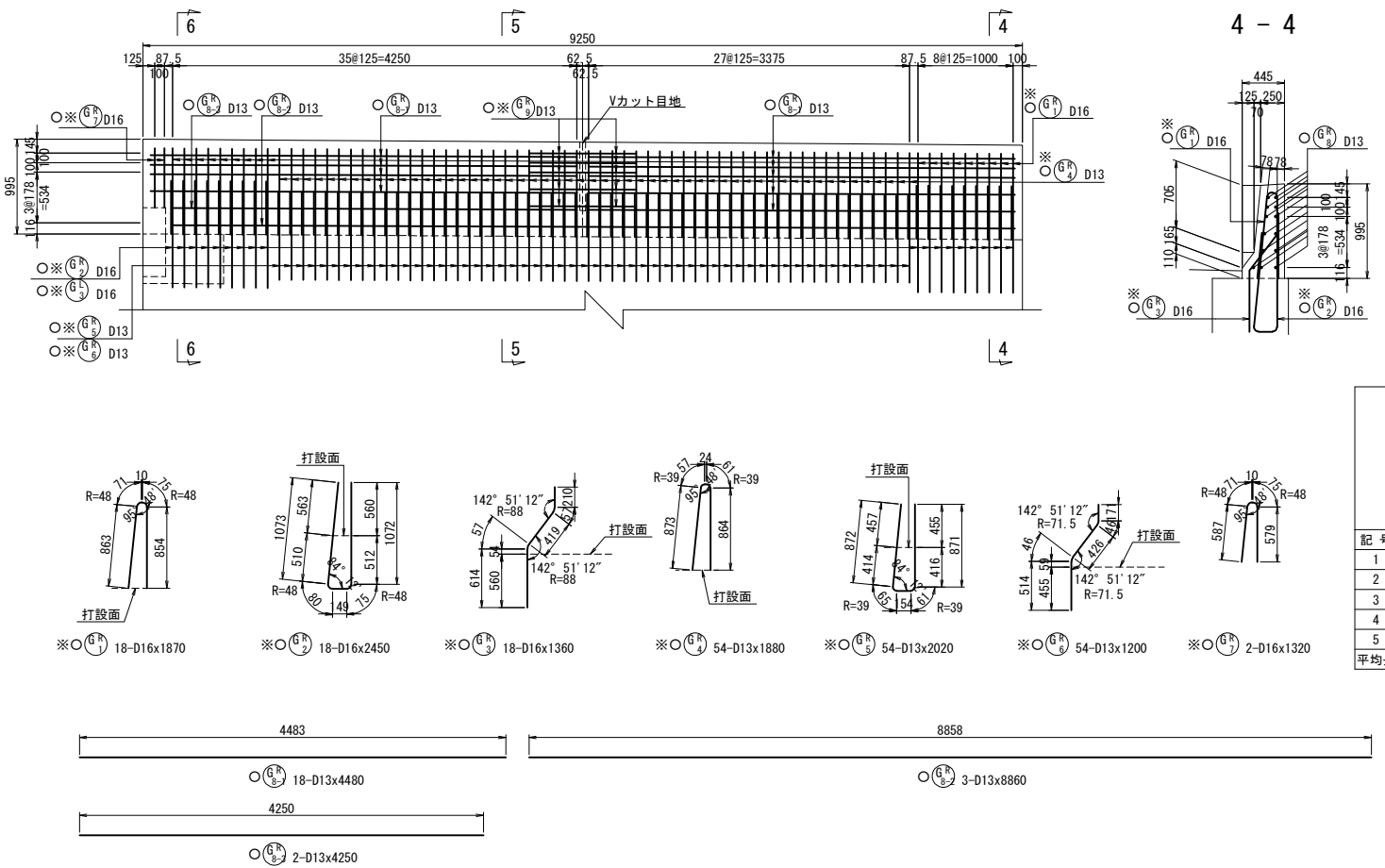
右壁欄



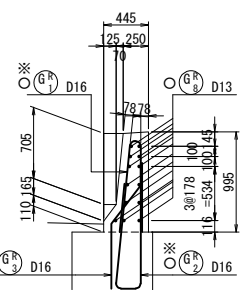
注) ()内はD13鉄筋の数値を表す。

注) ()内はD13鉄筋の数値を表す。

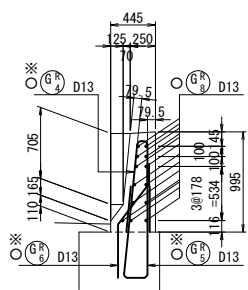
右壁欄側面展開図



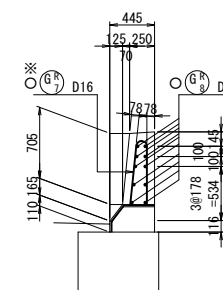
4 - 4



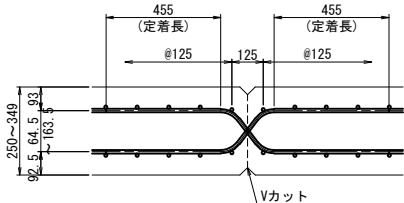
5 - 5



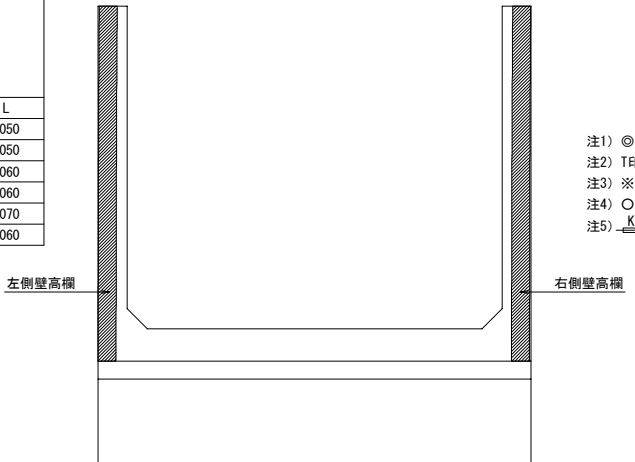
6 - 6



Vカット詳細図 S=1:30



位置図



注1) ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注4) ○鉄筋は上部施工鉄筋を表す。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トマム川橋 (P.C.上部工) 工事			
図面の種類	中トマム鷗川橋 A2橋台配筋図(その9)		
縮尺	図示	図面番号	38 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

鉄筋質量表

(上部工施工、エポキシ樹脂塗装鉄筋)

	種別	径	長 さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
○ ※	L3-1	D32	8830	2	6.23	55.0	110	――
○ ※	L3-2	D32	4830	2	6.23	30.1	60	――
○ ※	L3-3	D32	8660	3	6.23	54.0	162	―― (平均長)
○ ※	L3-4	D32	4970	2	6.23	31.0	62	―― (平均長)
○ ※	L3-5	D32	5390	9	6.23	33.6	302	――
○ ※	L3-6	D32	7010	9	6.23	43.7	393	―― (平均長)
○ ※	L4-1	D19	8830	2	2.25	19.9	40	――
○ ※	L4-2	D19	4830	2	2.25	10.9	22	――
○ ※	L4-3	D19	8640	3	2.25	19.4	58	―― (平均長)
○ ※	L4-4	D19	4950	2	2.25	11.1	22	―― (平均長)
○ ※	L4-5	D19	4870	9	2.25	11.0	99	――
○ ※	L4-6	D19	6670	8	2.25	15.0	120	―― (平均長)
○ ※	L5	D32	3380	10	6.23	21.1	211	――
○ ※	L11-1	D16	1000	13	1.56	1.56	20	――
○ ※	L12	D16	970	27	1.56	1.51	41	――
○ ※	L13-1	D13	970	36	0.995	0.965	35	――
1757 kg								
○ ※	R3-1	D32	8830	3	6.23	55.0	165	――
○ ※	R3-2	D32	4830	1	6.23	30.1	30	――
○ ※	R3-3	D32	8600	2	6.23	53.6	107	―― (平均長)
○ ※	R3-4	D32	5000	2	6.23	31.2	62	―― (平均長)
○ ※	R3-5	D32	5390	9	6.23	33.6	302	――
○ ※	R3-6	D32	7100	9	6.23	44.2	398	―― (平均長)
○ ※	R4-1	D19	8830	3	2.25	19.9	60	――
○ ※	R4-2	D19	4830	1	2.25	10.9	11	――
○ ※	R4-3	D19	8600	2	2.25	19.4	39	―― (平均長)
○ ※	R4-4	D19	5000	2	2.25	11.3	23	―― (平均長)
○ ※	R4-5	D19	4870	9	2.25	11.0	99	――
○ ※	R4-6	D19	6580	9	2.25	14.8	133	―― (平均長)
○ ※	R5	D32	3380	10	6.23	21.1	211	――
○ ※	R11-1	D16	1000	14	1.56	1.56	22	――
○ ※	R12	D16	970	27	1.56	1.51	41	――
○ ※	R13-1	D13	970	32	0.995	0.965	31	――
1734 kg								
鉄筋質量 (SD345)								
鉄筋A 鉄筋B 鉄筋C 合計 (機械定着)								
D32 3878 kg - - 3878 kg								
D22 19 kg - - 19 kg								
D19 860 kg - 258 kg 1118 kg (132)								
D16 531 kg - - 531 kg								
D13 85 kg - - 85 kg								
合 計 5373 kg - 258 kg 5631 kg (132)								

鉄筋質量表

(上部工施工、エポキシ樹脂塗装鉄筋)

	種別	径	長 さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
○ ※	P3-1	D32	3500	39	6.23	21.8	850	――
○ ※	P3-2	D19	4260	14	2.25	9.59	134	――
○ ※	P3-3	D32	5000	13	6.23	31.2	406	――
○ ※	P3-4	D32	4560	1	6.23	28.4	28	――
○ ※	P3-5	D32	3060	1	6.23	19.1	19	――
○ ※	P4-1	D16	10590	13	1.56	16.5	215	――
○ ※	P4-2	D16	10590	1	1.56	16.5	17	――
○ ※	P8	D16	10590	6	1.56	16.5	99	――
◎ ○ ※	P10-1	D19	870	99	2.25	1.96	194	―― (99) C
◎ ○ ※	P10-2	D19	860	33	2.25	1.94	64	―― (33) C
2026 kg								
○ ※	Y1	D16	410	16	1.56	0.640	10	――
10 kg								
○ ※	E1	D22	520	12	3.04	1.58	19	――
19 kg								
○ ※	E3	D16	10590	4	1.56	16.5	66	――
○ ※	E4	D13	1590	12	0.995	1.58	19	――
85 kg								

鉄筋質量表

(上部工施工、普通鉄筋)

	種別	径	長 さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
○	P1-2	D22	3410	45	3.04	10.4	468	―― (平均長) [45] B
○	P1-4	D22	1020	2	3.04	3.10	6	―― [2] B
○	P1-5	D22	2090	2	3.04	6.35	13	――
○	P2-2	D22	2790	24	3.04	8.48	204	―― (平均長) [24] B
○	P7	D16	2780	36	1.56	4.34	156	――
○	P9	D16	1520	36	1.56	2.37	85	――
932 kg								
○	E2	D16	2940	61	1.56	4.59	280	――
280 kg								
○	L1-5	D19	2210	13	2.25	4.97	65	―― (平均長)
○	L2-5	D16	2210	13	1.56	3.45	45	―― (平均長)
○	L10	D16	8830	1	1.56	13.8	14	――
124 kg								
○	R1-5	D19	2220	13	2.25	5.00	65	―― (平均長)
○	R2-5	D16	2220	13	1.56	3.46	45	―― (平均長)
○	R10	D16	8830	1	1.56	13.8	14	――
124 kg								
○	J1-1	D16	1580	30	1.56	2.46	74	―― (平均長)
○	J1-2	D16	1570	3	1.56	2.45	7	―― (平均長)
81 kg								
鉄筋質量 (SD345)								
鉄筋A 鉄筋B 鉄筋C 合計 (機械式継手)								
D22 13 kg 678 kg - 691 kg [71]								
D19 130 kg - - 130 kg								
D16 720 kg - - 720 kg								
合 計 863 kg 678 kg - 1541 kg [71]								

鉄筋質量表

(上部工施工、普通鉄筋、壁高欄)

	種別	径	長 さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
○	GL8-1	D13	4480	20	0.995	4.46	89	――
○	GL8-2	D13	8860	3	0.995	8.82	26	――
115 kg								
○	GR8-1	D13	4480	18	0.995	4.46	80	――
○	GR8-2	D13	8860	3	0.995	8.82	26	――
○	GR8-3	D13	4250	2	0.995	4.23	8	――
114 kg								
鉄筋質量 (SD345)								
鉄筋A 鉄筋B 鉄筋C 合計								
D13 229 kg - - 229 kg								
合 計 229 kg - - 229 kg								

鉄筋質量表

(上部工施工、エポキシ樹脂塗装鉄筋、壁高欄)

	種別	径	長 さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
○ ※	GL1	D16	1870	18	1.56	2.92	53	――
○ ※	GL2	D16	2450	18	1.56	3.82	69	――
○ ※	GL3	D16	1360	18	1.56	2.12	38	――
○ ※	GL4	D13	1880	54	0.995	1.87	101	――
○ ※	GL5	D13	2020	54	0.995	2.01	109	――
○ ※	GL6	D13	1200	54	0.995	1.19	64	――
○ ※	GL7	D16	1320	2	1.56	2.06	4	――
○ ※	GL9	D13	1060	10	0.995	1.05	11	―― (平均長)
449 kg								
○ ※	GR1	D16	1870	18	1.56	2.92	53	――
○ ※	GR2	D16	2450	18	1.56	3.82	69	――
○ ※	GR3	D16	1360	18	1.56	2.12	38	――
○ ※	GR4	D13	1880	54	0.995	1.87	101	――
○ ※	GR5	D13	2020	54	0.995	2.01	109	――
○ ※	GR6	D13	1200	54	0.995	1.19	64	――
○ ※	GR7	D16	1320	2	1.56	2.06	4	――
○ ※	GR9	D13	1060	10	0.995	1.05	11	―― (平均長)
449 kg								
鉄筋質量 (SD345)								
鉄筋A 鉄筋B 鉄筋C 合計								
D16 328 kg - - 328 kg								
D13 570 kg - - 570 kg								
合 計 898 kg - - 898 kg								

注1) ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) K_印は機械式継手位置を表す。
注6) () 内は機械式鉄筋定着工法箇所数を示す。
注7) [] 内は機械継手継手箇所数を示す。

道 東 自 動 車 道 ト マ ム 川 橋 (P C 上 部 工) エ 事			
図面の種類	中トマム鵲川橋 A2橋台配筋図(その10)		
	縮 尺	-	図面番号 39 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

鉄筋集計表

種 別		普通鉄筋				エポキシ樹脂塗装鉄筋				総合計	
		上部工施工			合計	上部工施工			合計		
		躯体	壁高欄	小計		躯体	壁高欄	小計			
A (SD345)	D13	-	229	229	229	85	570	655	655	884	
	D16 ㄗ	D16	720	-	720	720	531	328	859	859	1579
		D19	130	-	130	130	860	-	860	860	990
		D22	13	-	13	13	19	-	19	19	32
	D25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	D29 ㄗ	計	863	-	863	863	1410	328	1738	1738	2601
		D29	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		D32	-	-	-	-	3878	-	3878	3878	3878
	D32	計	-	-	-	-	3878	-	3878	3878	3878
	D35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	D38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	D41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	D51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	Aの合計		863	229	1092	1092	5373	898	6271	6271	7363
	B (SD345)	D13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		D16 ㄗ	D16	-	-	-	-	-	-	-	-
D19			-	-	-	-	-	-	-	-	-
D22			678	-	678	678	-	-	-	-	678
D25		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
D29 ㄗ		計	678	-	678	678	-	-	-	-	678
		D29	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		D32	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D32		計	-	-	-	-	-	-	-	-	
D35		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
D38		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
D41		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
D51		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Bの合計		678	-	678	678	-	-	-	-	678	
C (SD345)		D13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		D16 ㄗ	D16	-	-	-	-	-	-	-	-
	D19		-	-	-	-	258	-	258	258	258
	D22		-	-	-	-	-	-	-	-	-
	D25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	D29 ㄗ	計	-	-	-	-	258	-	258	258	258
		D29	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		D32	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	D32	計	-	-	-	-	-	-	-	-	
	D35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	D38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	D41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	D51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	Cの合計		-	-	-	-	258	-	258	258	258
	合 計 (SD345)		1541	229	1770	1770	5631	898	6529	6529	8299

機械式継手箇所数 (普通鉄筋)

鉄筋径	箇所数	
	上部工施工	合計
D16		
D19		
D22	71	71
D25		
D29		
D32		
D35		
D38		
D41		
D51		
合 計	71	71

機械式鉄筋定着工法数量表 (上部工施工)

鉄筋径	箇 所 数					
	0<L≤1m	1m<L≤2m	2m<L≤3m	3m<L≤4m	4m<L≤5m	5m<L≤6m
D19(エポキシ樹脂塗装鉄筋)	132					
合 計						132

鉄筋加工寸法表 (SD345)

<div><div>主 筋 せん断補強筋</div><div></div><div>鋭角フック</div><div></div><div>半円形フック</div><div></div><div>直角フック</div><div></div><div>▲L=2L-a</div></div>											
径	θ ≤ 90° R=3.0φ	θ > 90° R=5.5φ	θ = 45°		θ = 60°		θ = 90°		θ = 135°		
	a	▲L	a	▲L	a	▲L	a	▲L	a	▲L	
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3	
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4	
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5	
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5	
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6	
D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7	
D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8	
D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8	
D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9	
D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10	
D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12	

注1) ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) 印は機械式継手位置を表す。

道 東 自 動 車 道 ト マ マ 川 橋 (P C 上 部 工) エ 事			
図面の種類	中トママ鷗川橋 A2橋台配筋図(その11)		
縮 尺	-	図面番号	40 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

A1橋台

A2橋台

正面図 S=1:125

正面図 S=1:125

左側ウイング側面図

左側ウイング側面図

橋座面詳細図 S=1:125

橋座面詳細図 S=1:125

右側ウイング側面図

右側ウイング側面図

支承詳細図 S=1:75

支承詳細図 S=1:75

A1橋台コンクリート表面保護工数量表

A2橋台コンクリート表面保護工数量表

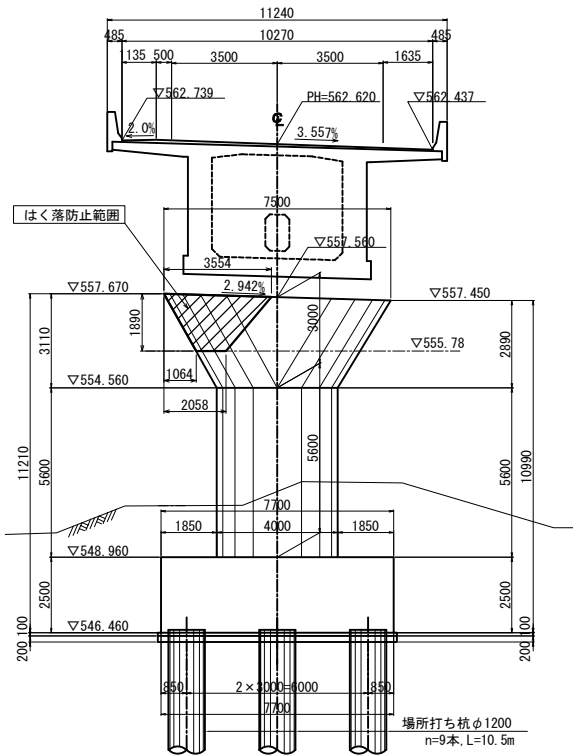
品名	単位	数量
橋座面	m ²	27.820
無収縮モルタル	m ²	-4.621
台座側面	m ²	3.152
橋座前面	m ²	5.350
パラベット前面	m ²	28.441
パラベット前面ハンチ	m ²	6.805
あご前面	m ²	8.555
左側ウイング	m ²	3.973
右側ウイング	m ²	3.956
合計	m ²	83.4

品名	単位	数量
橋座面	m ²	27.924
無収縮モルタル	m ²	-4.621
台座側面	m ²	3.010
橋座前面	m ²	5.370
パラベット前面	m ²	28.402
パラベット前面ハンチ	m ²	6.831
あご前面	m ²	8.608
左側ウイング	m ²	3.940
右側ウイング	m ²	3.969
合計	m ²	83.4

道東自動車道 トマム川橋（P.C上部工）工事			
図面の種類	中トマム鷗川橋		
	橋台表面保護工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	41 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

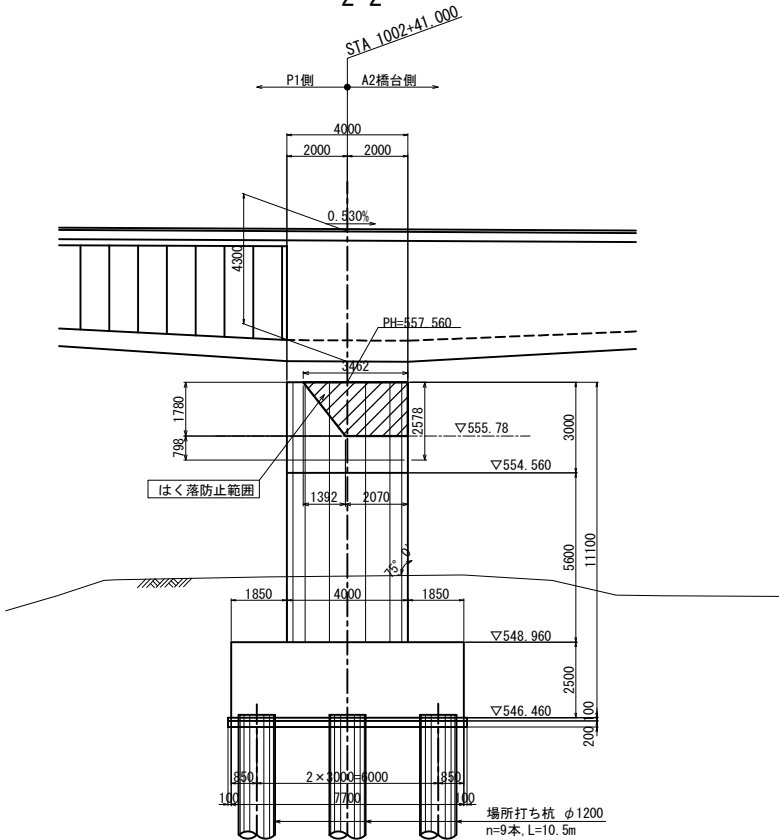
P2橋脚 (I 期線)

終点側正面図
1-1



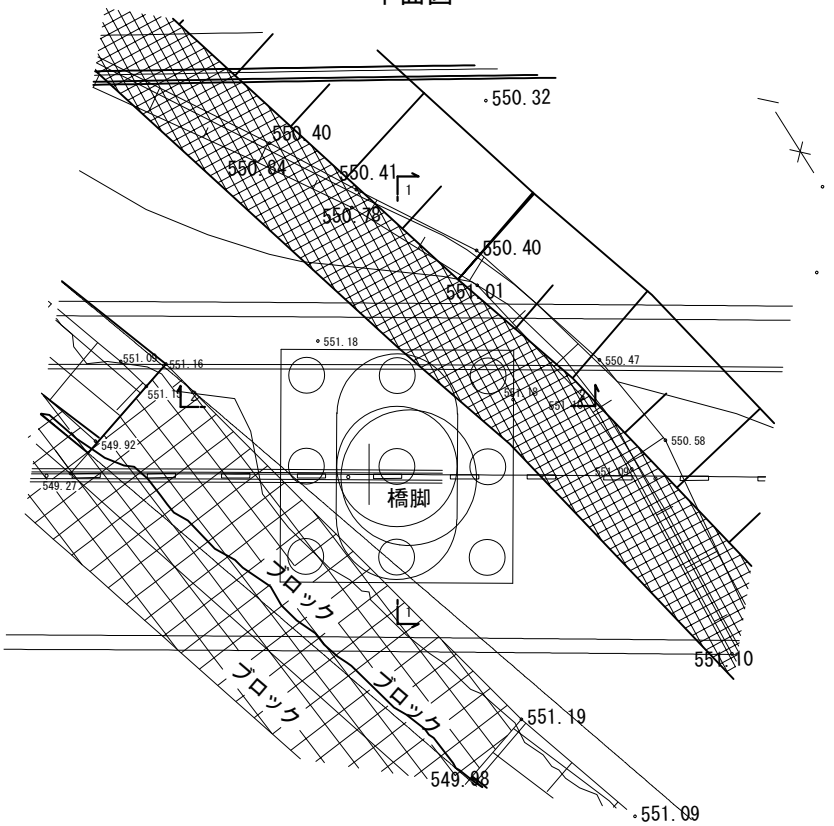
DL=540.000

柱左側側面図
2-2




DL=540.000

平面図



数量表

はく落防止対策工 (連続縦断シート)	単位	数量
はく落防止面積 (下部工)	m2	10.28

注記)
※ ハッチング部  は、はく落対策範囲を示す。

道東自動車道 トマム川橋 (P.C.上部工) 工事			
図面の種類	中トマム鷗川橋 はく落防止対策工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	42 / 42
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		